

新城市男女共同参画に関する市民意識調査
結 果 報 告 書

平成31年3月

新 城 市

調査の概要

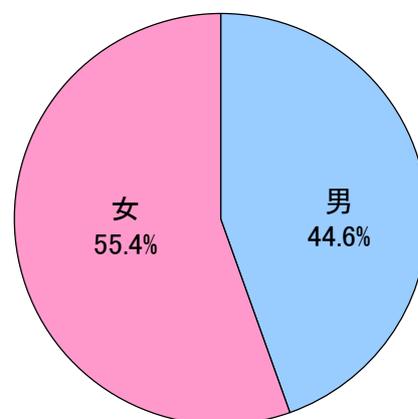
- 1 調査の目的
第2次新城市男女共同参画プラン策定の基礎資料とする。
- 2 対象
新城市に在住の満18歳以上の男女1,000人
- 3 抽出方法
住民基本台帳による層化無作為抽出
※住民基本台帳により、地区（旧市町村）別、年齢層別、男女別を設定
- 4 調査方法
郵送配布、郵送回収
- 5 調査期間
平成30年
- 6 調査項目
 - (1) 属性（あなた自身のことについて）
 - (2) 男女平等について
 - (3) 結婚、家庭生活について
 - (4) 子育て、子どもの教育について
 - (5) 働くことについて
 - (6) 配偶者からの暴力（DV）について
 - (7) 地域活動などへの参加について
 - (8) 介護について
 - (9) 男女共同参画社会に関する意識について
- 7 回収結果
 - (1) 調査票配付数 1,000通
 - (2) 回収数 303通
 - (3) 回収率 30.3%
- 8 報告書の見方
 - (1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため、パーセントの合計が100%にならないこともあります。
 - (2) 基礎となるべき実数は、件数または調査数として掲載しました。比率は、この件数を100%として算出しています。
 - (3) 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数は回答者数とし、その項目を選び○印をつけた人が全体から見てどれだけの割合なのかという見方をしました。そのため、各項目の比率を合計すると100%を超えます。

1 あなた自身のことについて

Q1 あなたの性別についてお答えください。(○は1つだけ)

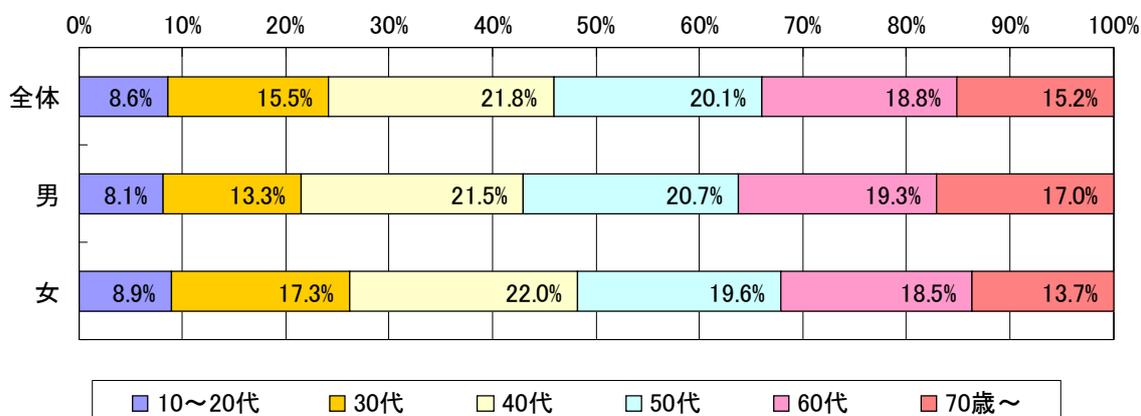
「男性」が44.6%、「女性」が55.4%

全体	303人	100.0%
男	135人	44.6%
女	168人	55.4%



Q2 あなたの年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

回答者の年齢は、「40代」が21.8%と最も多く、以下「50代」が20.1%、「60代」が18.8%、「30代」が15.5%、「70歳以上」が15.2%、「10～20代」が8.6%となっています。



	10~20代	30代	40代	50代	60代	70歳~	合計
全体	26人 8.6%	47人 15.5%	66人 21.8%	61人 20.1%	57人 18.8%	46人 15.2%	303人 100.0%
男	11人 8.1%	18人 13.3%	29人 21.5%	28人 20.7%	26人 19.3%	23人 17.0%	135人 100.0%
女	15人 8.9%	29人 17.3%	37人 22.0%	33人 19.6%	31人 18.5%	23人 13.7%	168人 100.0%

Q3 あなたの職業についてお答えください。2つ以上仕事をお持ちの方は、主なものをお答えください。(〇は1つだけ)

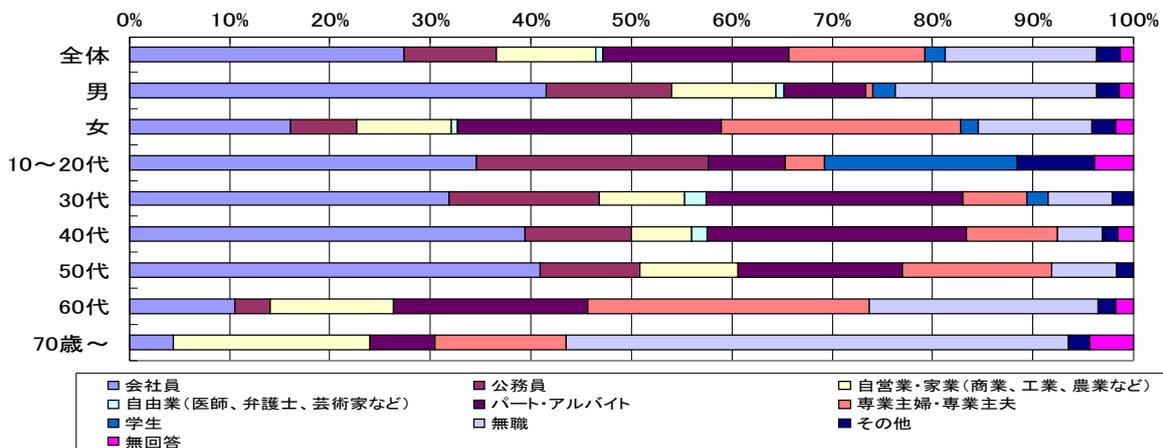
男性は「会社員」が41.5%

女性は「パート・アルバイト」が26.2%、「専業主婦」が23.8%

全体では、「会社員」が27.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が18.5%、「無職」が15.2%、「専業主婦・主夫」が13.5%となっています。

男女別では「会社員」では、男性41.5%に対して女性が16.1%、「パート・アルバイト」では、男性が8.1%に対して女性が26.2%となっています。

年代別では、10～20代は「会社員」が34.6%、30代は「会社員」が31.9%、「パート・アルバイト」25.5%、40代は「会社員」が39.4%、「パート・アルバイト」が25.8%、50代では「会社員」が41.0%、60代は「専業主婦・主夫」が28.1%、「無職」が22.8%、70歳以上は「無職」が50%、「自営業・家業」が19.6%となっています。



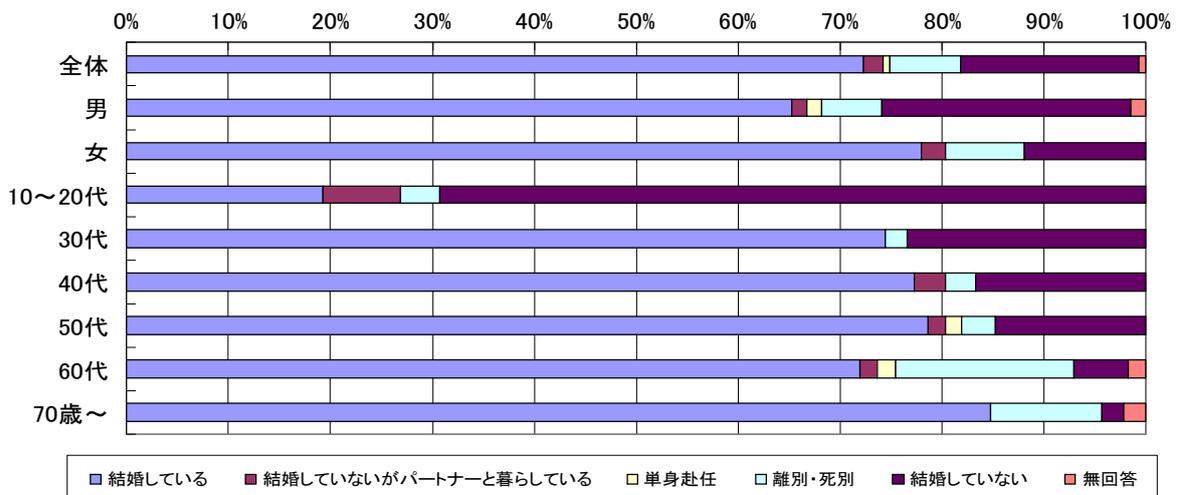
	会社員	公務員	自営業・家業 (商業、工業、農業など)	自由業(医師、 弁護士、芸術家など)	パート・アルバイト	専業主婦・専業主夫	学生	無職	その他	無回答	合計
全体	83人 27.4%	28人 9.2%	30人 9.9%	2人 0.7%	56人 18.5%	41人 13.5%	6人 2.0%	46人 15.2%	7人 2.3%	4人 1.3%	303人 100.0%
男	56人 41.5%	17人 12.6%	14人 10.4%	1人 0.7%	11人 8.1%	1人 0.7%	3人 2.2%	27人 20.0%	3人 2.2%	2人 1.5%	135人 100.0%
女	27人 16.1%	11人 6.5%	16人 9.5%	1人 0.6%	44人 26.2%	40人 23.8%	3人 1.8%	19人 11.3%	4人 2.4%	3人 1.8%	168人 100.0%
10～20代	9人 34.6%	6人 23.1%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 7.7%	1人 3.8%	5人 19.2%	0人 0.0%	2人 7.7%	1人 3.8%	26人 100.0%
30代	15人 31.9%	7人 14.9%	4人 8.5%	1人 2.1%	12人 25.5%	3人 6.4%	1人 2.1%	3人 6.4%	1人 2.1%	0人 0.0%	47人 100.0%
40代	26人 39.4%	7人 10.6%	4人 6.1%	1人 1.5%	17人 25.8%	6人 9.1%	0人 0.0%	3人 4.5%	1人 1.5%	1人 1.5%	66人 100.0%
50代	25人 41.0%	6人 9.8%	6人 9.8%	0人 0.0%	10人 16.4%	9人 14.8%	0人 0.0%	4人 6.6%	1人 1.6%	0人 0.0%	61人 100.0%
60代	6人 10.5%	2人 3.5%	7人 12.3%	0人 0.0%	11人 19.3%	16人 28.1%	0人 0.0%	13人 22.8%	1人 1.8%	1人 1.8%	57人 100.0%
70歳～	2人 4.3%	0人 0.0%	9人 19.6%	0人 0.0%	3人 6.5%	6人 13.0%	0人 0.0%	23人 50.0%	1人 2.2%	2人 4.3%	46人 100.0%

Q4 あなたは現在どのような生活をされていますか。(1つに○)

**未婚率は「30代」23.4%、「40代」16.7%、「50代」14.8%
うち、男性が24.4%、女性が11.9%**

全体では、「結婚している」が72.3%で、「結婚していない」が17.5%、「離別・死別」が6.9%となっています。

年齢別の「既婚率」は、10～20代は19.2%、30代で74.5%、40代で77.3%、50代で78.7%となっています。

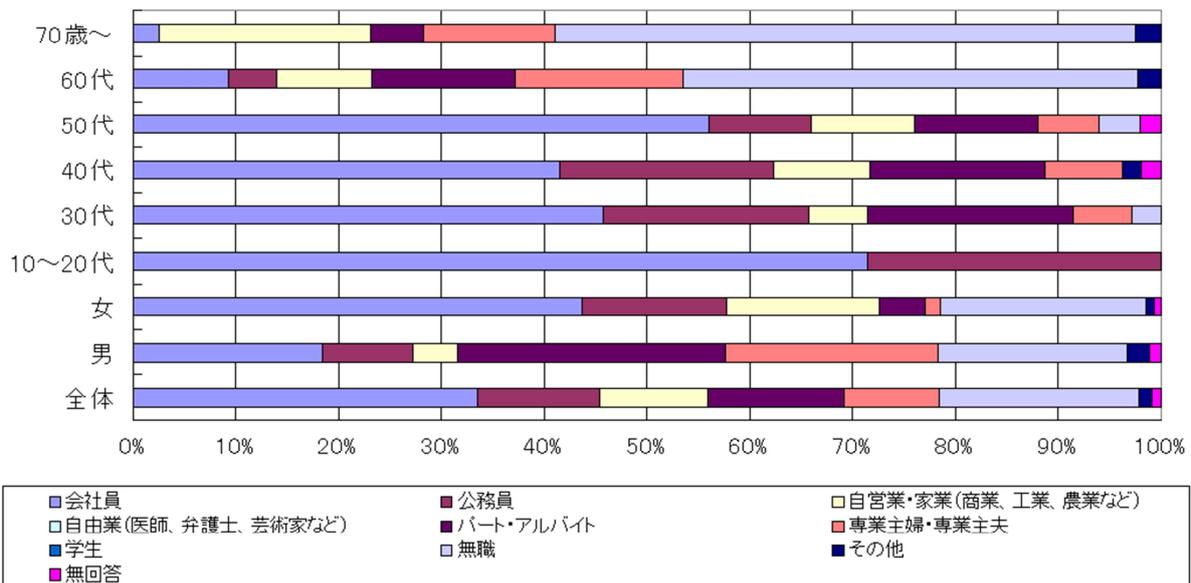


	結婚している	結婚していないがパートナーと暮らしている	単身赴任	離別・死別	結婚していない	無回答	合計
全体	219人 72.3%	6人 2.0%	2人 0.7%	21人 6.9%	53人 17.5%	2人 0.7%	303人 100.0%
男	88人 65.2%	2人 1.5%	2人 1.5%	8人 5.9%	33人 24.4%	2人 1.5%	135人 100.0%
女	131人 78.0%	4人 2.4%	0人 0.0%	13人 7.7%	20人 11.9%	0人 0.0%	168人 100.0%
10～20代	5人 19.2%	2人 7.7%	0人 0.0%	1人 3.8%	18人 69.2%	0人 0.0%	26人 100.0%
30代	35人 74.5%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 2.1%	11人 23.4%	0人 0.0%	47人 100.0%
40代	51人 77.3%	2人 3.0%	0人 0.0%	2人 3.0%	11人 16.7%	0人 0.0%	66人 100.0%
50代	48人 78.7%	1人 1.6%	1人 1.6%	2人 3.3%	9人 14.8%	0人 0.0%	61人 100.0%
60代	41人 71.9%	1人 1.8%	1人 1.8%	10人 17.5%	3人 5.3%	1人 1.8%	57人 100.0%
70歳～	39人 84.8%	0人 0.0%	0人 0.0%	5人 10.9%	1人 2.2%	1人 2.2%	46人 100.0%

Q5 Q4で、1. 結婚している、2. 結婚していないがパートナーと暮らしている、3. 結婚しているが単身赴任と答えた方にお聞きます。あなたの配偶者またはパートナーのお仕事についてお答えください。(1つに○)

妻は「パート・アルバイト」17.8%、「専業主婦」14.1%
夫は「会社員」35.1%、「無職」17.7%

全体では、「会社員」が25.1%、「無職」が14.5%、「パート・アルバイト」9.9%となっています。男女別では、男性の配偶者では、「パート・アルバイト」が17.8%と最も高く、「専業主婦」「会社員」「無職」と続きます。女性の配偶者では、「会社員」が35.1%と最も高く、「無職」「自営業・家業」「公務員」となっています。

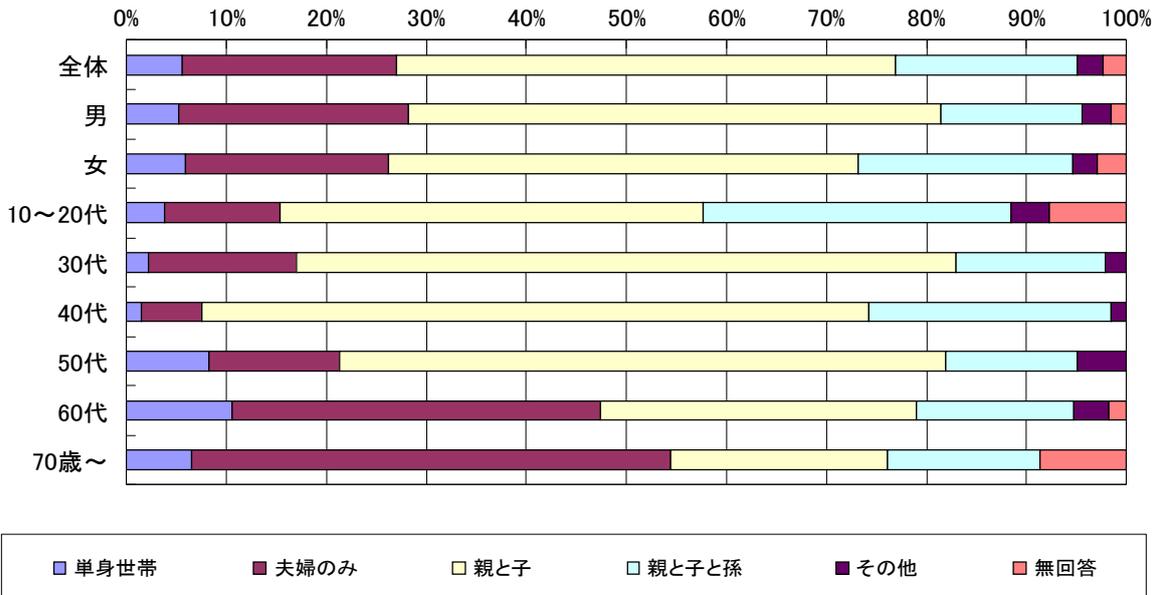


	会社員	公務員	自営業・家業 (商業、工業、農業など)	自由業(医師、 弁護士、芸術家 など)	パート・ア ルバイト	専業主婦・ 専業主夫	学生	無職	その他	無回答	合計
全体	76人 25.1%	27人 8.9%	24人 7.9%	0人 0.0%	30人 9.9%	21人 6.9%	0人 0.0%	44人 14.5%	3人 1.0%	2人 0.7%	227人 74.9%
男	17人 12.6%	8人 5.9%	4人 3.0%	0人 0.0%	24人 17.8%	19人 14.1%	0人 0.0%	17人 12.6%	2人 1.5%	1人 0.7%	92人 68.1%
女	59人 35.1%	19人 11.3%	20人 11.9%	0人 0.0%	6人 3.6%	2人 1.2%	0人 0.0%	27人 16.1%	1人 0.6%	1人 0.6%	135人 80.4%
10~20代	5人 19.2%	2人 7.7%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	7人 26.9%
30代	16人 34.0%	7人 14.9%	2人 4.3%	0人 0.0%	7人 14.9%	2人 4.3%	0人 0.0%	1人 2.1%	0人 0.0%	0人 0.0%	35人 74.5%
40代	22人 33.3%	11人 16.7%	5人 7.6%	0人 0.0%	9人 13.6%	4人 6.1%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 1.5%	1人 1.5%	53人 80.3%
50代	28人 45.9%	5人 8.2%	5人 8.2%	0人 0.0%	6人 9.8%	3人 4.9%	0人 0.0%	2人 3.3%	0人 0.0%	1人 1.6%	50人 82.0%
60代	4人 7.0%	2人 3.5%	4人 7.0%	0人 0.0%	6人 10.5%	7人 12.3%	0人 0.0%	19人 33.3%	1人 1.8%	0人 0.0%	43人 75.4%
70歳~	1人 2.2%	0人 0.0%	8人 17.4%	0人 0.0%	2人 4.3%	5人 10.9%	0人 0.0%	22人 47.8%	1人 2.2%	0人 0.0%	39人 84.8%

Q6 あなたの家族構成についてお聞きします。(1つに○)

2世帯世帯(親と子)が49.8%

家族構成は、「親と子の2世帯世帯」が49.8%、「夫婦のみ」21.5%、「親と子と孫の3世代世帯」18.2%、「単身世帯」が5.6%となっています。

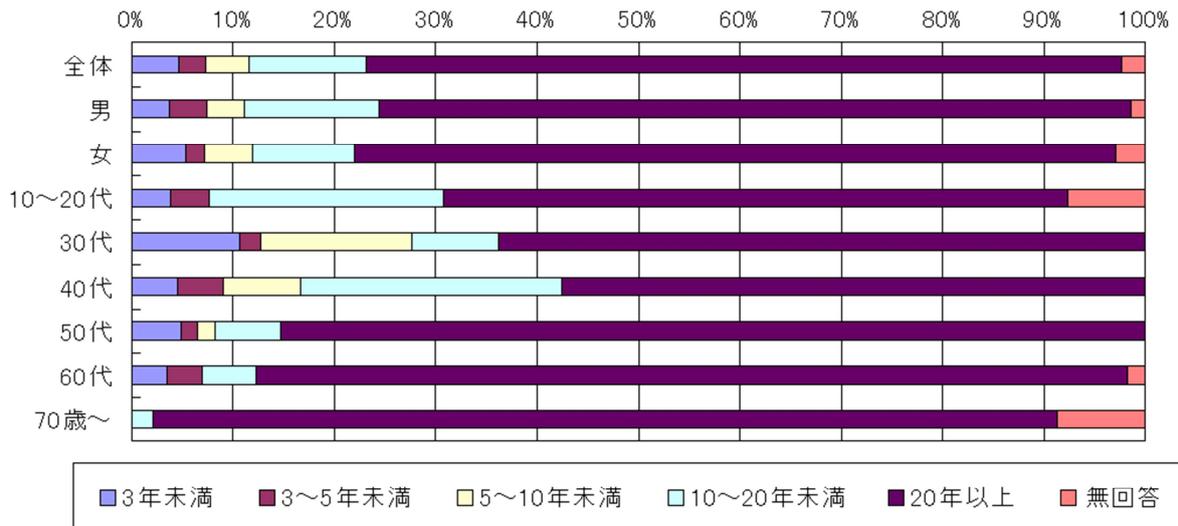


	単身世帯	夫婦のみ	親と子	親と子と孫	その他	無回答	合計
全体	17人	65人	151人	55人	8人	7人	303人
	5.6%	21.5%	49.8%	18.2%	2.6%	2.3%	100.0%
男	7人	31人	72人	19人	4人	2人	135人
	5.2%	23.0%	53.3%	14.1%	3.0%	1.5%	100.0%
女	10人	34人	79人	36人	4人	5人	168人
	6.0%	20.2%	47.0%	21.4%	2.4%	3.0%	100.0%
10~20代	1人	3人	11人	8人	1人	2人	26人
	3.8%	11.5%	42.3%	30.8%	3.8%	7.7%	100.0%
30代	1人	7人	31人	7人	1人	0人	47人
	2.1%	14.9%	66.0%	14.9%	2.1%	0.0%	28.0%
40代	1人	4人	44人	16人	1人	0人	66人
	1.5%	6.1%	66.7%	24.2%	1.5%	0.0%	39.3%
50代	5人	8人	37人	8人	3人	0人	61人
	8.2%	13.1%	60.7%	13.1%	4.9%	0.0%	36.3%
60代	6人	21人	18人	9人	2人	1人	57人
	10.5%	36.8%	31.6%	15.8%	3.5%	1.8%	33.9%
70歳~	3人	22人	10人	7人	0人	4人	46人
	6.5%	47.8%	21.7%	15.2%	0.0%	8.7%	27.4%

Q7 あなたは、本市に住んで何年になりますか。(合併前にお住いの方はその居住期間も加えてください) ((1つに〇))

新城市に住んで20年以上が74.6%

「20年以上」が74.6%、「10～20年未満」が11.6%、「3年未満」が4.6%、「5～10年未満」4.3%、「3～5年未満」が2.6%となっています。



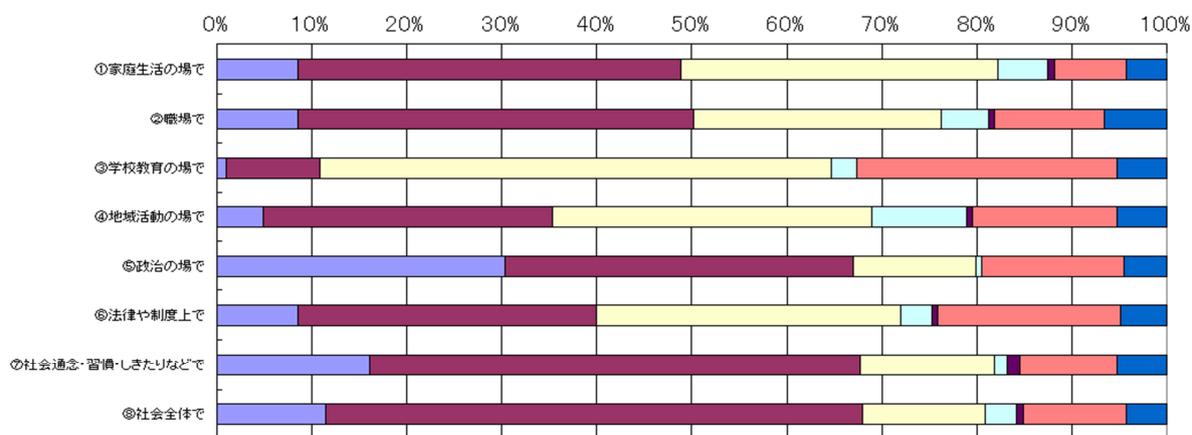
	3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	無回答	合計
全体	14人 4.6%	8人 2.6%	13人 4.3%	35人 11.6%	226人 74.6%	7人 2.3%	303人 100.0%
男	5人 3.7%	5人 3.7%	5人 3.7%	18人 13.3%	100人 74.1%	2人 1.5%	135人 100.0%
女	9人 5.4%	3人 1.8%	8人 4.8%	17人 10.1%	126人 75.0%	5人 3.0%	168人 100.0%
10～20代	1人 3.8%	1人 3.8%	0人 0.0%	6人 23.1%	16人 61.5%	2人 7.7%	26人 100.0%
30代	5人 10.6%	1人 2.1%	7人 14.9%	4人 8.5%	30人 63.8%	0人 0.0%	47人 28.0%
40代	3人 4.5%	3人 4.5%	5人 7.6%	17人 25.8%	38人 57.6%	0人 0.0%	66人 39.3%
50代	3人 4.9%	1人 1.6%	1人 1.6%	4人 6.6%	52人 85.2%	0人 0.0%	61人 36.3%
60代	2人 3.5%	2人 3.5%	0人 0.0%	3人 5.3%	49人 86.0%	1人 1.8%	57人 33.9%
70歳～	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 2.2%	41人 89.1%	4人 8.7%	46人 27.4%

2 男女平等について

Q8 あなたは、次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。
(○は1つ、合計8つ)

学校教育の場では「平等」は53.8%
その他は「男性優遇」

「平等」と回答した人の割合は、高い順に「学校教育の場」53.8%、「地域活動の場」33.7%、「家庭生活の場」33.3%、「法律や制度上」32.0%、「職場」26.1%、「社会通念・習慣・しきたりなど」14.2%、「政治の場」及び「社会全体」12.9%となっています。



■ 男性の方が非常に優遇	■ どちらかといえば男性の方が優遇	□ 平等
□ どちらかといえば女性の方が優遇	■ 女性の方が非常に優遇	■ わからない
■ 無回答		

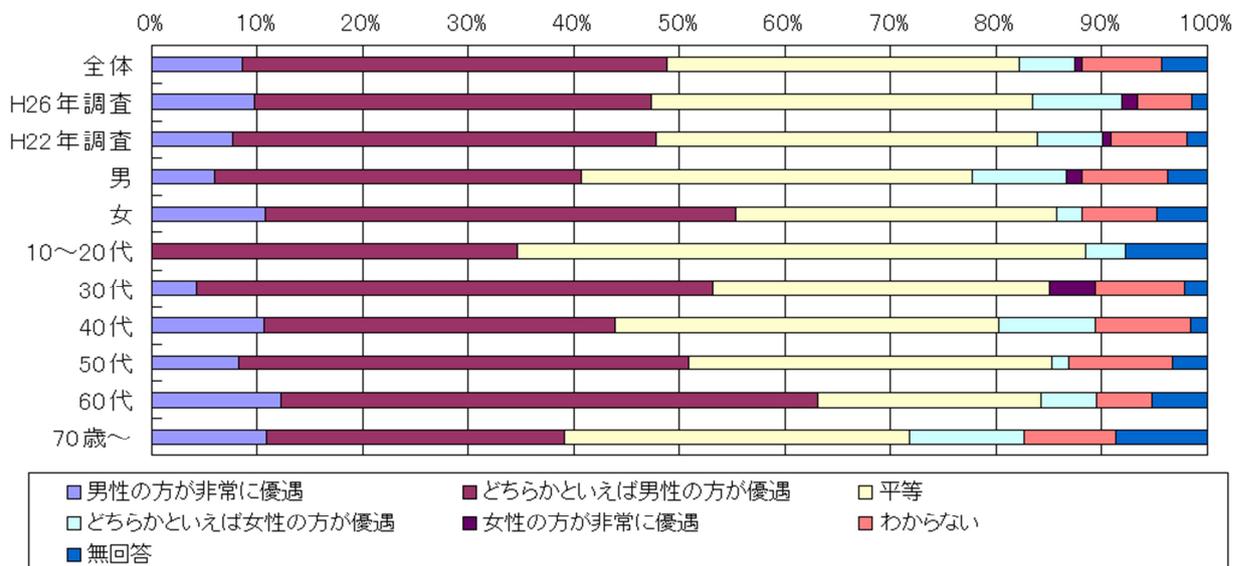
		男性の方が非常に優遇	どちらかといえば男性の方が優遇	平等	どちらかといえば女性の方が優遇	女性の方が非常に優遇	わからない	無回答	件数
①家庭生活の場で	全体	8.6%	40.3%	33.3%	5.3%	0.7%	7.6%	4.3%	303
②職場で	全体	8.6%	41.6%	26.1%	5.0%	0.7%	11.6%	6.6%	303
③学校教育の場で	全体	1.0%	9.9%	53.8%	2.6%	0.0%	27.4%	5.3%	303
④地域活動の場で	全体	5.0%	30.4%	33.7%	9.9%	0.7%	15.2%	5.3%	303
⑤政治の場で	全体	30.4%	36.6%	12.9%	0.7%	0.0%	14.9%	4.6%	303
⑥法律や制度上で	全体	8.6%	31.4%	32.0%	3.3%	0.7%	19.1%	5.0%	303
⑦社会通念・習慣・しきたりなどで	全体	16.2%	51.5%	14.2%	1.3%	1.3%	10.2%	5.3%	303
⑧社会全体で	全体	11.6%	56.4%	12.9%	3.3%	0.7%	10.9%	4.3%	303

Q8 ①家庭生活の場で

家庭生活の場では、「平等」33.3%、「男性優遇」40.3%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている40.3%+男性の方が非常に優遇されている8.6%)が48.8%、「平等」が33.3%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている5.3%+女性の方が非常に優遇されている0.7%)が6.0%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」割合が減少しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が40.7%、「平等」が37.0%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が55.3%、「平等」が30.4%となっています。



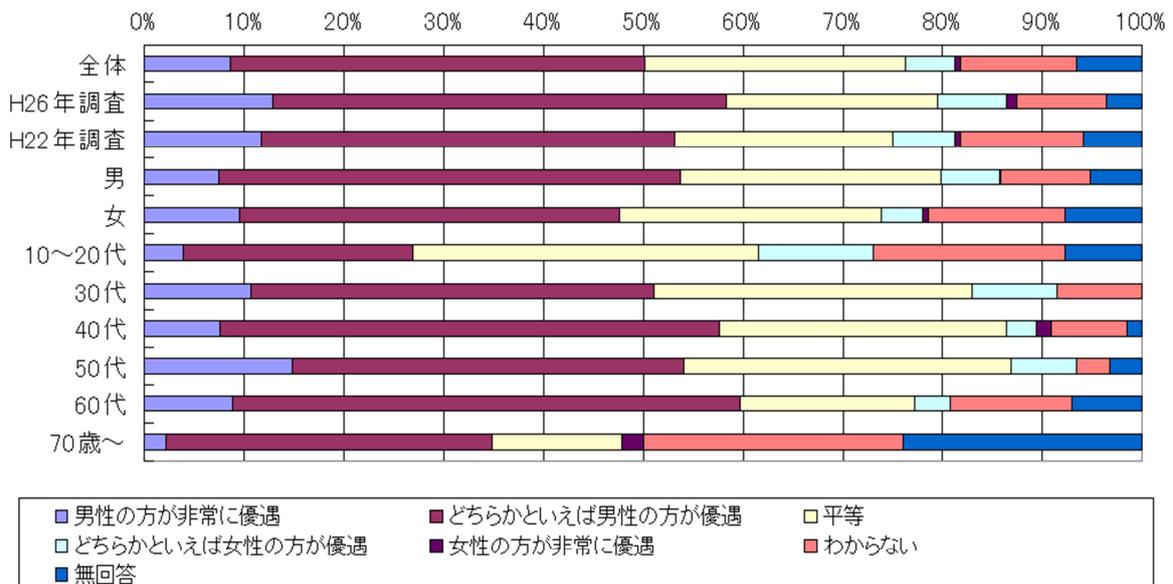
	男性の方に優遇が非	えどちらかと方い が優遇	平等	えどちらかと方い が優遇	女性の方に優遇が非	わからない	無回答	件数
全体	8.6%	40.3%	33.3%	5.3%	0.7%	7.6%	4.3%	303
H26年調査	9.7%	37.6%	36.1%	8.4%	1.5%	5.1%	1.5%	391
H22年調査	7.6%	40.1%	36.1%	6.2%	0.8%	7.2%	1.9%	471
男	5.9%	34.8%	37.0%	8.9%	1.5%	8.1%	3.7%	135
女	10.7%	44.6%	30.4%	2.4%	0.0%	7.1%	4.8%	168
10~20代	0.0%	34.6%	53.8%	3.8%	0.0%	0.0%	7.7%	26
30代	4.3%	48.9%	31.9%	0.0%	4.3%	8.5%	2.1%	47
40代	10.6%	33.3%	36.4%	9.1%	0.0%	9.1%	1.5%	66
50代	8.2%	42.6%	34.4%	1.6%	0.0%	9.8%	3.3%	61
60代	12.3%	50.9%	21.1%	5.3%	0.0%	5.3%	5.3%	57
70歳~	10.9%	28.3%	32.6%	10.9%	0.0%	8.7%	8.7%	46

Q8 ②職場で

職場では、「平等」26.1%、「男性優遇」41.6%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている41.6%+男性の方が非常に優遇されている8.6%)が50.2%、「平等」が26.1%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている5.0%+女性の方が非常に優遇されている0.7%)が5.7%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は4.9ポイント増加しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が53.3%、「平等」が25.9%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が47.6%、「平等」が26.2%となっています。



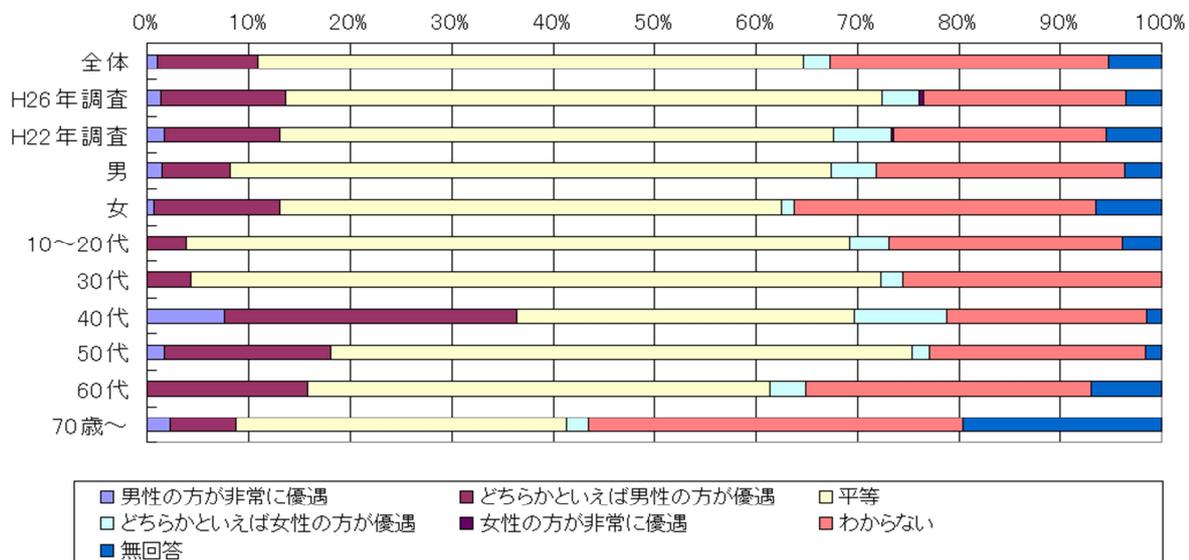
	男性の方が非常に優遇	どちらかといえば男性の方が優遇	平等	どちらかといえば女性の方が優遇	女性の方が非常に優遇	わからない	無回答	件数
全体	8.6%	41.6%	26.1%	5.0%	0.7%	11.6%	6.6%	303
H26年調査	12.8%	45.5%	21.2%	6.9%	1.0%	9.0%	3.6%	391
H22年調査	11.7%	41.4%	21.9%	6.2%	0.6%	12.3%	5.9%	471
男	7.4%	45.9%	25.9%	5.9%	0.1%	8.9%	5.2%	135
女	9.5%	38.1%	26.2%	4.2%	0.6%	13.7%	7.7%	168
10~20代	3.8%	23.1%	34.6%	11.5%	0.0%	19.2%	7.7%	26
30代	10.6%	40.4%	31.9%	8.5%	0.0%	8.5%	0.0%	47
40代	7.6%	50.0%	28.8%	3.0%	1.5%	7.6%	1.5%	66
50代	14.8%	39.3%	32.8%	6.6%	0.0%	3.3%	3.3%	61
60代	8.8%	50.9%	17.5%	3.5%	0.0%	12.3%	7.0%	57
70歳~	2.2%	32.6%	13.0%	0.0%	2.2%	26.1%	23.9%	46

Q8 ③学校教育の場で

学校教育の場では、「平等」53.8%、「男性優遇」10.9%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている9.9%+男性の方が非常に優遇されている1.0%)が10.9%、「平等」が53.8%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている2.6%+女性の方が非常に優遇されている0.0%)が2.6%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は5.0ポイント減少しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が8.2%、「平等」が59.3%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が13.1%、「平等」が49.4%となっています。



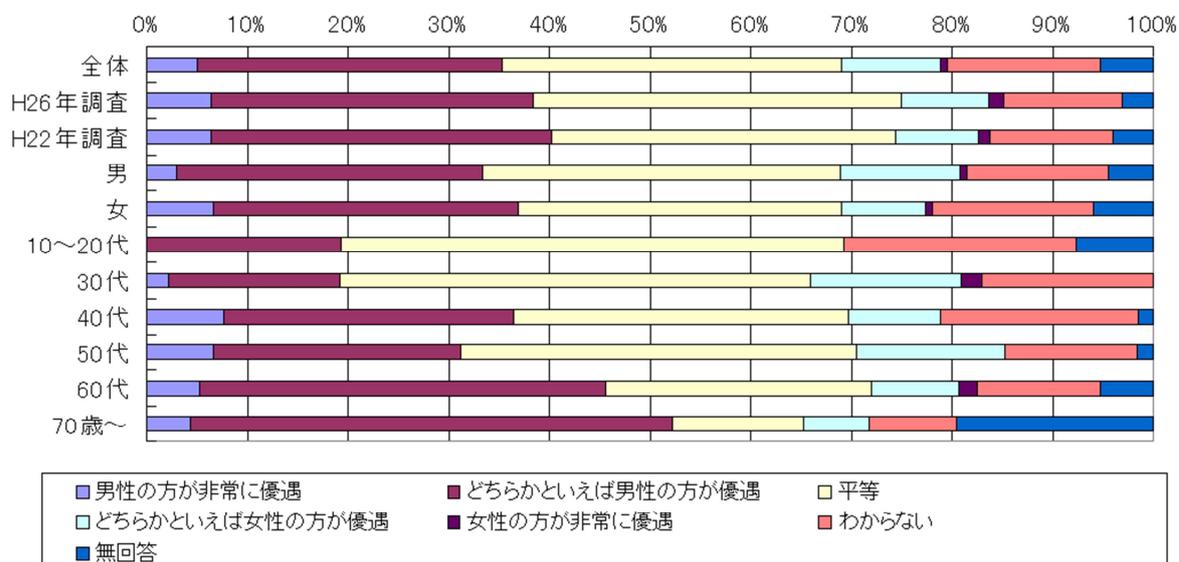
	男性の方が非常に優遇が非	えどちらかと方い が優遇 男性の方	平等	えどちらかと方い が優遇 女性の方	女性の方が非常に優遇が非	わからない	無回答	件数
全体	1.0%	9.9%	53.8%	2.6%	0.0%	27.4%	5.3%	303
H26年調査	1.3%	12.3%	58.8%	3.6%	0.5%	19.9%	3.6%	391
H22年調査	1.7%	11.3%	54.6%	5.7%	0.2%	21.0%	5.5%	471
男	1.5%	6.7%	59.3%	4.4%	0.0%	24.4%	3.7%	135
女	0.6%	12.5%	49.4%	1.2%	0.0%	29.8%	6.5%	168
10～20代	0.0%	3.8%	65.4%	3.8%	0.0%	23.1%	3.8%	26
30代	0.0%	4.3%	68.1%	2.1%	0.0%	25.5%	0.0%	47
40代	7.6%	28.8%	33.3%	9.1%	0.0%	19.7%	1.5%	66
50代	1.6%	16.4%	57.4%	1.6%	0.0%	21.3%	1.6%	61
60代	0.0%	15.8%	45.6%	3.5%	0.0%	28.1%	7.0%	57
70歳～	2.2%	6.5%	32.6%	2.2%	0.0%	37.0%	19.6%	46

Q8 ④地域活動の場で

地域活動の場では、「平等」33.7%、「男性優遇」35.4%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている30.4%+男性の方が非常に優遇されている5.0%)が35.4%、「平等」が33.7%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている10.6%+女性の方が非常に優遇されている0.0%)が2.6%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は2.9ポイント減少しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が33.4%、「平等」が35.6%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が36.9%、「平等」が32.1%となっています。



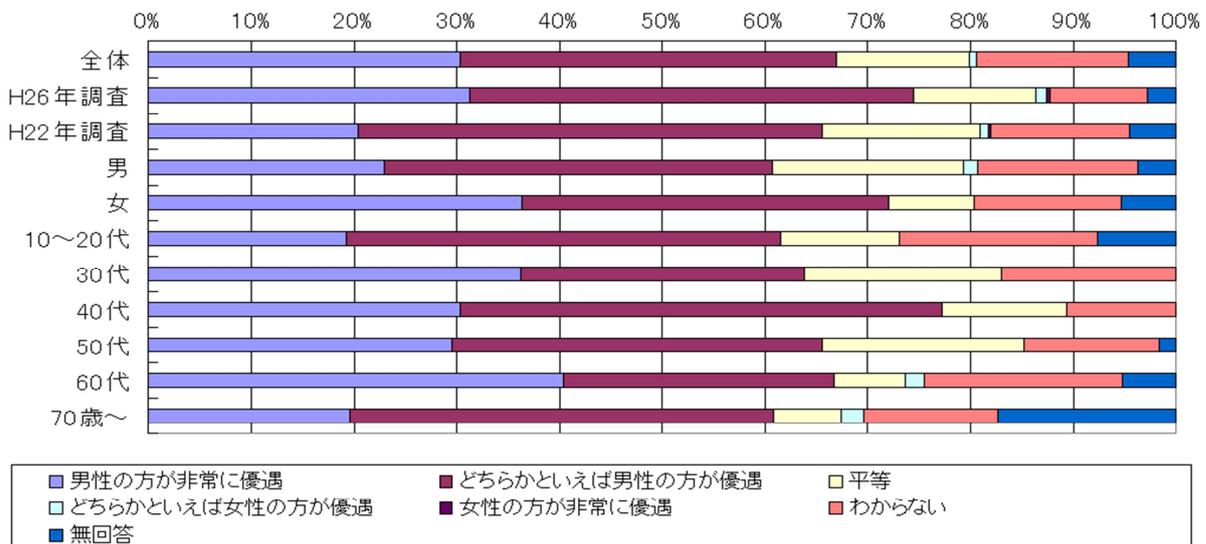
	男性の方が非常に優遇	どちらかといえば男性の方が優遇	平等	どちらかといえば女性の方が優遇	女性の方が非常に優遇	わからない	無回答	件数
全体	5.0%	30.4%	33.7%	9.9%	0.7%	15.2%	5.3%	303
H26年調査	6.4%	32.0%	36.6%	8.7%	1.5%	11.8%	3.1%	391
H22年調査	6.4%	33.8%	34.2%	8.3%	1.1%	12.3%	4.0%	471
男	3.0%	30.4%	35.6%	11.9%	0.7%	14.1%	4.4%	135
女	6.5%	30.4%	32.1%	8.3%	0.6%	16.1%	6.0%	168
10～20代	0.0%	19.2%	50.0%	0.0%	0.0%	23.1%	7.7%	26
30代	2.1%	17.0%	46.8%	14.9%	2.1%	17.0%	0.0%	47
40代	7.6%	28.8%	33.3%	9.1%	0.0%	19.7%	1.5%	66
50代	6.6%	24.6%	39.3%	14.8%	0.0%	13.1%	1.6%	61
60代	5.3%	40.4%	26.3%	8.8%	1.8%	12.3%	5.3%	57
70歳～	4.3%	47.8%	13.0%	6.5%	0.0%	8.7%	19.6%	46

Q8 ⑤政治の場で

政治の場では、「平等」12.9%、「男性優遇」67.0%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている36.6%+男性の方が非常に優遇されている30.4%)が67.0%、「平等」が12.9%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている0.7%+女性の方が非常に優遇されている0.0%)が0.7%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は0.9ポイント増加しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が60.8%、「平等」が18.5%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が72.0%、「平等」が8.3%となっています。



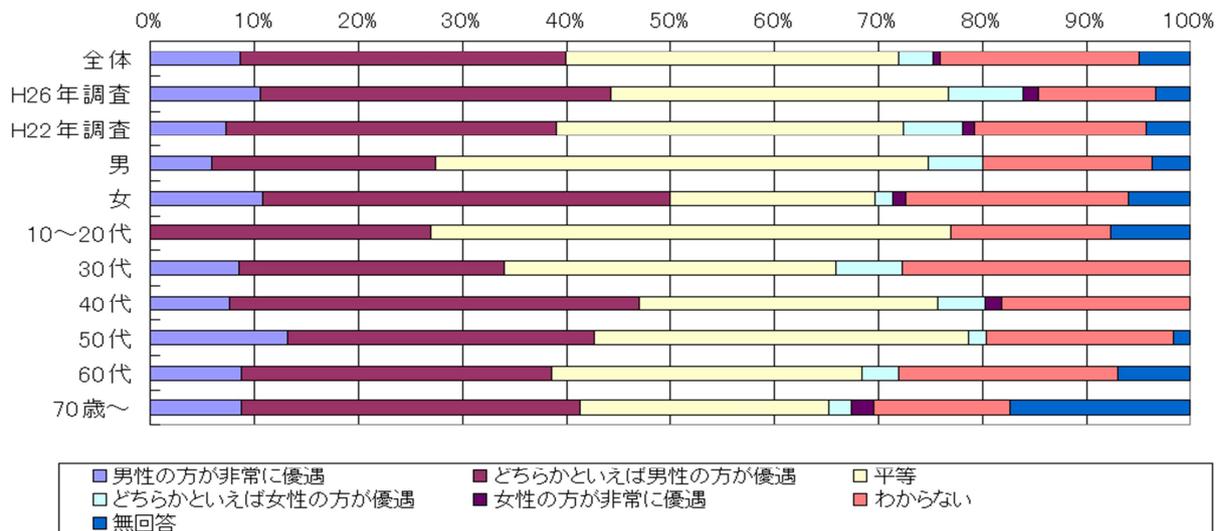
	男性の方が非常に優遇	えど が 優 遇	えど が 優 遇	平等	えど が 優 遇	女性の方が非常に優遇	わからない	無回答	件数
全体	30.4%	36.6%	12.9%	0.7%	0.0%	14.9%	4.6%	303	
H26年調査	31.2%	43.2%	12.0%	1.0%	0.3%	9.5%	2.8%	391	
H22年調査	20.4%	45.2%	15.3%	0.8%	0.2%	13.6%	4.5%	471	
男	23.0%	37.8%	18.5%	1.5%	0.0%	15.6%	3.7%	135	
女	36.3%	35.7%	8.3%	0.0%	0.0%	14.3%	5.4%	168	
10～20代	19.2%	42.3%	11.5%	0.0%	0.0%	19.2%	7.7%	26	
30代	36.2%	27.7%	19.1%	0.0%	0.0%	17.0%	0.0%	47	
40代	30.3%	47.0%	12.1%	0.0%	0.0%	10.6%	0.0%	66	
50代	29.5%	36.1%	19.7%	0.0%	0.0%	13.1%	1.6%	61	
60代	40.4%	26.3%	7.0%	1.8%	0.0%	19.3%	5.3%	57	
70歳～	19.6%	41.3%	6.5%	2.2%	0.0%	13.0%	17.4%	46	

Q8 ⑥法律や制度上で

法律や制度上では、「平等」32.0%、「男性優遇」40.0%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている31.4%+男性の方が非常に優遇されている8.6%)が40.0%、「平等」が32.0%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている3.3%+女性の方が非常に優遇されている0.7%)が4.0%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は0.5ポイント減少しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が27.4%、「平等」が47.4%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が50.0%、「平等」が19.6%となっています。



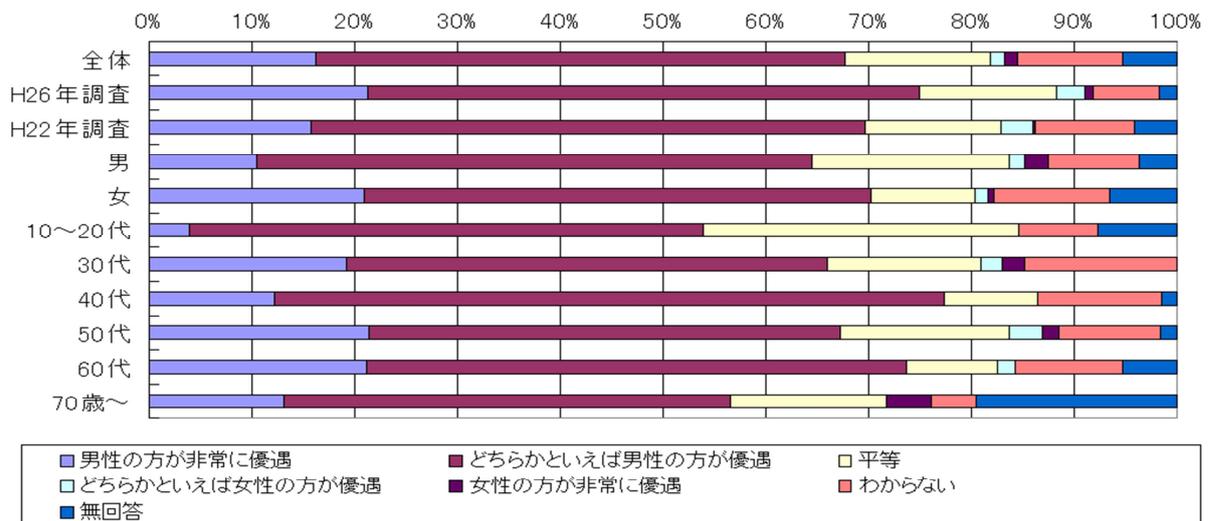
	男性の方に優遇が非	えど が 優 遇 が 非 常 に 優 遇 が 非	平 等	えど が 優 遇 が 非 常 に 優 遇 が 非	女 性 に の 優 遇 が 非	わ か ら な い	無 回 答	件 数
全体	8.6%	31.4%	32.0%	3.3%	0.7%	19.1%	5.0%	303
H26年調査	10.5%	33.8%	32.5%	7.2%	1.5%	11.3%	3.3%	391
H22年調査	7.2%	31.8%	33.3%	5.7%	1.1%	16.6%	4.2%	471
男	5.9%	21.5%	47.4%	5.2%	0.0%	16.3%	3.7%	135
女	10.7%	39.3%	19.6%	1.8%	1.2%	21.4%	6.0%	168
10～20代	0.0%	26.9%	50.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	26
30代	8.5%	25.5%	31.9%	6.4%	0.0%	27.7%	0.0%	47
40代	7.6%	39.4%	28.8%	4.5%	1.5%	18.2%	0.0%	66
50代	13.1%	29.5%	36.1%	1.6%	0.0%	18.0%	1.6%	61
60代	8.8%	29.8%	29.8%	3.5%	0.0%	21.1%	7.0%	57
70歳～	8.7%	32.6%	23.9%	2.2%	2.2%	13.0%	17.4%	46

Q8 ⑦社会通念・習慣・しきたりなどで

社会通念・習慣・しきたりなどでは
「平等」14.2%、「男性優遇」67.7%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている51.5%+男性の方が非常に優遇されている16.2%)が67.7%、「平等」が14.2%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている1.3%+女性の方が非常に優遇されている1.3%)が2.6%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は0.9ポイント増加しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が64.5%、「平等」が19.3%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が70.2%、「平等」が10.1%となっています。



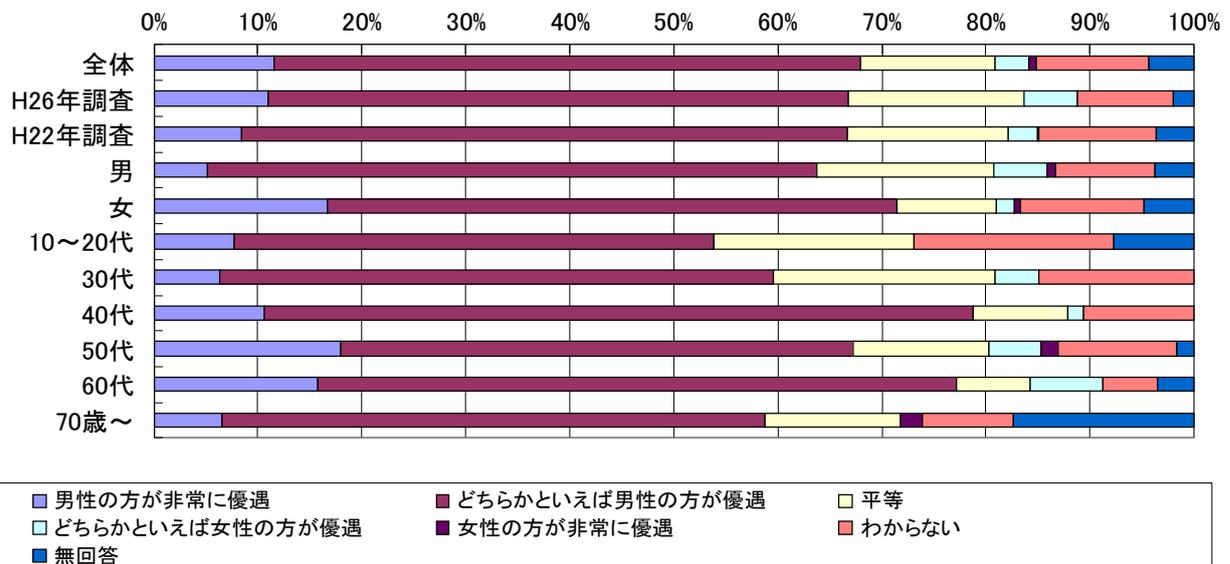
	男性の方が非常に優遇	えど ばち ら が 優 遇	平 等	えど ばち ら が 優 遇	女 性 の 方 が 非 常 に 優 遇	わ か ら な い	無 回 答	件 数
全体	16.2%	51.5%	14.2%	1.3%	1.3%	10.2%	5.3%	303
H26年調査	21.3%	53.7%	13.3%	2.8%	0.8%	6.4%	1.8%	391
H22年調査	15.7%	53.9%	13.2%	3.2%	0.2%	9.6%	4.2%	471
男	10.4%	54.1%	19.3%	1.5%	2.2%	8.9%	3.7%	135
女	20.8%	49.4%	10.1%	1.2%	0.6%	11.3%	6.5%	168
10~20代	3.8%	50.0%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	26
30代	19.1%	46.8%	14.9%	2.1%	2.1%	14.9%	0.0%	47
40代	12.1%	65.2%	9.1%	0.0%	0.0%	12.1%	1.5%	66
50代	21.3%	45.9%	16.4%	3.3%	1.6%	9.8%	1.6%	61
60代	21.1%	52.6%	8.8%	1.8%	0.0%	10.5%	5.3%	57
70歳~	13.0%	43.5%	15.2%	0.0%	4.3%	4.3%	19.6%	46

Q8 ⑧社会全体で

社会全体では「平等」12.9%、「男性優遇」68.0%

全体では、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている56.4%+男性の方が非常に優遇されている11.6%)が68.0%、「平等」が12.9%、「女性の方が優遇されている」(どちらかといえば女性のほうが優遇されていると感じている3.3%+女性の方が非常に優遇されている0.7%)が4.0%となっています。前回調査(H26)よりも「平等」の割合は4.0ポイント減少しています。

男女別では、男性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が63.7%、「平等」が17.0%、女性は、「男性の方が優遇されている」(どちらかといえば男性のほうが優遇されていると感じている+男性の方が非常に優遇されている)が71.5%、「平等」が9.5%となっています。



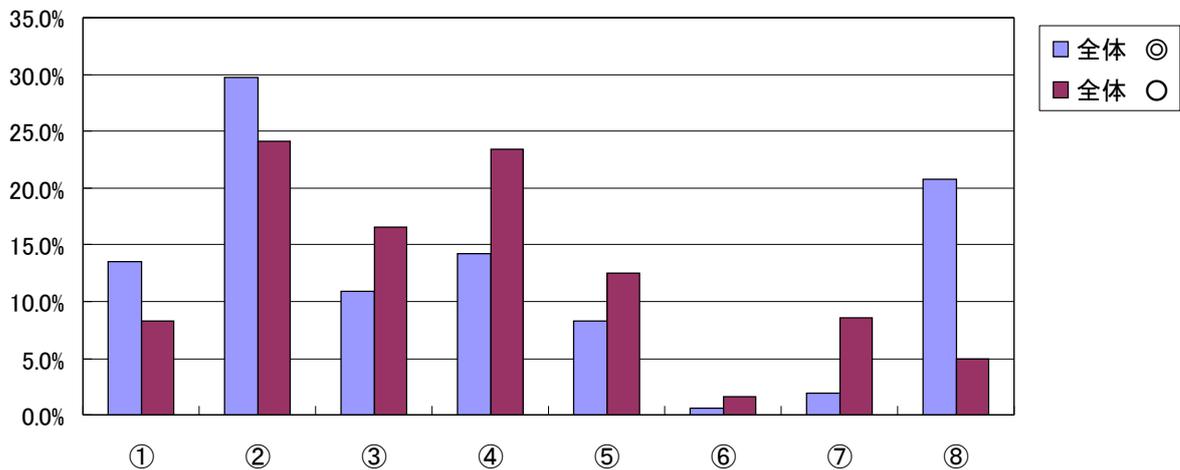
	男性の方が非常に優遇	えどちらかと方い が優遇	平等	えどちらかと方い が優遇	女性の方が非常に優遇	わからない	無回答	件数
全体	11.6%	56.4%	12.9%	3.3%	0.7%	10.9%	4.3%	303
H26年調査	11.0%	55.8%	16.9%	5.1%	0.0%	9.2%	2.0%	391
H22年調査	8.5%	58.2%	15.5%	2.8%	0.2%	11.3%	3.6%	471
男	5.2%	58.5%	17.0%	5.2%	0.7%	9.6%	3.7%	135
女	16.7%	54.8%	9.5%	1.8%	0.6%	11.9%	4.8%	168
10~20代	7.7%	46.2%	19.2%	0.0%	0.0%	19.2%	7.7%	26
30代	6.4%	53.2%	21.3%	4.3%	0.0%	14.9%	0.0%	47
40代	10.6%	68.2%	9.1%	1.5%	0.0%	10.6%	0.0%	66
50代	18.0%	49.2%	13.1%	4.9%	1.6%	11.5%	1.6%	61
60代	15.8%	61.4%	7.0%	7.0%	0.0%	5.3%	3.5%	57
70歳~	6.5%	52.2%	13.0%	0.0%	2.2%	8.7%	17.4%	46

Q9 今後、あなたが、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために最も重要と思うことは何でしょうか。（1番目に重要◎、2番目に重要○）

平等になるために重要なことは、「女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、習慣・しきたりを改めること」53.8%

全体では、「女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、習慣・しきたりを改めること」が53.8%、「女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること」が37.6%、「女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に力の向上を図ること」が27.4%となっています。

男女別でも、全体の結果と同じく「女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、習慣・しきたりを改めること」が、男性は53.3%、女性は54.2%と最も重要と考えられている結果になりました。

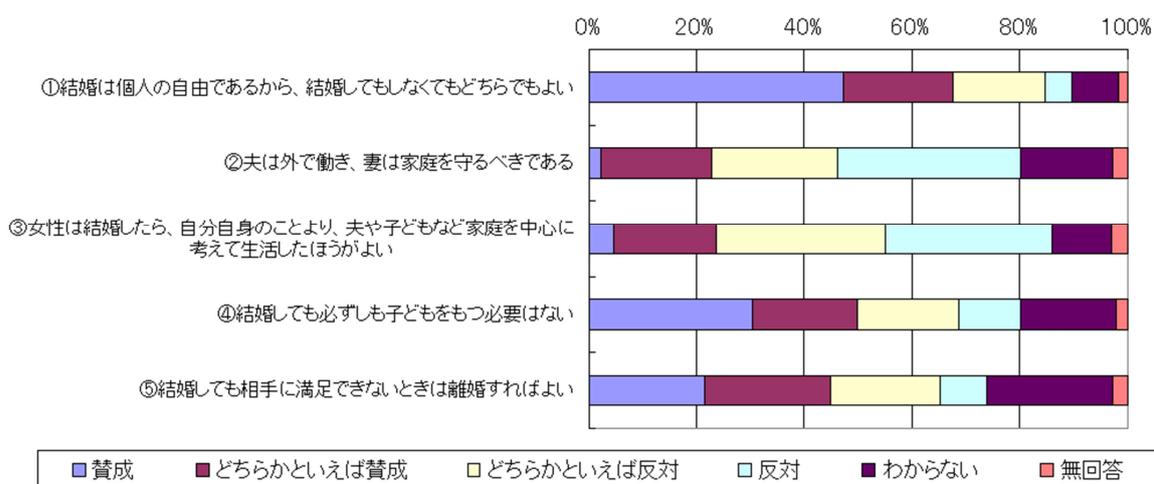


	① 改め、法律や差別制度の上で見るものを行	② 固定的な社会通念、習慣・しきたりを取り巻く様々な偏見、	③ 女性自身が経済力をつけるために	④ 女性の就業・社会参加を支援する施設やサービスの充実を図る	⑤ 行政や企業などの重要な職	⑥ その他	⑦ わからない	⑧ 無回答	件数
全体 ◎	13.5%	29.7%	10.9%	14.2%	8.3%	0.7%	2.0%	20.8%	303
全体 ○	8.3%	24.1%	16.5%	23.4%	12.5%	1.7%	8.6%	5.0%	
男 ◎	17.8%	32.6%	10.4%	10.4%	7.4%	0.0%	2.2%	19.3%	135
男 ○	8.9%	20.7%	14.8%	20.7%	16.3%	3.7%	8.9%	5.9%	
女 ◎	10.1%	27.4%	11.3%	17.3%	8.9%	1.2%	1.8%	22.0%	168
女 ○	7.7%	26.8%	17.9%	25.6%	9.5%	0.0%	8.3%	4.2%	

3 結婚生活、家庭生活について

Q10 結婚、家庭、離婚について、あなたのご意見をお聞きします。(全体)

「結婚は個人の自由であるから、結婚しなくてもよい」
賛成67.7%



	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	件数
①結婚は個人の自由であるから、結婚しなくてもどちらでもよい	47.2%	20.5%	17.2%	5.0%	8.6%	1.7%	303
②夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	2.3%	20.5%	23.4%	34.0%	17.2%	2.6%	303
③女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家庭を中心に考えて生活したほうがよい	4.6%	19.1%	31.4%	31.0%	10.9%	3.0%	303
④結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	30.4%	19.5%	18.8%	11.6%	17.8%	2.0%	303
⑤結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい	21.5%	23.4%	20.5%	8.6%	23.4%	2.6%	303

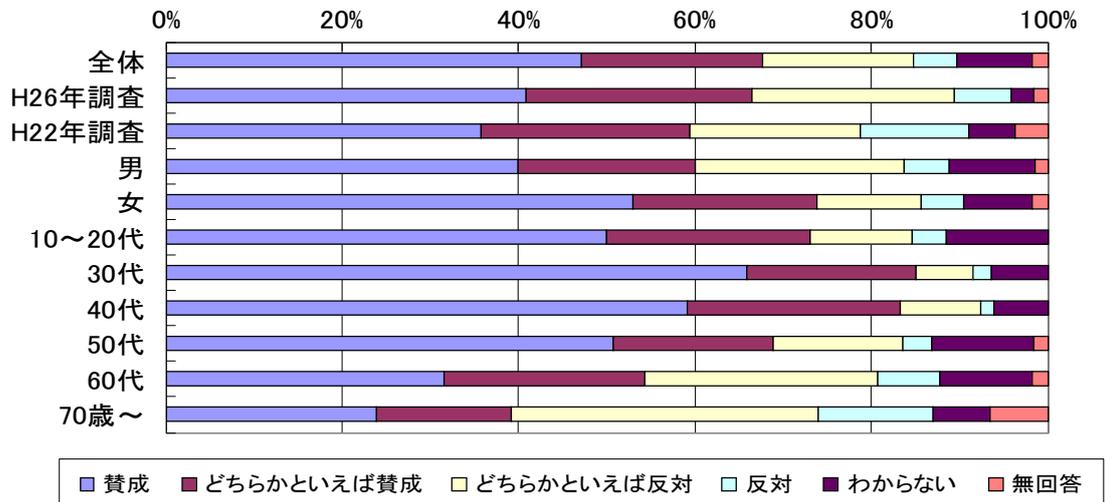
Q10 ①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい

**結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもよい
「賛成」67.7%、「反対」22.2%**

全体では、「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が67.7%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が22.2%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「賛成」の割合は1.2ポイント増加し、「反対」の割合は7.2ポイント減少しています。

男女別では、男性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が60.0%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が28.9%、女性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が73.8%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が16.7%となっています。

年代別では、30、40代は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)の割合が80%以上と高く、50代までは「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)の割合の方がとても高くなっていますが、60代以降は「反対」(反対+どちらかといえば反対)の割合も高くなっています。



	賛成	どちらか えらば 賛成と い	どちら えらば 反対と い	反対	わ から ない	無 回 答	件 数
全体	47.2%	20.5%	17.2%	5.0%	8.6%	1.7%	303
H26年調査	40.9%	25.6%	23.0%	6.4%	2.6%	1.5%	391
H22年調査	35.7%	23.8%	19.3%	12.3%	5.3%	3.6%	471
男	40.0%	20.0%	23.7%	5.2%	9.6%	1.5%	135
女	53.0%	20.8%	11.9%	4.8%	7.7%	1.8%	168
10~20代	50.0%	23.1%	11.5%	3.8%	11.5%	0.0%	26
30代	66.0%	19.1%	6.4%	2.1%	6.4%	0.0%	47
40代	59.1%	24.2%	9.1%	1.5%	6.1%	0.0%	66
50代	50.8%	18.0%	14.8%	3.3%	11.5%	1.6%	61
60代	31.6%	22.8%	26.3%	7.0%	10.5%	1.8%	57
70歳~	23.9%	15.2%	34.8%	13.0%	6.5%	6.5%	46

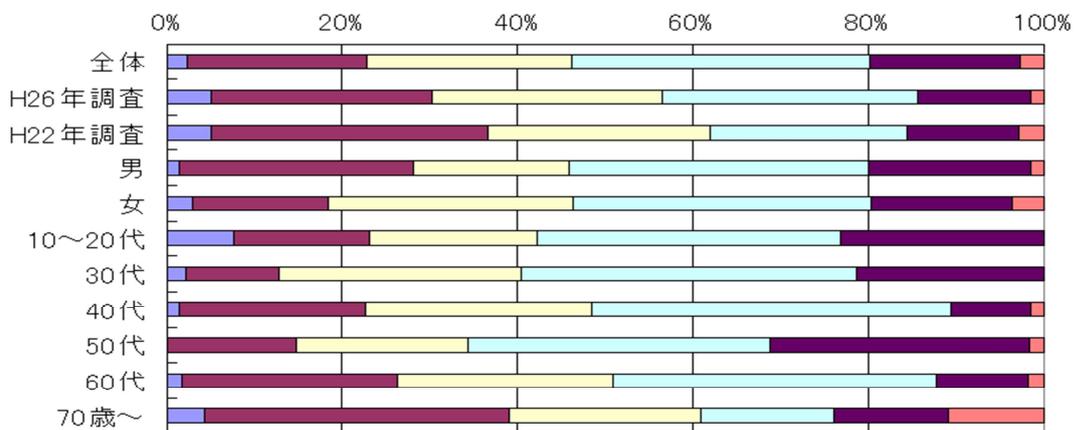
Q10 ②夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである

夫は外で働き、妻は家庭を守るべき
「賛成」22.8%、「反対」57.4%

全体では、「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が22.8%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が57.4%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「賛成」の割合は7.4ポイント減少し、「反対」の割合は1.9ポイント増加しています。

男女別では、男性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が28.2%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が51.9%、女性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が18.5%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が61.9%となっています。

年代別では、10～20代から60代までは、「反対」(反対+どちらかといえば反対)の割合が高いが、70歳以上では若干ではあるが「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)の割合が高くなっています。



■ 賛成 ■ どちらかといえば賛成 ■ どちらかといえば反対 □ 反対 ■ わからない ■ 無回答

	賛成	ど え ち ら か い え ば 賛 成 と い	ど え ち ら か い え ば 反 対 と い	反 対	わ か ら な い	無 回 答	件 数
全体	2.3%	20.5%	23.4%	34.0%	17.2%	2.6%	303
H26年調査	5.1%	25.1%	26.3%	29.2%	12.8%	1.5%	391
H22年調査	5.1%	31.6%	25.3%	22.5%	12.7%	2.8%	471
男	1.5%	26.7%	17.8%	34.1%	18.5%	1.5%	135
女	3.0%	15.5%	28.0%	33.9%	16.1%	3.6%	168
10～20代	7.7%	15.4%	19.2%	34.6%	23.1%	0.0%	26
30代	2.1%	10.6%	27.7%	38.3%	21.3%	0.0%	47
40代	1.5%	21.2%	25.8%	40.9%	9.1%	1.5%	66
50代	0.0%	14.8%	19.7%	34.4%	29.5%	1.6%	61
60代	1.8%	24.6%	24.6%	36.8%	10.5%	1.8%	57
70歳～	4.3%	34.8%	21.7%	15.2%	13.0%	10.9%	46

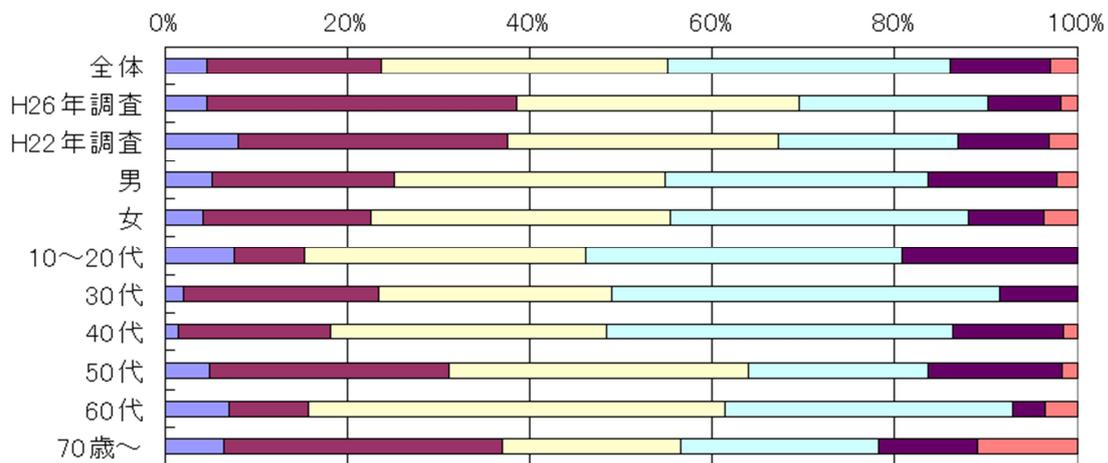
Q10 ③女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家庭を中心に考えて生活した方がよい

女性は結婚したら、家庭を中心に生活した方がよい
「賛成」23.7%、「反対」62.4%

全体では、「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が23.7%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が62.4%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「賛成」の割合は14.9ポイント減少し、「反対」の割合は10.8ポイント増加しています。

男女別では、男性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が25.2%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が58.5%、女性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が22.7%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が65.4%となっています。

年代別では、10～20代から70歳以上すべての年代が「反対」(反対+どちらかといえば反対)の割合が高くなっています。



■ 賛成 ■ どちらかといえば賛成 □ どちらかといえば反対 □ 反対 ■ わからない ■ 無回答

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	件数
全体	4.6%	19.1%	31.4%	31.0%	10.9%	3.0%	303
H26年調査	4.6%	34.0%	30.9%	20.7%	7.9%	1.8%	391
H22年調査	8.1%	29.5%	29.7%	19.7%	10.0%	3.0%	471
男	5.2%	20.0%	29.6%	28.9%	14.1%	2.2%	135
女	4.2%	18.5%	32.7%	32.7%	8.3%	3.6%	168
10～20代	7.7%	7.7%	30.8%	34.6%	19.2%	0.0%	26
30代	2.1%	21.3%	25.5%	42.6%	8.5%	0.0%	47
40代	1.5%	16.7%	30.3%	37.9%	12.1%	1.5%	66
50代	4.9%	26.2%	32.8%	19.7%	14.8%	1.6%	61
60代	7.0%	8.8%	45.6%	31.6%	3.5%	3.5%	57
70歳～	6.5%	30.4%	19.6%	21.7%	10.9%	10.9%	46

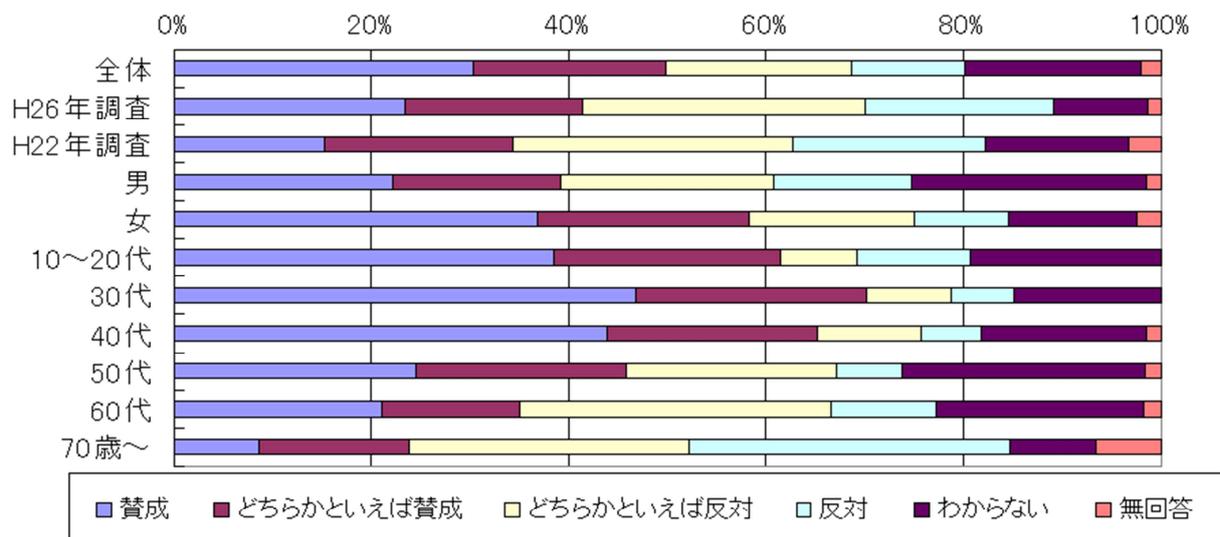
Q10 ④結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない

結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない
「賛成」49.9%、「反対」30.4%

全体では、「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が49.9%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が30.4%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「賛成」の割合は8.5ポイント増加し、「反対」の割合は17.4ポイント減少しています。

男女別では、男性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が39.2%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が35.6%、女性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が58.3%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が26.2%となっています。

年代別では、10～20代から50代で「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)の割合が高くなっています。60代以降は「反対」(反対+どちらかといえば反対)の割合が高く、年代を増すごとに差が大きくなっています。



	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答	件数
全体	30.4%	19.5%	18.8%	11.6%	17.8%	2.0%	303
H26年調査	23.5%	17.9%	28.6%	19.2%	9.5%	1.3%	391
H22年調査	15.3%	19.1%	28.2%	19.5%	14.6%	3.2%	471
男	22.2%	17.0%	21.5%	14.1%	23.7%	1.5%	135
女	36.9%	21.4%	16.7%	9.5%	13.1%	2.4%	168
10～20代	38.5%	23.1%	7.7%	11.5%	19.2%	0.0%	26
30代	46.8%	23.4%	8.5%	6.4%	14.9%	0.0%	47
40代	43.9%	21.2%	10.6%	6.1%	16.7%	1.5%	66
50代	24.6%	21.3%	21.3%	6.6%	24.6%	1.6%	61
60代	21.1%	14.0%	31.6%	10.5%	21.1%	1.8%	57
70歳～	8.7%	15.2%	28.3%	32.6%	8.7%	6.5%	46

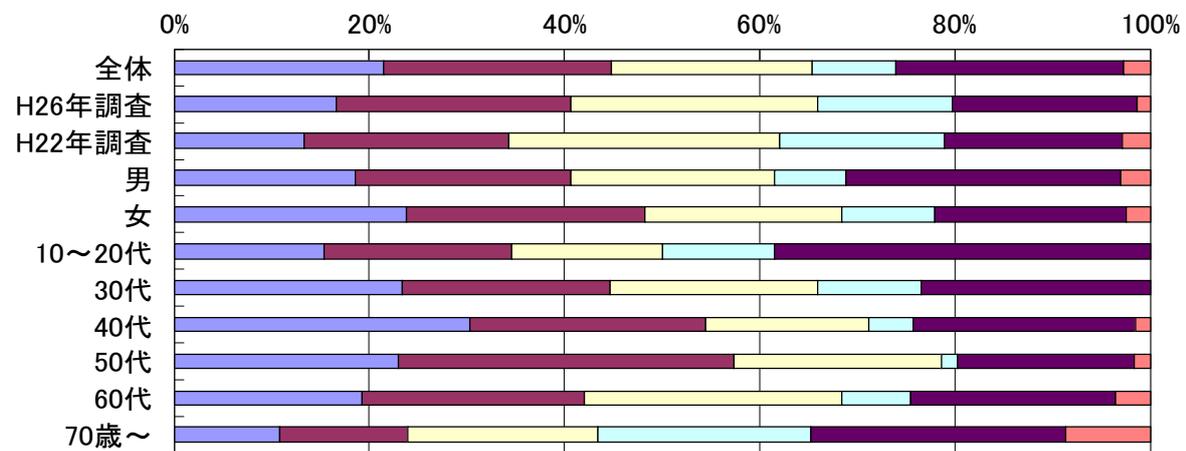
Q10 ⑤結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい

結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい
「賛成」44.9%、「反対」29.1%

全体では、「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が44.9%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が29.1%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「賛成」の割合は4.3ポイント増加し、「反対」の割合は10.0ポイント減少しています。

男女別では、男性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が40.7%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が28.1%、女性は「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)が48.2%、「反対」(反対+どちらかといえば反対)が29.7%となっています。

年代別では、10～20代から60代までは、「賛成」(賛成+どちらかといえば賛成)の割合が高いが、70歳以上では「反対」(反対+どちらかといえば反対)の割合が高くなっています。



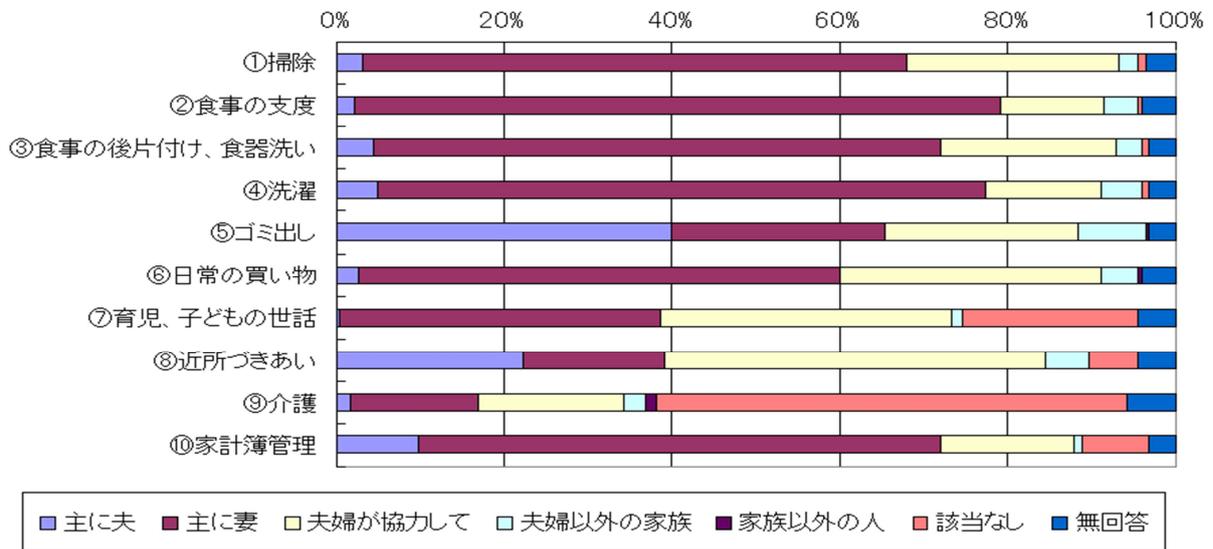
■ 賛成 ■ どちらかといえば賛成 ■ どちらかといえば反対 ■ 反対 ■ わからない ■ 無回答

	賛成	どちらか えらば 賛成とい	どちら えらば 反対とい	反対	わから ない	無 回 答	件 数
全体	21.5%	23.4%	20.5%	8.6%	23.4%	2.6%	303
H26年調査	16.6%	24.0%	25.3%	13.8%	18.9%	1.3%	391
H22年調査	13.4%	21.0%	27.8%	16.8%	18.3%	2.8%	471
男	18.5%	22.2%	20.7%	7.4%	28.1%	3.0%	135
女	23.8%	24.4%	20.2%	9.5%	19.6%	2.4%	168
10～20代	15.4%	19.2%	15.4%	11.5%	38.5%	0.0%	26
30代	23.4%	21.3%	21.3%	10.6%	23.4%	0.0%	47
40代	30.3%	24.2%	16.7%	4.5%	22.7%	1.5%	66
50代	23.0%	34.4%	21.3%	1.6%	18.0%	1.6%	61
60代	19.3%	22.8%	26.3%	7.0%	21.1%	3.5%	57
70歳～	10.9%	13.0%	19.6%	21.7%	26.1%	8.7%	46

Q11 Q4で1. 結婚している 2. 結婚していないがパートナーと暮らしていると答えた方のお聞きします。あなたの家庭では、次にあげる家事は現実として主にだれの役割ですか。(それぞれの項目に○を1つ)

近所づきあいは「夫婦が協力して」 45.3%
ゴミ出しは「主に夫」 40.0%、その他の家事は「主に妻」

10項目中、7項目について「主に妻」と回答した割合が最も高くなっています。「主に夫」の割合が高いのが「ゴミ出し」で40.0%となっています。残りの項目については、「近所づきあい」で「夫婦が協力して」が45.3%で、「介護」では「該当なし」が56.0%になっています。



		主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
①掃除	全体	3.1%	64.9%	25.3%	2.2%	0.0%	0.9%	3.6%	225
②食事の支度	全体	2.2%	76.9%	12.4%	4.0%	0.0%	0.4%	4.0%	225
③食事の後片付け、食器洗い	全体	4.4%	67.6%	20.9%	3.1%	0.0%	0.9%	3.1%	225
④洗濯	全体	4.9%	72.4%	13.8%	4.9%	0.0%	0.9%	3.1%	225
⑤ゴミ出し	全体	40.0%	25.3%	23.1%	8.0%	0.4%	0.0%	3.1%	225
⑥日常の買い物	全体	2.7%	57.3%	31.1%	4.4%	0.4%	0.0%	4.0%	225
⑦育児、子どもの世話	全体	0.4%	38.2%	34.7%	1.3%	0.0%	20.9%	4.4%	225
⑧近所づきあい	全体	22.2%	16.9%	45.3%	5.3%	0.0%	5.8%	4.4%	225
⑨介護	全体	1.8%	15.1%	17.3%	2.7%	1.3%	56.0%	5.8%	225
⑩家計簿管理	全体	9.8%	62.2%	16.0%	0.9%	0.0%	8.0%	3.1%	225

Q11 ①掃除

掃除は「主に妻」 64.9%、「夫婦が協力して」25.3%

全体では、「主に夫」が3.1%、「主に妻」が64.9%、「夫婦が協力して」が25.3%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が1.3ポイント増加し、「主に妻」の割合は4.1ポイント減少し、「夫婦が協力して」は0.8ポイント減少しています。

男女別では、「主に妻」と回答した割合が男性に比べて女性の比率が高くなっています。

年代別では、40代、60代の「主に妻」の割合が7割を超える結果となっています。10～20代では「主に夫」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	3.1%	64.9%	25.3%	2.2%	0.0%	0.9%	3.6%	225
H26年調査	1.8%	69.0%	26.1%	1.4%	0.0%	0.4%	1.4%	284
H22年調査	2.9%	67.4%	19.1%	4.4%	0.3%	0.9%	5.0%	341
男	4.4%	58.9%	26.7%	4.4%	0.0%	1.1%	4.4%	90
女	2.2%	68.9%	24.4%	0.7%	0.0%	0.7%	3.0%	135
10～20代	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7
30代	0.0%	45.7%	45.7%	2.9%	0.0%	2.9%	2.9%	35
40代	1.9%	75.5%	17.0%	3.8%	0.0%	1.9%	0.0%	53
50代	2.0%	63.3%	24.5%	4.1%	0.0%	0.0%	6.1%	49
60代	4.8%	71.4%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	42
70歳～	5.1%	66.7%	20.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	39

Q11 ②食事の支度

食事の支度は「主に妻」76.9%、「夫婦が協力して」12.4%

全体では、「主に夫」が2.2%、「主に妻」が76.9%、「夫婦が協力して」が12.4%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が1.5ポイント増加し、「主に妻」の割合は8.0ポイント減少し、「夫婦が協力して」は0.4ポイント増加しています。

男女別でも、「主に妻」の割合が最も高くなっていますが、「夫婦が協力して」の割合は、女性の方が若干多い結果となっています。

年代別の結果では、10～20代で「夫婦が協力して」が57.1%と、どの年代よりも高い割合になっています。60代、70歳以上では、「主に妻」の割合が高く8割を超えています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	2.2%	76.9%	12.4%	4.0%	0.0%	0.4%	4.0%	225
H26年調査	0.7%	84.9%	12.0%	1.1%	0.0%	0.4%	1.1%	284
H22年調査	2.3%	83.0%	5.9%	3.2%	0.0%	0.0%	5.6%	341
男	3.3%	76.7%	11.1%	4.4%	0.0%	0.0%	4.4%	90
女	1.5%	77.0%	13.3%	3.7%	0.0%	0.7%	3.7%	135
10～20代	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7
30代	0.0%	74.3%	17.1%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	35
40代	1.9%	75.5%	13.2%	7.5%	0.0%	1.9%	0.0%	53
50代	4.1%	77.6%	12.2%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	49
60代	4.8%	81.0%	7.1%	2.4%	0.0%	0.0%	4.8%	42
70歳～	0.0%	82.1%	5.1%	5.1%	0.0%	0.0%	7.7%	39

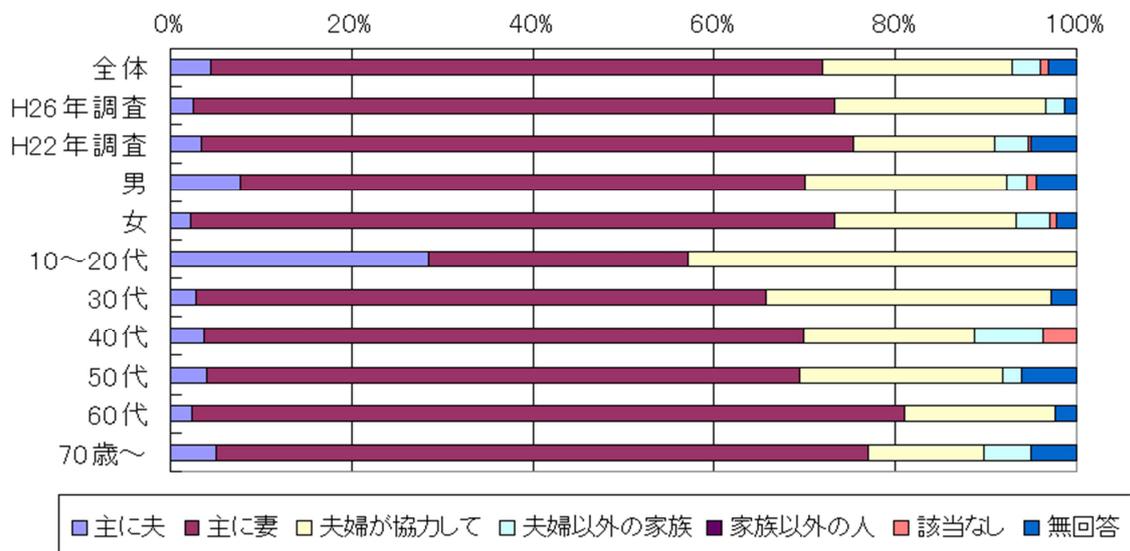
Q11 ③食事の後片付け、食器洗い

食事の後片付けは「主に妻」67.6%、「夫婦が協力して」20.9%

全体では、「主に夫」が4.4%、「主に妻」が67.6%、「夫婦が協力して」が20.9%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が1.9ポイント増加し、「主に妻」の割合は3.2ポイント減少し、「夫婦が協力して」は2.3ポイント減少しています。

男女別では、「主に妻」と回答した割合は女性の方が高く、「夫婦協力して」の割合は、男性の方が高くなっています。

年代別では、10～20代の「主に夫」、「夫婦が協力して」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	4.4%	67.6%	20.9%	3.1%	0.0%	0.9%	3.1%	225
H26年調査	2.5%	70.8%	23.2%	2.1%	0.0%	0.0%	1.4%	284
H22年調査	3.5%	71.8%	15.5%	3.8%	0.0%	0.3%	5.0%	341
男	7.8%	62.2%	22.2%	2.2%	0.0%	1.1%	4.4%	90
女	2.2%	71.1%	20.0%	3.7%	0.0%	0.7%	2.2%	135
10～20代	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7
30代	2.9%	62.9%	31.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	35
40代	3.8%	66.0%	18.9%	7.5%	0.0%	3.8%	0.0%	53
50代	4.1%	65.3%	22.4%	2.0%	0.0%	0.0%	6.1%	49
60代	2.4%	78.6%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	42
70歳～	5.1%	71.8%	12.8%	5.1%	0.0%	0.0%	5.1%	39

Q11 ④洗濯

洗濯は「主に妻」 72.4%、「夫婦が協力して」13.8%

全体では、「主に夫」が4.9%、「主に妻」が72.4%、「夫婦が協力して」が13.8%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が3.5ポイント増加し、「主に妻」の割合は9.3ポイント減少し、「夫婦が協力して」は0.8ポイント増加しています。

男女別では、「主に妻」と回答した割合が男性よりも女性の方が高くなっています。

年代別では、10～20代の「夫婦が協力して」の割合が、他の年代に比べて高く、60代以降では「主に妻」の割合が高く、80%を超えています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	4.9%	72.4%	13.8%	4.9%	0.0%	0.9%	3.1%	225
H26年調査	1.4%	81.7%	13.0%	2.5%	0.0%	0.4%	1.1%	284
H22年調査	2.1%	79.8%	8.5%	4.4%	0.0%	0.3%	5.0%	341
男	7.8%	61.1%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%	4.4%	90
女	3.0%	80.0%	9.6%	3.7%	0.0%	1.5%	2.2%	135
10～20代	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7
30代	11.4%	71.4%	8.6%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	35
40代	3.8%	62.3%	18.9%	13.2%	0.0%	1.9%	0.0%	53
50代	4.1%	77.6%	6.1%	4.1%	0.0%	2.0%	6.1%	49
60代	0.0%	81.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	42
70歳～	7.7%	82.1%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	39

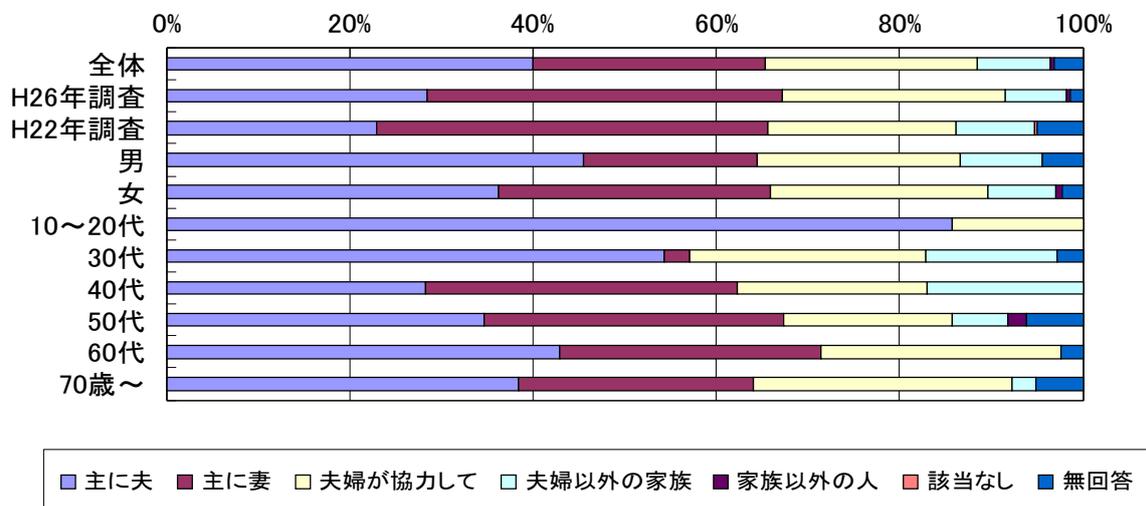
Q11 ⑤ゴミ出し

ゴミ出しは「主に夫」 40.0%、「主に妻」25.3%

全体では、「主に夫」が40.0%、「主に妻」が25.3%、「夫婦が協力して」が23.1%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が11.5ポイント増加し、「主に妻」の割合は13.4ポイント減少し、「夫婦が協力して」は1.2ポイント減少しています。

男女別では、「主に夫」と回答した割合は女性と比べると、男性の方が高くなっています。

年代別では、10～20代は「主に夫」の割合が最も高く、80%を超えています。40代では「主に妻」の割合が高くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	40.0%	25.3%	23.1%	8.0%	0.4%	0.0%	3.1%	225
H26年調査	28.5%	38.7%	24.3%	6.7%	0.4%	0.0%	1.4%	284
H22年調査	22.9%	42.8%	20.5%	8.5%	0.0%	0.3%	5.0%	341
男	45.6%	18.9%	22.2%	8.9%	0.0%	0.0%	4.4%	90
女	36.3%	29.6%	23.7%	7.4%	0.7%	0.0%	2.2%	135
10～20代	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7
30代	54.3%	2.9%	25.7%	14.3%	0.0%	0.0%	2.9%	35
40代	28.3%	34.0%	20.8%	17.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53
50代	34.7%	32.7%	18.4%	6.1%	2.0%	0.0%	6.1%	49
60代	42.9%	28.6%	26.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	42
70歳～	38.5%	25.6%	28.2%	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%	39

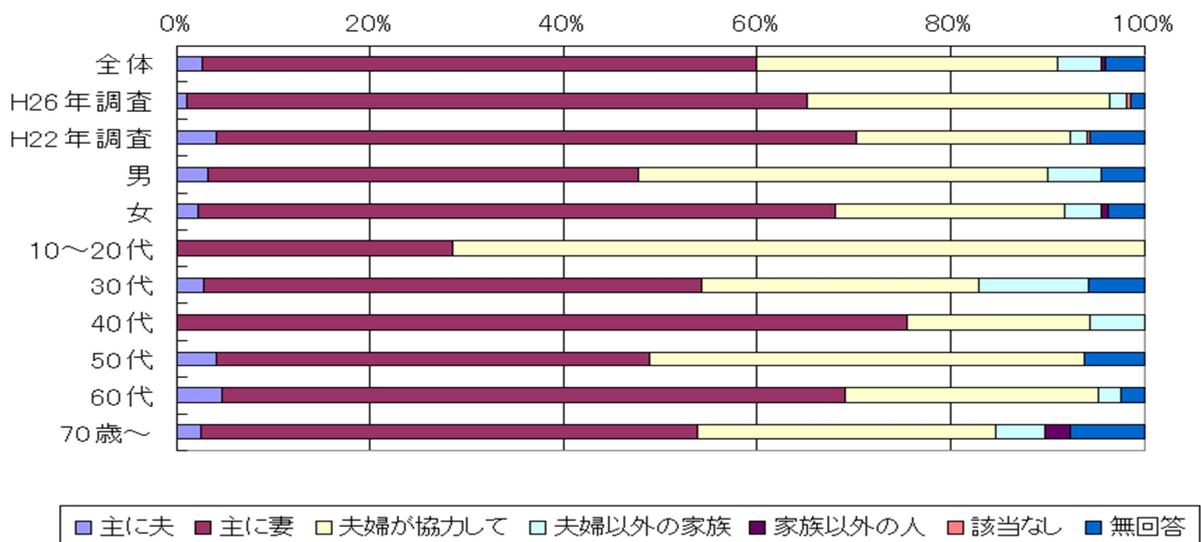
Q11 ⑥日常の買いもの

日常の買いものは「主に妻」57.3%、「夫婦が協力して」31.1%

全体では、「主に夫」が2.7%、「主に妻」が57.3%、「夫婦が協力して」が31.1%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が1.6ポイント増加し、「主に妻」の割合は6.8ポイント減少し、「夫婦が協力して」は0.2ポイント減少しています。

男女別では、「主に妻」と回答した割合は、男性よりも女性の方が高くなっています。

年代別では、「主に夫」の割合が10～20代、40代で0%となっております。10～20代の割合が高いのは「夫婦が協力して」、40代では「主に妻」となっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	2.7%	57.3%	31.1%	4.4%	0.4%	0.0%	4.0%	225
H26年調査	1.1%	64.1%	31.3%	1.8%	0.0%	0.4%	1.4%	284
H22年調査	4.1%	66.3%	22.0%	1.8%	0.0%	0.3%	5.6%	341
男	3.3%	44.4%	42.2%	5.6%	0.0%	0.0%	4.4%	90
女	2.2%	65.9%	23.7%	3.7%	0.7%	0.0%	3.7%	135
10～20代	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7
30代	2.9%	51.4%	28.6%	11.4%	0.0%	0.0%	5.7%	35
40代	0.0%	75.5%	18.9%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	53
50代	4.1%	44.9%	44.9%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	49
60代	4.8%	64.3%	26.2%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	42
70歳～	2.6%	51.3%	30.8%	5.1%	2.6%	0.0%	7.7%	39

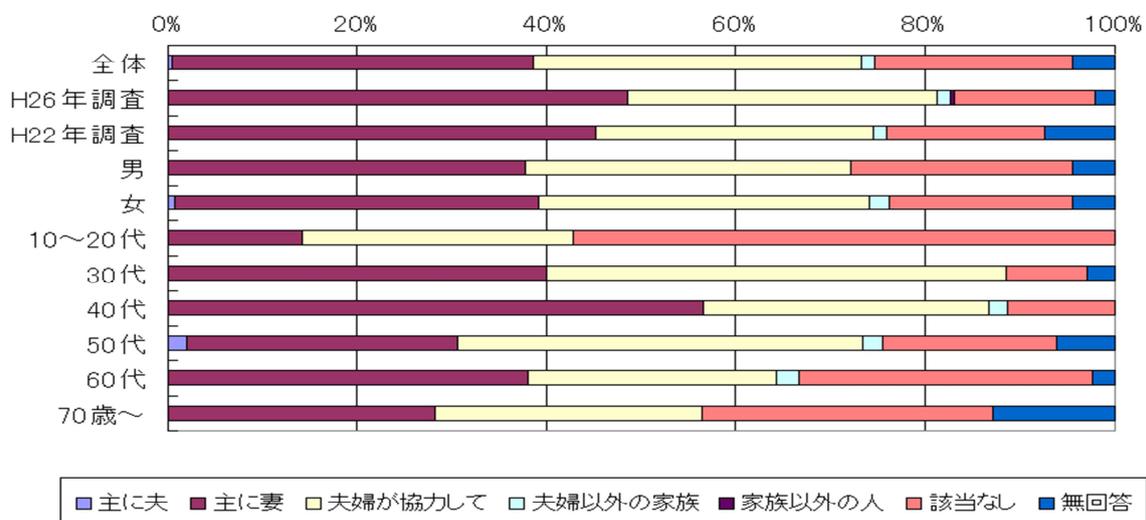
Q11 ⑦育児、子どもの世話

育児、子どもの世話は「主に妻」 38.2%、「夫婦が協力して」34.7%

全体では、「主に夫」が0.4%、「主に妻」が38.2%、「夫婦が協力して」が34.7%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が0.4ポイント増加し、「主に妻」の割合は10.4ポイント減少し、「夫婦が協力して」は2.0ポイント増加しています。

男女別では、多少のばらつきがありますが、同じような結果となっています。

年代別では、10～20代、30代、50代では「夫婦が協力して」の割合が高く、40代、60代では「主に妻」の割合が高くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	0.4%	38.2%	34.7%	1.3%	0.0%	20.9%	4.4%	225
H26年調査	0.0%	48.6%	32.7%	1.4%	0.4%	14.8%	2.1%	284
H22年調査	0.0%	45.2%	29.3%	1.5%	0.0%	16.7%	7.3%	341
男	0.0%	37.8%	34.4%	0.0%	0.0%	23.3%	4.4%	90
女	0.7%	38.5%	34.8%	2.2%	0.0%	19.3%	4.4%	135
10～20代	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	57.1%	0.0%	7
30代	0.0%	40.0%	48.6%	0.0%	0.0%	8.6%	2.9%	35
40代	0.0%	56.6%	30.2%	1.9%	0.0%	11.3%	0.0%	53
50代	2.0%	28.6%	42.9%	2.0%	0.0%	18.4%	6.1%	49
60代	0.0%	38.1%	26.2%	2.4%	0.0%	31.0%	2.4%	42
70歳～	0.0%	28.2%	28.2%	0.0%	0.0%	30.8%	12.8%	39

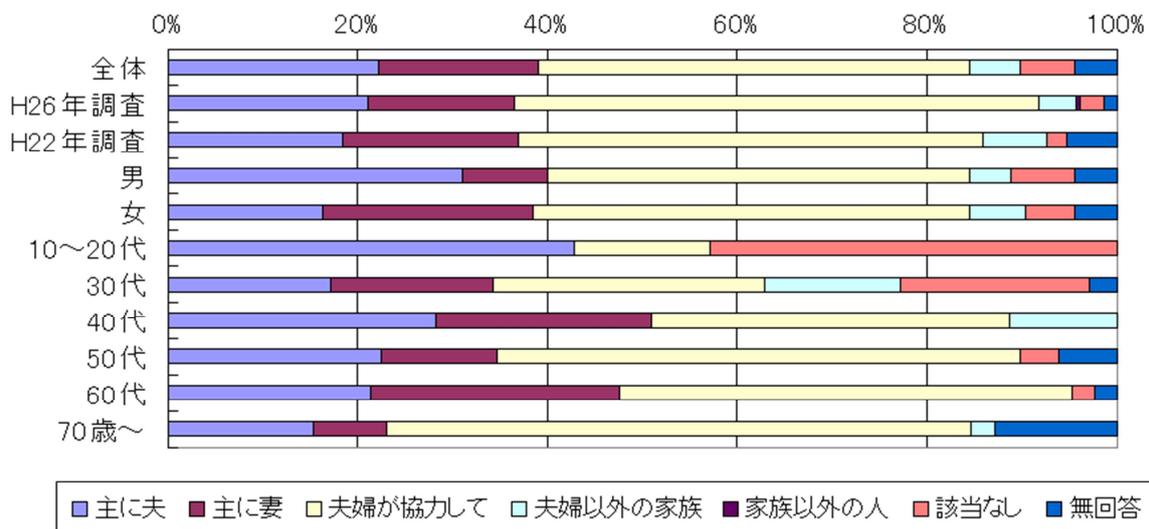
Q11 ⑧近所づきあい

**近所づきあいは、「主に夫」22.2%、「主に妻」16.9%
「夫婦が協力して」45.3%**

全体では、「主に夫」が22.2%、「主に妻」が16.9%、「夫婦が協力して」が45.3%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が1.1ポイント増加し、「主に妻」の割合は1.4ポイント増加し、「夫婦が協力して」は10.0ポイント減少しています。

男女別では、男性が「主に夫」が31.1%と、全体の結果より高い割合になっているのに対し、女性では、「主に妻」の割合が22.2%と全体の結果より高い割合になっています。

年代別では、70歳以上で「夫婦が協力して」の割合は61.5%で最も高くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	22.2%	16.9%	45.3%	5.3%	0.0%	5.8%	4.4%	225
H26年調査	21.1%	15.5%	55.3%	3.9%	0.4%	2.5%	1.4%	284
H22年調査	18.5%	18.5%	49.0%	6.7%	0.0%	2.1%	5.3%	341
男	31.1%	8.9%	44.4%	4.4%	0.0%	6.7%	4.4%	90
女	16.3%	22.2%	45.9%	5.9%	0.0%	5.2%	4.4%	135
10~20代	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	7
30代	17.1%	17.1%	28.6%	14.3%	0.0%	20.0%	2.9%	35
40代	28.3%	22.6%	37.7%	11.3%	0.0%	0.0%	0.0%	53
50代	22.4%	12.2%	55.1%	0.0%	0.0%	4.1%	6.1%	49
60代	21.4%	26.2%	47.6%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	42
70歳~	15.4%	7.7%	61.5%	2.6%	0.0%	0.0%	12.8%	39

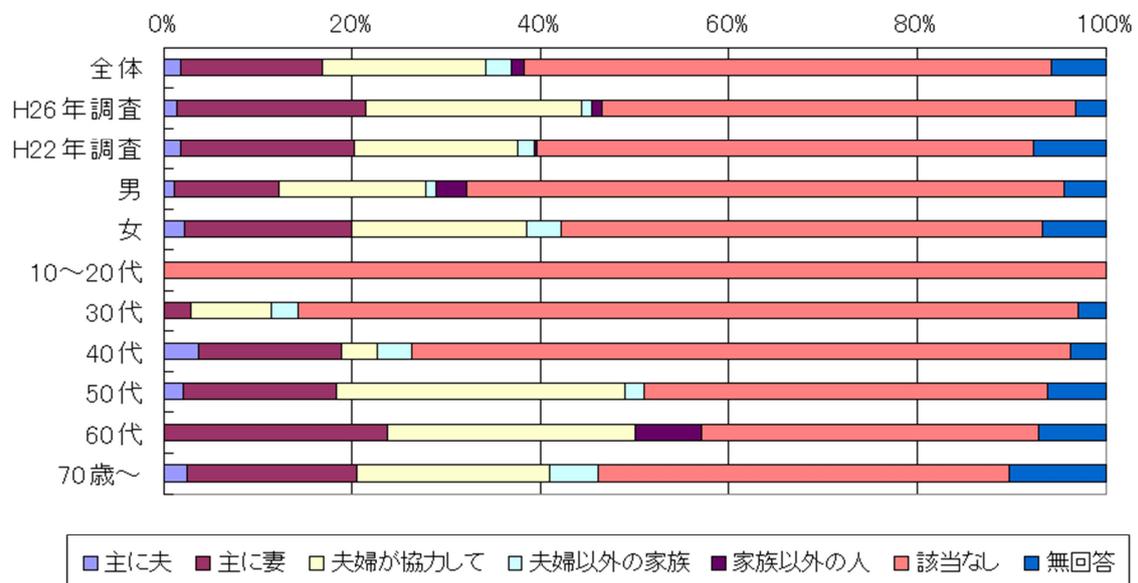
Q11 ⑨介護

**介護は、「該当なし」56.0%、
「主に妻」15.1%、「夫婦が協力して」17.3%**

全体では、「該当なし」が56.0%で最も高いため、他の回答数が低くなっています。その中で、「主に妻」が15.1%、「夫婦が協力して」が17.3%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が0.4ポイント増加し、「主に妻」の割合は5ポイント減少し、「夫婦が協力して」は5.6ポイント減少しています。

男女別では、多少のばらつきはありますが、同じような結果となっています。

年代別では、30代で「主に妻」と回答した割合が、他の年代に比べて低くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	1.8%	15.1%	17.3%	2.7%	1.3%	56.0%	5.8%	225
H26年調査	1.4%	20.1%	22.9%	1.1%	1.1%	50.4%	3.2%	284
H22年調査	1.8%	18.5%	17.3%	1.8%	0.3%	52.8%	7.6%	341
男	1.1%	11.1%	15.6%	1.1%	3.3%	63.3%	4.4%	90
女	2.2%	17.8%	18.5%	3.7%	0.0%	51.1%	6.7%	135
10~20代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	7
30代	0.0%	2.9%	8.6%	2.9%	0.0%	82.9%	2.9%	35
40代	3.8%	15.1%	3.8%	3.8%	0.0%	69.8%	3.8%	53
50代	2.0%	16.3%	30.6%	2.0%	0.0%	42.9%	6.1%	49
60代	0.0%	23.8%	26.2%	0.0%	7.1%	35.7%	7.1%	42
70歳~	2.6%	17.9%	20.5%	5.1%	0.0%	43.6%	10.3%	39

Q11 ⑩家計簿管理

家計簿管理は、「主に妻」62.2%、「夫婦が協力して」16.0%

全体では、「主に夫」が9.8%、「主に妻」が62.2%、「夫婦が協力して」が16.0%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合が3.1ポイント増加し、「主に妻」の割合は5.1ポイント減少し、「夫婦が協力して」は0.9ポイント減少しています。

男女別でも、同じような結果となっています。

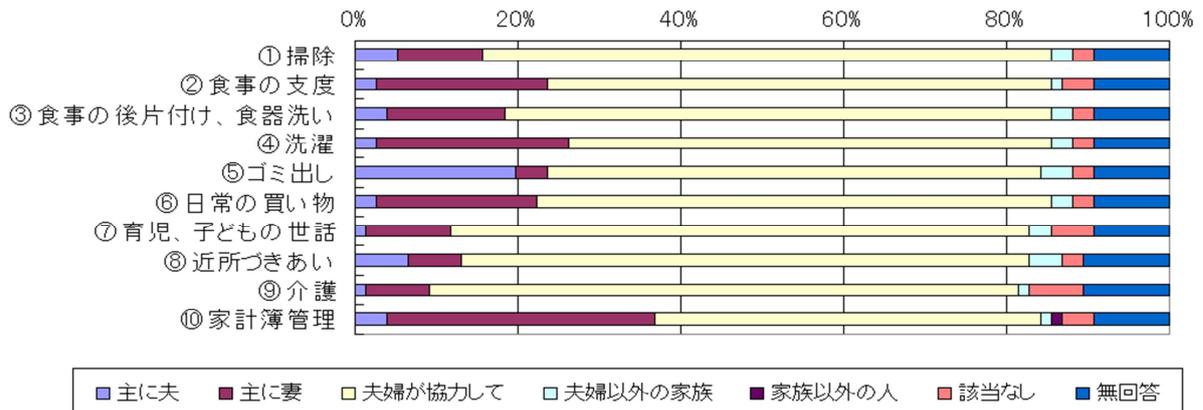
年代別では、10～20代、30代で「夫婦が協力して」が25%を超えており、全体との差がみられる結果となっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	9.8%	62.2%	16.0%	0.9%	0.0%	8.0%	3.1%	225
H26年調査	6.7%	67.3%	16.9%	1.1%	0.4%	6.0%	1.8%	284
H22年調査	7.6%	66.6%	13.8%	0.6%	0.0%	6.5%	5.0%	341
男	10.0%	63.3%	13.3%	1.1%	0.0%	7.8%	4.4%	90
女	9.6%	61.5%	17.8%	0.7%	0.0%	8.1%	2.2%	135
10～20代	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	7
30代	5.7%	45.7%	28.6%	2.9%	0.0%	14.3%	2.9%	35
40代	11.3%	69.8%	9.4%	1.9%	0.0%	7.5%	0.0%	53
50代	10.2%	61.2%	14.3%	0.0%	0.0%	8.2%	6.1%	49
60代	16.7%	64.3%	14.3%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	42
70歳～	2.6%	69.2%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	5.1%	39

Q12 Q4で3. 結婚しているが単身赴任、4. 結婚したが、離別、死別した、5. 結婚していない方にお聞きします。次にあげる家事を、だれがするのが望ましいと思いますか。
(それぞれの項目で○を1つ)

全ての項目が「夫婦が協力して」



		主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
①掃除	全体	5.3%	10.5%	69.7%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
②食事の支度	全体	2.6%	21.1%	61.8%	1.3%	0.0%	3.9%	9.2%	76
③食事の後片付け、食器洗い	全体	3.9%	14.5%	67.1%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
④洗濯	全体	2.6%	23.7%	59.2%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
⑤ゴミ出し	全体	19.7%	3.9%	60.5%	3.9%	0.0%	2.6%	9.2%	76
⑥日常の買い物	全体	2.6%	19.7%	63.2%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
⑦育児、子どもの世話	全体	1.3%	10.5%	71.1%	2.6%	0.0%	5.3%	9.2%	76
⑧近所づきあい	全体	6.6%	6.6%	69.7%	3.9%	0.0%	2.6%	10.5%	76
⑨介護	全体	1.3%	7.9%	72.4%	1.3%	0.0%	6.6%	10.5%	76
⑩家計簿管理	全体	3.9%	32.9%	47.4%	1.3%	1.3%	3.9%	9.2%	76

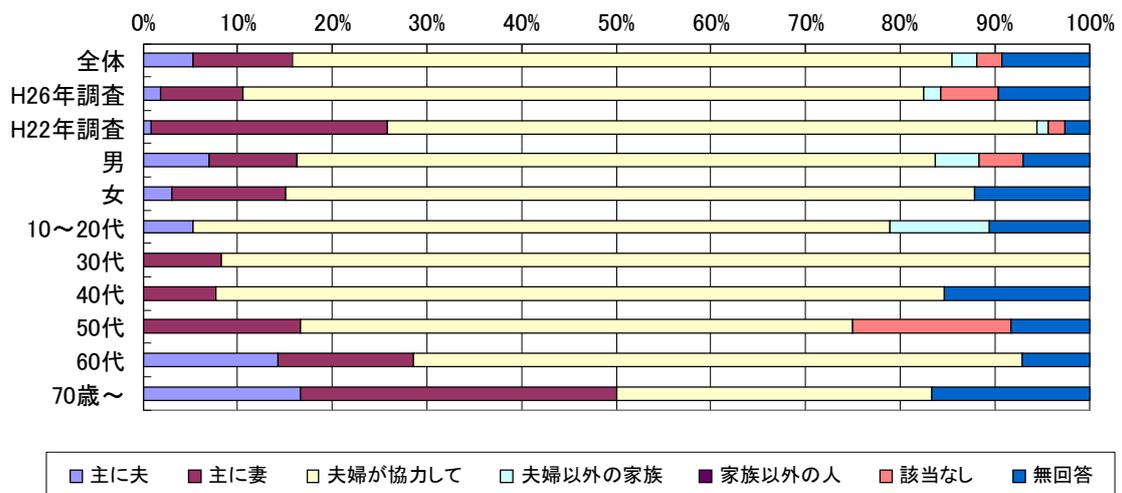
Q12 ①掃除

掃除は「主に妻」10.5%、「夫婦が協力して」69.7%

全体では、「夫婦が協力して」が69.7%、「主に妻」が10.5%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は3.5ポイント増加し、「主に妻」の割合は1.7ポイント増加し、「夫婦が協力して」は2.2ポイント減少しています。

年代別では、「主に夫」と回答した割合は、男性と比べると女性の方が低くなっています。

男女別では、10～20代で「主に妻」が0%と、全体より低い割合となっています。



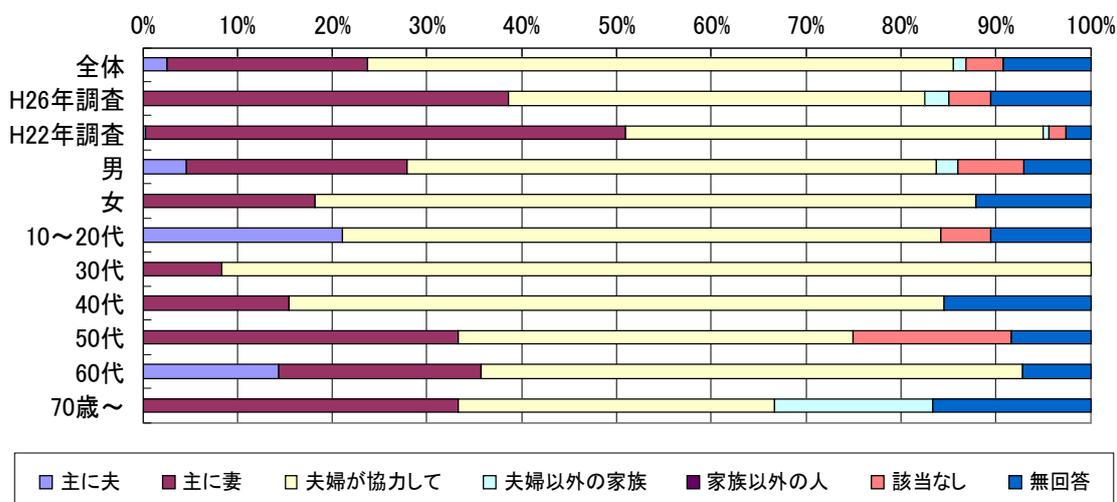
	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	5.3%	10.5%	69.7%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
H26年調査	1.8%	8.8%	71.9%	1.8%	0.0%	6.1%	9.6%	114
H22年調査	0.9%	24.9%	68.6%	1.2%	0.0%	1.8%	2.6%	341
男	7.0%	9.3%	67.4%	4.7%	0.0%	4.7%	7.0%	43
女	3.0%	12.1%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10～20代	5.3%	0.0%	73.7%	10.5%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	0.0%	8.3%	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	7.7%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	16.7%	58.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	14.3%	14.3%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳～	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	6

Q12 ②食事の支度

食事の支度は、「主に妻」21.1%、「夫婦が協力して」61.8%

全体では、「主に夫」が2.6%、「主に妻」が21.1%、「夫婦が協力して」が61.8%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は2.6ポイント増加し、「主に妻」の割合は17.5ポイント減少し、「夫婦が協力して」は17.9ポイント増加しています。

男女別では、「夫婦が協力して」と回答した割合は、男性と比べると女性の方が高くなっています。年代別では、10～20代で「主に夫」と回答した割合が、他の年代に比べて高くなっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	2.6%	21.1%	61.8%	1.3%	0.0%	3.9%	9.2%	76
H26年調査	0.0%	38.6%	43.9%	2.6%	0.0%	4.4%	10.5%	114
H22年調査	0.3%	50.7%	44.0%	0.6%	0.0%	1.8%	2.6%	341
男	4.7%	23.3%	55.8%	2.3%	0.0%	7.0%	7.0%	43
女	0.0%	18.2%	69.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10～20代	21.1%	0.0%	63.2%	0.0%	0.0%	5.3%	10.5%	19
30代	0.0%	8.3%	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	15.4%	69.2%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	33.3%	41.7%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	14.3%	21.4%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳～	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

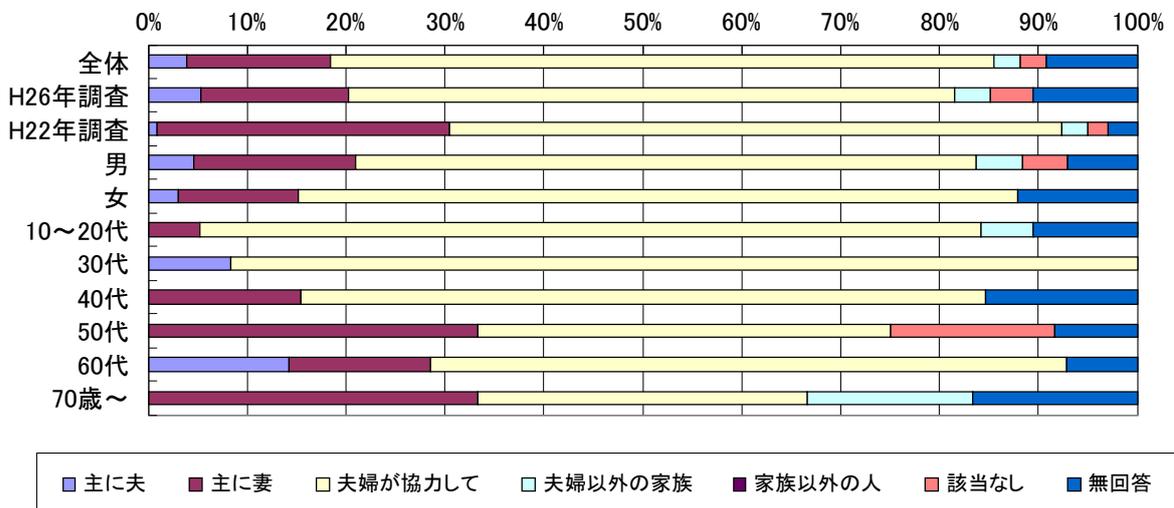
Q12 ③食事の後片付け、食器洗い

**食事の後片付け、食器洗いは、
「主に妻」14.5%、「夫婦が協力して」67.1%**

全体では、「主に夫」が3.9%、「主に妻」が14.5%、「夫婦が協力して」が67.1%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は1.4ポイント減少し、「主に妻」の割合は0.4ポイント減少し、「夫婦が協力して」は5.7ポイント増加しています。

男女別でも、男女とも「夫婦が協力して」の割合が最も高く、次いで「主に妻」という結果になっています。

年代別の結果では、30代で「夫婦が協力して」が91.7%、「主に妻」が0%と割合に大きな差がみられました。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	3.9%	14.5%	67.1%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
H26年調査	5.3%	14.9%	61.4%	3.5%	0.0%	4.4%	10.5%	114
H22年調査	0.9%	29.6%	61.9%	2.6%	0.0%	2.1%	2.9%	341
男	4.7%	16.3%	62.8%	4.7%	0.0%	4.7%	7.0%	43
女	3.0%	12.1%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10~20代	0.0%	5.3%	78.9%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	8.3%	0.0%	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	15.4%	69.2%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	33.3%	41.7%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	14.3%	14.3%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳~	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

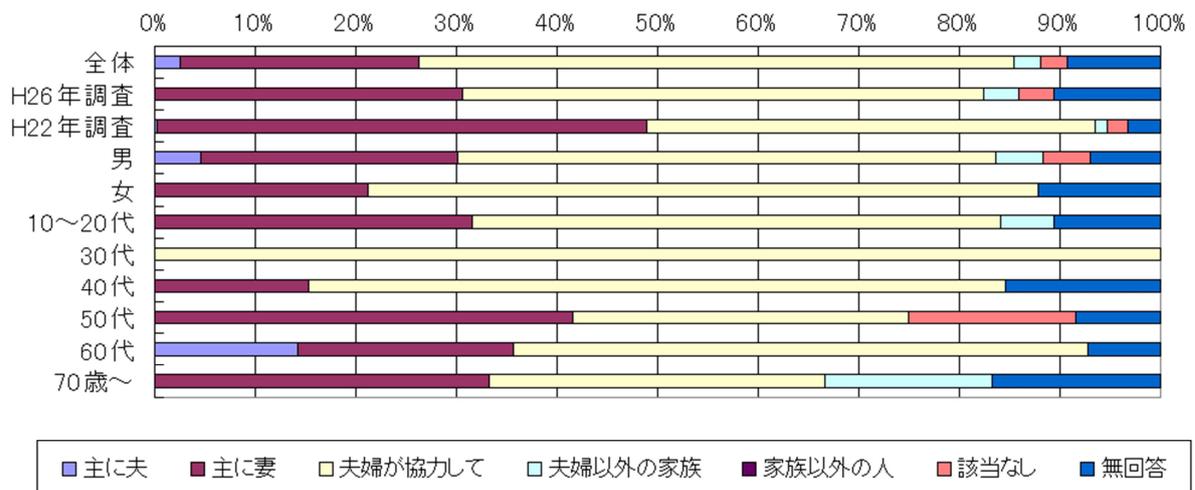
Q12 ④洗濯

洗濯は、「主に妻」23.7%、「夫婦が協力して」59.2%

全体では、「主に夫」が2.6%、「主に妻」が23.7%、「夫婦が協力して」が59.2%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は2.6ポイント増加し、「主に妻」の割合は7.0ポイント減少し、「夫婦が協力して」は7.4ポイント増加しています。

男女別では、男性で「主に夫」が前回調査0%のところ、4.7%となっています。

年代別では、30代の「夫婦が協力して」と回答した方は100%と最も高い割合となりました。50代以外で「夫婦が協力して」が最も高い割合となっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	2.6%	23.7%	59.2%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
H26年調査	0.0%	30.7%	51.8%	3.5%	0.0%	3.5%	10.5%	114
H22年調査	0.3%	48.7%	44.6%	1.2%	0.0%	2.1%	3.2%	341
男	4.7%	25.6%	53.5%	4.7%	0.0%	4.7%	7.0%	43
女	0.0%	21.2%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10~20代	0.0%	31.6%	52.6%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	15.4%	69.2%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	41.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	14.3%	21.4%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳~	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

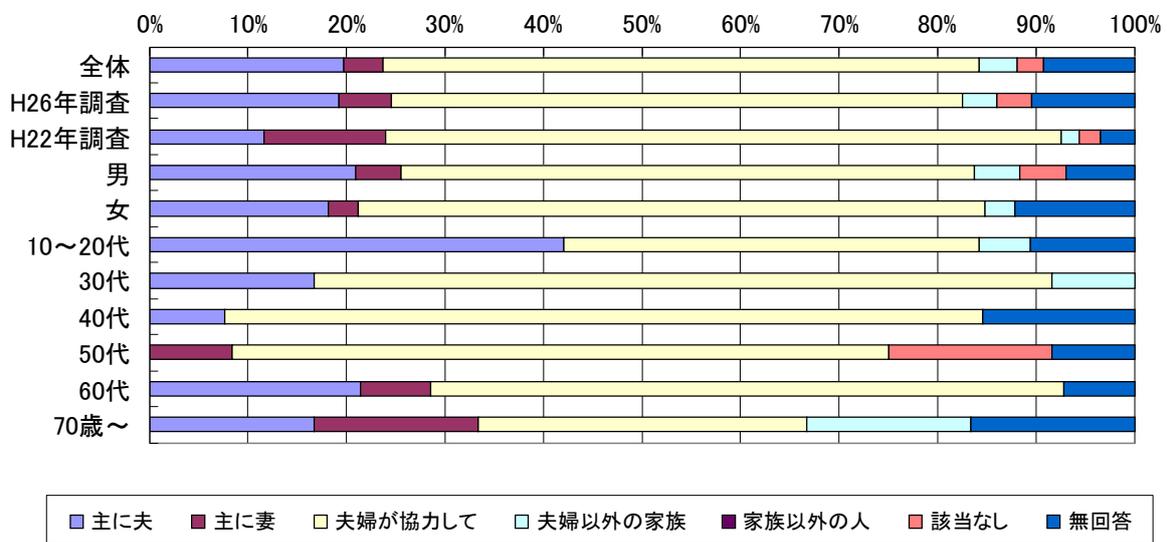
Q12 ⑤ゴミ出し

ゴミ出しは、「主に夫」19.7%、「夫婦が協力して」60.5%

全体では、「主に夫」が19.7%、「主に妻」が3.9%、「夫婦が協力して」が60.5%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は0.4ポイント増加し、「主に妻」の割合は1.4ポイント減少し、「夫婦が協力して」は2.6ポイント増加しています。

男女別では、男女とも「夫婦が協力して」の割合が最も高くなっています。

年代別では、10～20代「主に夫」の回答が42.1%と全体よりも高い割合となっており、10～20代、30代、40代の「主に妻」の割合は0%となっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	19.7%	3.9%	60.5%	3.9%	0.0%	2.6%	9.2%	76
H26年調査	19.3%	5.3%	57.9%	3.5%	0.0%	3.5%	10.5%	114
H22年調査	11.7%	12.3%	68.6%	1.8%	0.0%	2.1%	3.5%	341
男	20.9%	4.7%	58.1%	4.7%	0.0%	4.7%	7.0%	43
女	18.2%	3.0%	63.6%	3.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10～20代	42.1%	0.0%	42.1%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	16.7%	0.0%	75.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	7.7%	0.0%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	8.3%	66.7%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	21.4%	7.1%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳～	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

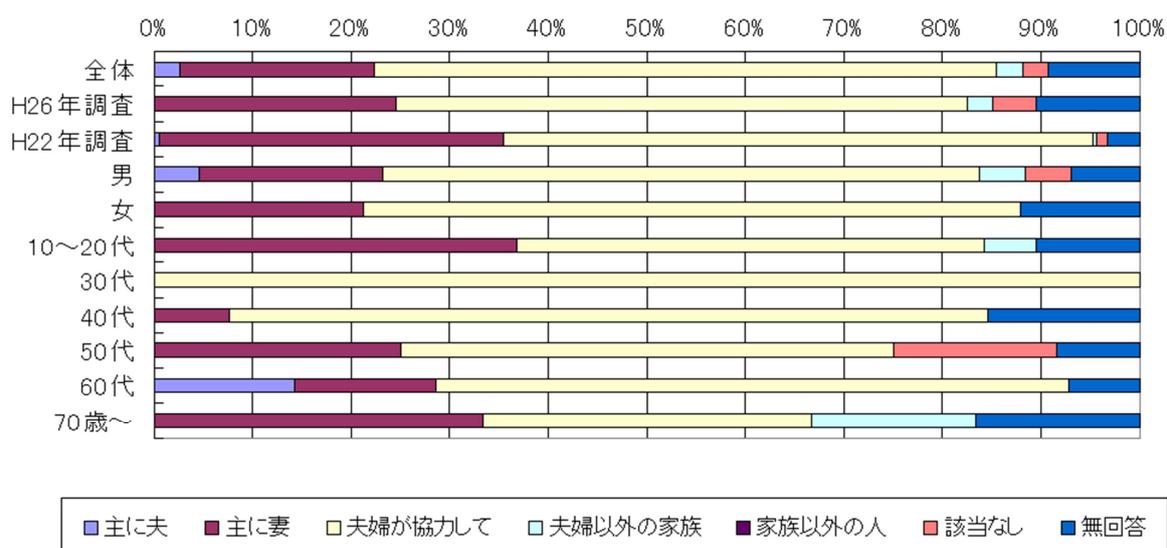
Q12 ⑥日常の買いもの

日常の買いものは、「主に夫」19.7%、「夫婦が協力して」63.2%

全体では、「主に夫」が2.6%、「主に妻」が19.7%、「夫婦が協力して」が63.2%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は2.6ポイント増加し、「主に妻」の割合は4.9ポイント減少し、「夫婦が協力して」は5.3ポイント増加しています。

男女別では、女性で「主に夫」の割合が0%となっています。

年代別では、30代で「夫婦が協力して」が100%となっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	2.6%	19.7%	63.2%	2.6%	0.0%	2.6%	9.2%	76
H26年調査	0.0%	24.6%	57.9%	2.6%	0.0%	4.4%	10.5%	114
H22年調査	0.6%	34.9%	59.8%	0.3%	0.0%	1.2%	3.2%	341
男	4.7%	18.6%	60.5%	4.7%	0.0%	4.7%	7.0%	43
女	0.0%	21.2%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10~20代	0.0%	36.8%	47.4%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	7.7%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	14.3%	14.3%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳~	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

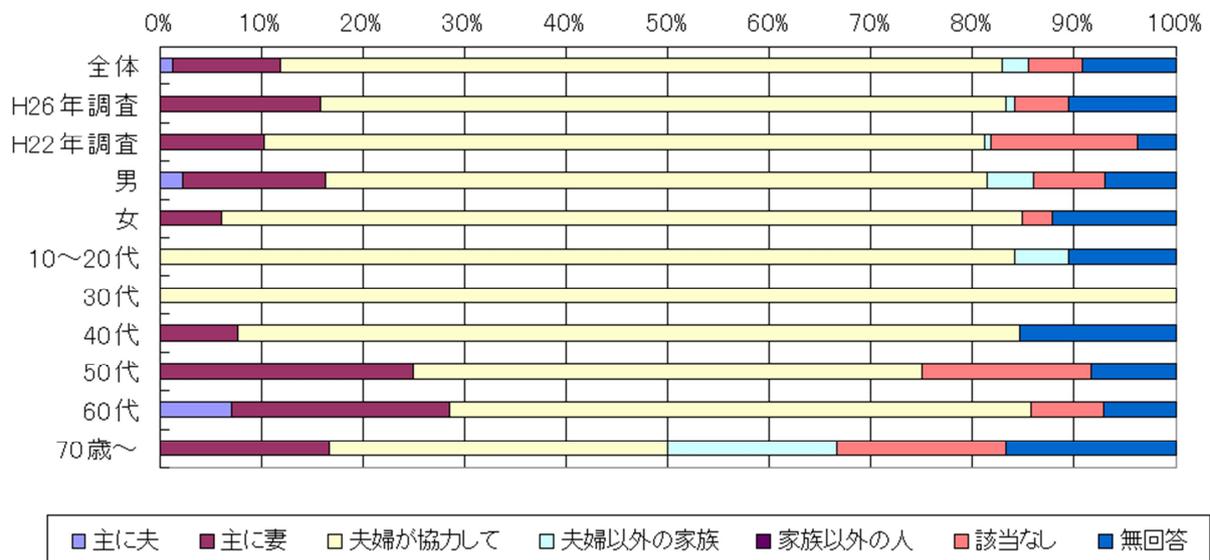
Q12 ⑦育児、子どもの世話

育児、子どもの世話は、
「主に妻」10.5%、「夫婦が協力して」71.1%

全体では、「主に夫」が1.3%、「主に妻」が10.5%、「夫婦が協力して」が71.1%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は1.3ポイント増加し、「主に妻」の割合は5.3ポイント減少し、「夫婦が協力して」は3.6ポイント増加しています。

男女別では、「主に妻」と「夫婦で協力して」の割合に差がみられます。

年度別では、すべての年代で「夫婦が協力して」の割合が高くなっています。また、10～20代、30代では、「主に妻」の回答はありませんでした。「主に夫」は、ほとんどの年代で0%となっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	1.3%	10.5%	71.1%	2.6%	0.0%	5.3%	9.2%	76
H26年調査	0.0%	15.8%	67.5%	0.9%	0.0%	5.3%	10.5%	114
H22年調査	0.0%	10.3%	71.0%	0.6%	0.0%	14.4%	3.8%	341
男	2.3%	14.0%	65.1%	4.7%	0.0%	7.0%	7.0%	43
女	0.0%	6.1%	78.8%	0.0%	0.0%	3.0%	12.1%	33
10～20代	0.0%	0.0%	84.2%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	7.7%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	7.1%	21.4%	57.1%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	14
70歳～	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	6

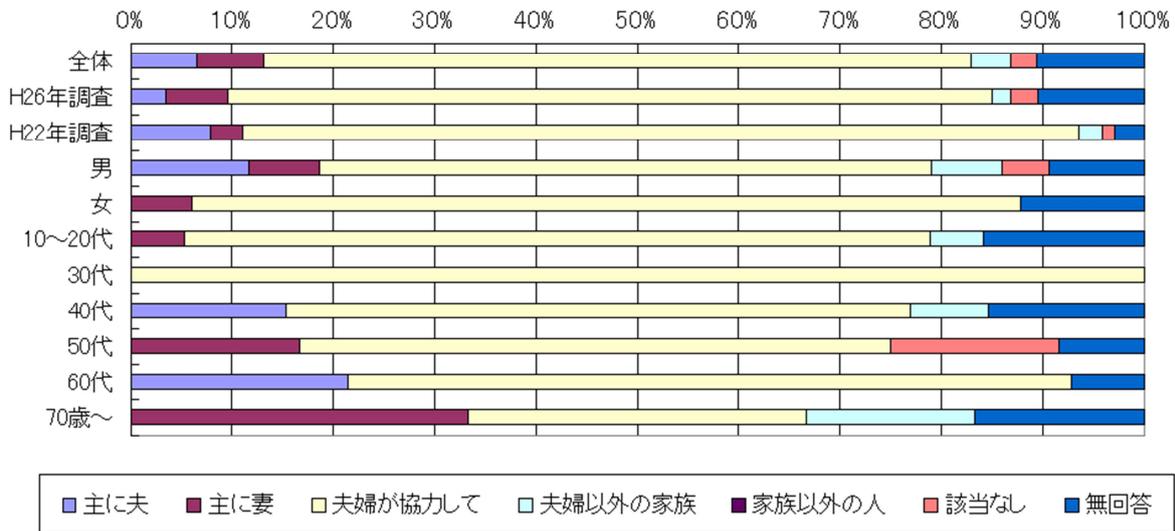
Q12 ⑧近所づきあい

近所づきあいは、
「主に夫」「主に妻」 6.6%、「夫婦が協力して」 69.7%

全体では、「主に夫」が6.6%、「主に妻」が6.6%、「夫婦が協力して」が69.7%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は3.1ポイント増加し、「主に妻」の割合は0.5ポイント増加し、「夫婦が協力して」は5.7ポイント減少しています。

男女別では、女性の「夫婦が協力して」の割合が高くなっています。

年代別では、30代の「夫婦で協力して」の割合が100%となっています。10～20代、50代、70歳以上は「主に夫」が0%、40代、60代では「主に妻」が0%になっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	6.6%	6.6%	69.7%	3.9%	0.0%	2.6%	10.5%	76
H26年調査	3.5%	6.1%	75.4%	1.8%	0.0%	2.6%	10.5%	114
H22年調査	7.9%	3.2%	82.4%	2.3%	0.0%	1.2%	2.9%	341
男	11.6%	7.0%	60.5%	7.0%	0.0%	4.7%	9.3%	43
女	0.0%	6.1%	81.8%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10～20代	0.0%	5.3%	73.7%	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	19
30代	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	15.4%	0.0%	61.5%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	16.7%	58.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	21.4%	0.0%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳～	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

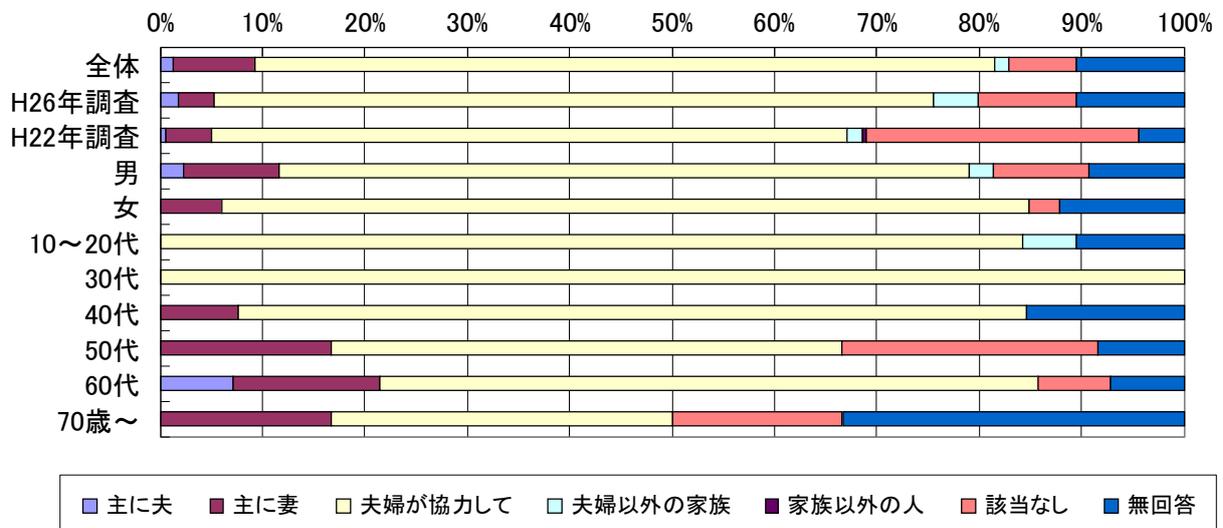
Q12 ⑨介護

介護は、「主に妻」7.9%、「夫婦が協力して」72.4%

全体では、「主に夫」が1.3%、「主に妻」が7.9%、「夫婦が協力して」が72.4%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は0.5ポイント減少し、「主に妻」の割合は4.4ポイント増加し、「夫婦が協力して」は2.2ポイント増加しています。

男女別でも、「夫婦が協力して」の割合が最も高く、他は少数意見となっています。

年代別でも、すべての年代で「夫婦が協力して」の割合になっています。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	1.3%	7.9%	72.4%	1.3%	0.0%	6.6%	10.5%	76
H26年調査	1.8%	3.5%	70.2%	4.4%	0.0%	9.6%	10.5%	114
H22年調査	0.6%	4.4%	62.2%	1.5%	0.3%	26.7%	4.4%	341
男	2.3%	9.3%	67.4%	2.3%	0.0%	9.3%	9.3%	43
女	0.0%	6.1%	78.8%	0.0%	0.0%	3.0%	12.1%	33
10~20代	0.0%	0.0%	84.2%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	19
30代	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	7.7%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	8.3%	12
60代	7.1%	14.3%	64.3%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	14
70歳~	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	6

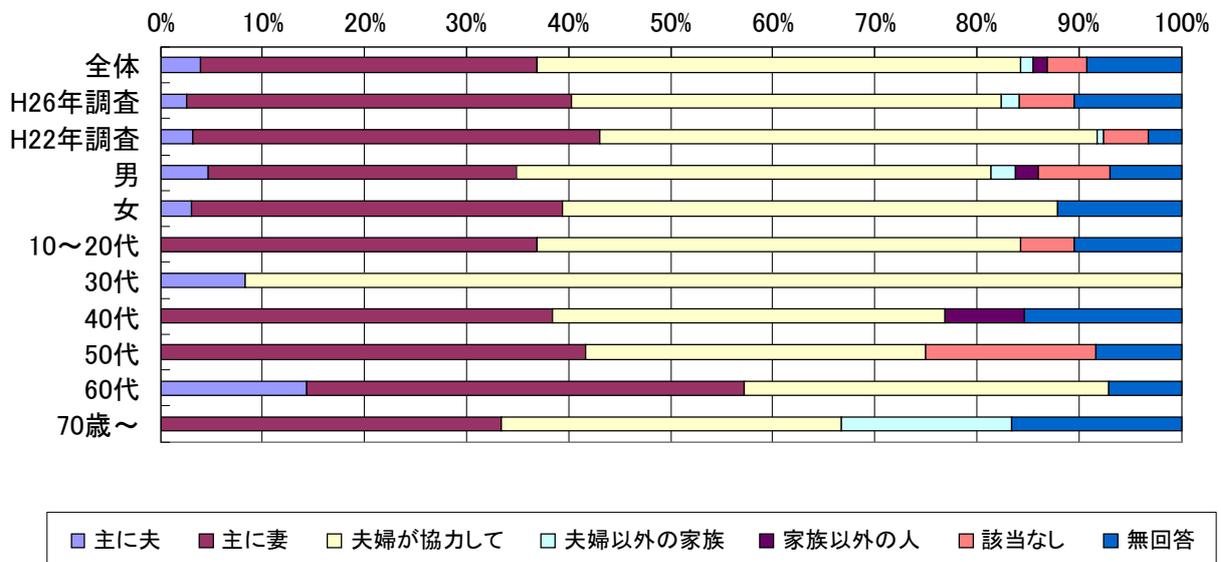
Q12 ⑩家計簿管理

家計簿管理は、「主に妻」7.9%、「夫婦が協力して」72.4%

全体では、「主に夫」が3.9%、「主に妻」が32.9%、「夫婦が協力して」が47.4%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「主に夫」の割合は1.3ポイント増加し、「主に妻」の割合は4.8ポイント減少し、「夫婦が協力して」は5.3ポイント増加しています。

男女別では、ほぼ同じ割合になっています。

年代別では、年代ごとに回答にばらつきがみられます。



	主に夫	主に妻	夫婦が協力して	夫婦以外の家族	家族以外の人	該当なし	無回答	件数
全体	3.9%	32.9%	47.4%	1.3%	1.3%	3.9%	9.2%	76
H26年調査	2.6%	37.7%	42.1%	1.8%	0.0%	5.3%	10.5%	114
H22年調査	3.2%	39.9%	48.7%	0.6%	0.0%	4.4%	3.2%	341
男	4.7%	30.2%	46.5%	2.3%	2.3%	7.0%	7.0%	43
女	3.0%	36.4%	48.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	33
10~20代	0.0%	36.8%	47.4%	0.0%	0.0%	5.3%	10.5%	19
30代	8.3%	0.0%	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12
40代	0.0%	38.5%	38.5%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	13
50代	0.0%	41.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	12
60代	14.3%	42.9%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14
70歳~	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	6

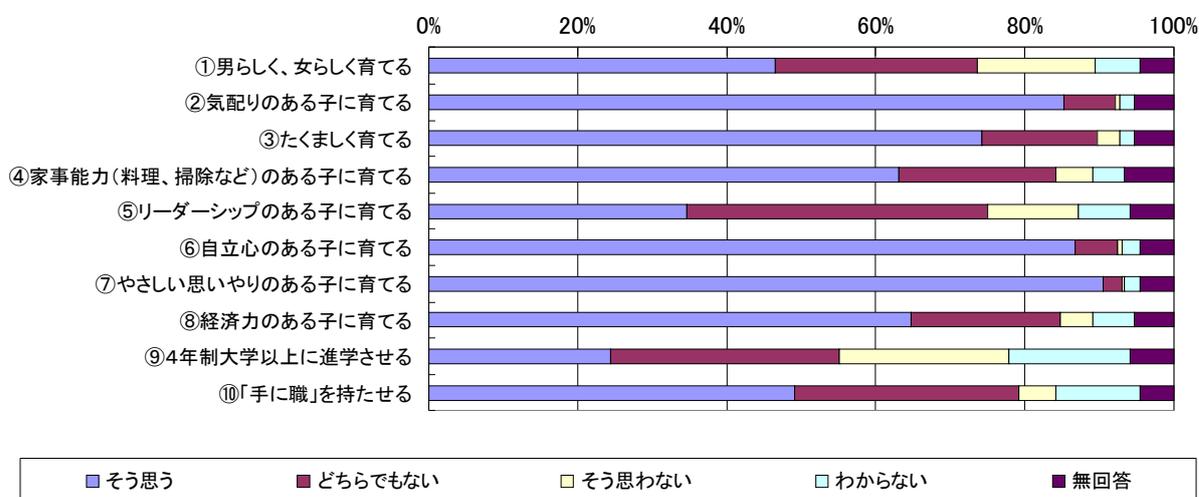
4 子育て、子どもの教育について

Q13 あなたは、子どもをどのように育てたいと思いますか。子どもがいない方は、子どもがいるとしたらどのように思いますか。男の子の場合と女の子の場合について、①～⑩のあてはまる番号に○をつけてください。（それぞれの項目で○を1つ）

男の子の場合「やさしい思いやりのある子」 90.4%

「自立心のある子」 86.8%、「気配りのある子」 85.1%

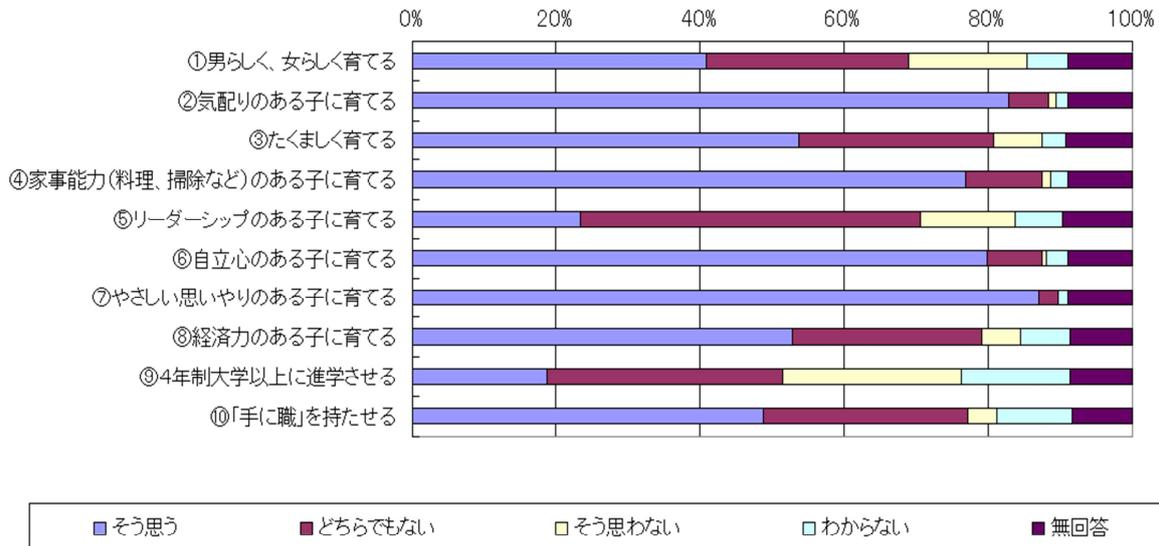
男の子の場合



		思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	件数
①男らしく、女らしく育てる	全体	46.5%	27.1%	15.8%	5.9%	4.6%	303
②気配りのある子に育てる	全体	85.1%	6.9%	0.7%	2.0%	5.3%	303
③たくましく育てる	全体	74.3%	15.5%	3.0%	2.0%	5.3%	303
④家事能力(料理、掃除など)のある子に育てる	全体	63.0%	21.1%	5.0%	4.3%	6.6%	303
⑤リーダーシップのある子に育てる	全体	34.7%	40.3%	12.2%	6.9%	5.9%	303
⑥自立心のある子に育てる	全体	86.8%	5.6%	0.7%	2.3%	4.6%	303
⑦やさしい思いやりのある子に育てる	全体	90.4%	2.6%	0.3%	2.0%	4.6%	303
⑧経済力のある子に育てる	全体	64.7%	20.1%	4.3%	5.6%	5.3%	303
⑨4年制大学以上に進学させる	全体	24.4%	30.7%	22.8%	16.2%	5.9%	303
⑩「手に職」を持たせる	全体	49.2%	30.0%	5.0%	11.2%	4.6%	303

女の子の場合

女の子の場合「やさしい思いやりのある子」 87.1%
 「気配りのある子」 82.8%

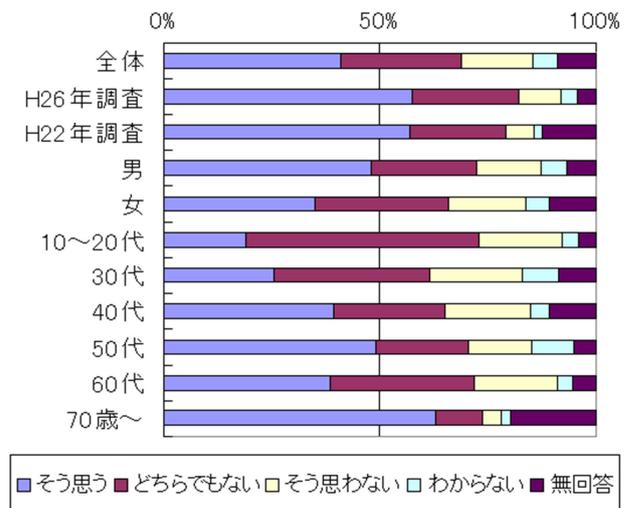
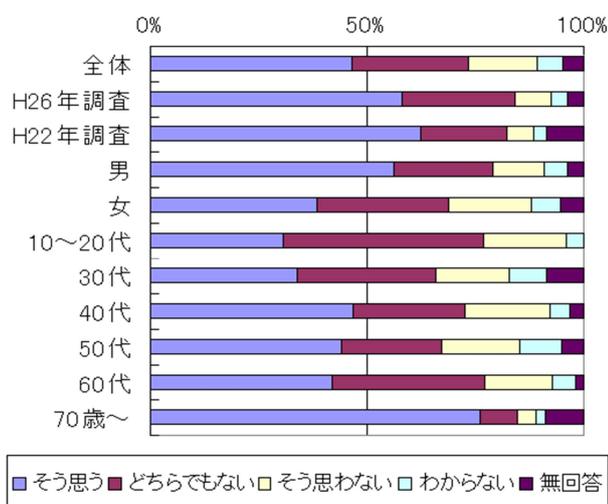


		思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	件数
①男らしく、女らしく育てる	全体	40.9%	28.1%	16.5%	5.6%	8.9%	303
②気配りのある子に育てる	全体	82.8%	5.6%	1.0%	1.7%	8.9%	303
③たくましく育てる	全体	53.8%	27.1%	6.6%	3.3%	9.2%	303
④家事能力(料理、掃除など)のある子に育てる	全体	76.9%	10.6%	1.3%	2.3%	8.9%	303
⑤リーダーシップのある子に育てる	全体	23.4%	47.2%	13.2%	6.6%	9.6%	303
⑥自立心のある子に育てる	全体	79.9%	7.6%	0.7%	3.0%	8.9%	303
⑦やさしい思いやりのある子に育てる	全体	87.1%	2.6%	0.0%	1.3%	8.9%	303
⑧経済力のある子に育てる	全体	52.8%	26.4%	5.3%	6.9%	8.6%	303
⑨4年制大学以上に進学させる	全体	18.8%	32.7%	24.8%	15.2%	8.6%	303
⑩「手に職」を持たせる	全体	48.8%	28.4%	4.0%	10.6%	8.3%	303

Q13 ①男らしく、女らしく育てる

全体では、「そう思う」が、「男の子の場合」は46.5%、「女の子の場合」は40.9%となっています。
男女別では、男性が「男の子の場合」、「女の子の場合」とともに「そう思う」の割合が高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	46.5%	27.1%	15.8%	5.9%	4.6%	40.9%	28.1%	16.5%	5.6%	8.9%	303
H26年調査	58.1%	26.1%	8.4%	3.8%	3.6%	57.5%	24.8%	9.7%	3.6%	4.3%	391
H22年調査	62.6%	19.7%	6.4%	2.8%	8.5%	57.1%	22.3%	6.4%	1.9%	12.3%	471
男	56.3%	23.0%	11.9%	5.2%	3.7%	48.1%	24.4%	14.8%	5.9%	6.7%	135
女	38.7%	30.4%	19.0%	6.5%	5.4%	35.1%	31.0%	17.9%	5.4%	10.7%	168
10～20代	30.8%	46.2%	19.2%	3.8%	0.0%	19.2%	53.8%	19.2%	3.8%	3.8%	26
30代	34.0%	31.9%	17.0%	8.5%	8.5%	25.5%	36.2%	21.3%	8.5%	8.5%	47
40代	47.0%	25.8%	19.7%	4.5%	3.0%	39.4%	25.8%	19.7%	4.5%	10.6%	66
50代	44.3%	23.0%	18.0%	9.8%	4.9%	49.2%	21.3%	14.8%	9.8%	4.9%	61
60代	42.1%	35.1%	15.8%	5.3%	1.8%	38.6%	33.3%	19.3%	3.5%	5.3%	57
70歳～	76.1%	8.7%	4.3%	2.2%	8.7%	63.0%	10.9%	4.3%	2.2%	19.6%	46

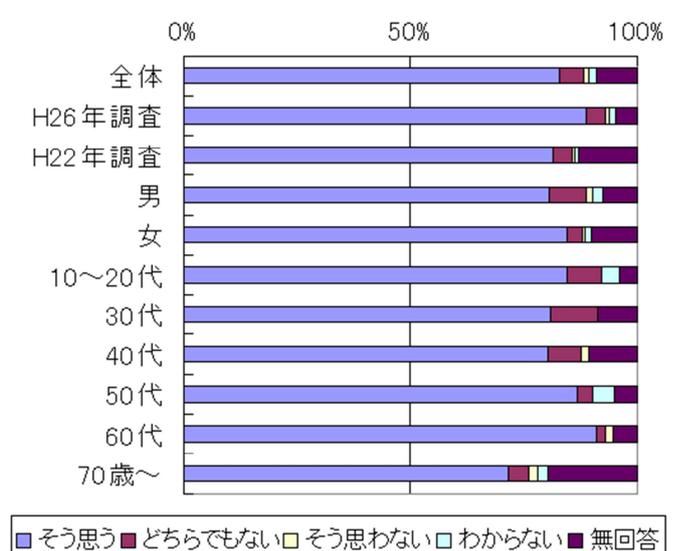
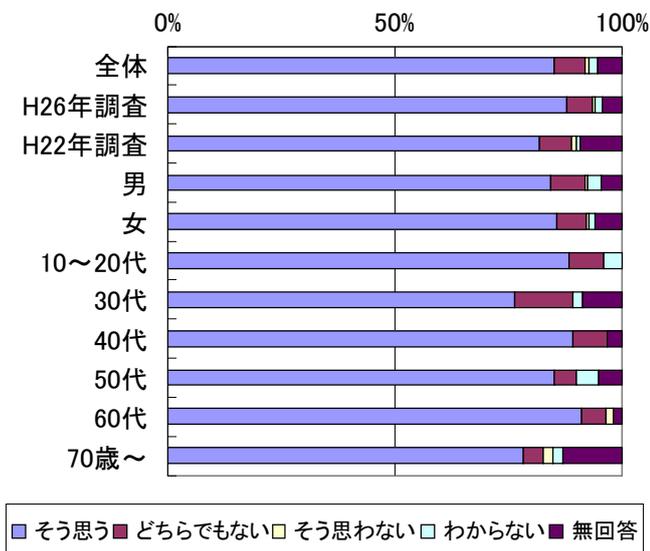


Q13 ②気配りのある子に育てる

全体では、「そう思う」が「男の子の場合」は85.1%、「女の子の場合」は82.8%となっています。

男女別、年代別、「男の子の場合」、「女の子の場合」でも、「そう思う」の割合が最も高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	85.1%	6.9%	0.7%	2.0%	5.3%	82.8%	5.6%	1.0%	1.7%	8.9%	303
H26年調査	88.0%	5.6%	0.5%	1.8%	4.1%	89.0%	4.1%	0.8%	1.5%	4.6%	391
H22年調査	82.0%	7.0%	1.1%	0.8%	9.1%	81.5%	4.2%	0.6%	0.8%	12.7%	471
男	84.4%	7.4%	0.7%	3.0%	4.4%	80.7%	8.1%	1.5%	2.2%	7.4%	135
女	85.7%	6.5%	0.6%	1.2%	6.0%	84.5%	3.6%	0.6%	1.2%	10.1%	168
10～20代	88.5%	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	84.6%	7.7%	0.0%	3.8%	3.8%	26
30代	76.6%	12.8%	0.0%	2.1%	8.5%	80.9%	10.6%	0.0%	0.0%	8.5%	47
40代	89.4%	7.6%	0.0%	0.0%	3.0%	80.3%	7.6%	1.5%	0.0%	10.6%	66
50代	85.2%	4.9%	0.0%	4.9%	4.9%	86.9%	3.3%	0	4.9%	4.9%	61
60代	91.2%	5.3%	1.8%	0.0%	1.8%	91.2%	1.8%	1.8%	0.0%	5.3%	57
70歳～	78.3%	4.3%	2.2%	2.2%	13.0%	71.7%	4.3%	2.2%	2.2%	19.6%	46

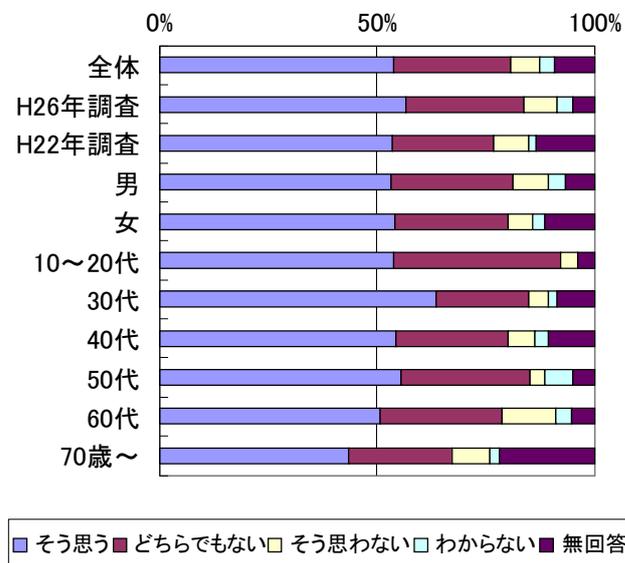
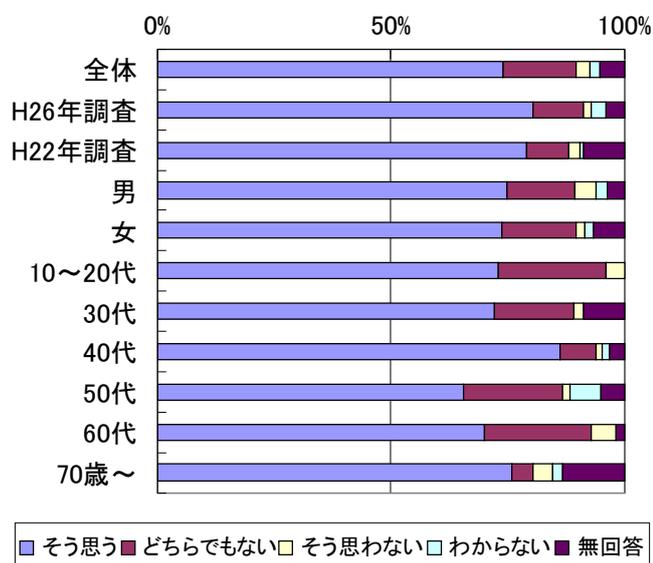


Q13 ③たくましく育てる

全体では、「そう思う」が、「男の子の場合」は74.3%、「女の子の場合」は53.8%となっています。

男女別では、男女とも「男の子の場合」に対する「そう思う」の割合の方が「女の子の場合」に対する割合より高くなっています。「女の子の場合」の「どちらでもない」の割合も次いで高くなっています。

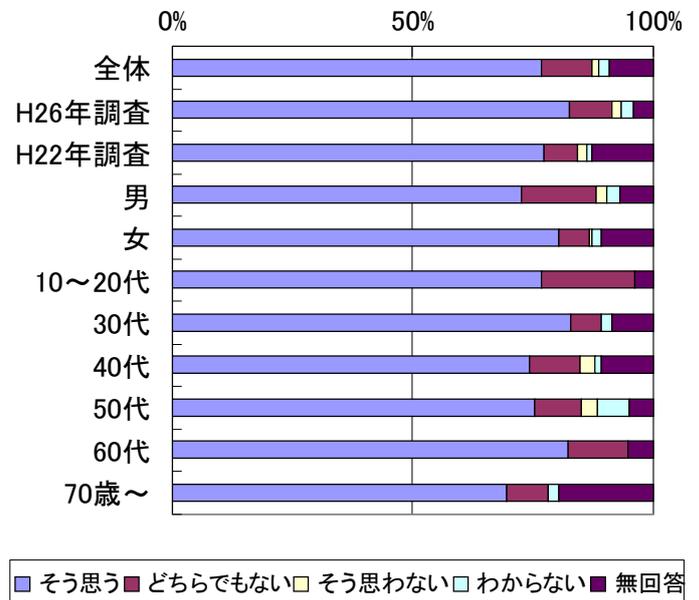
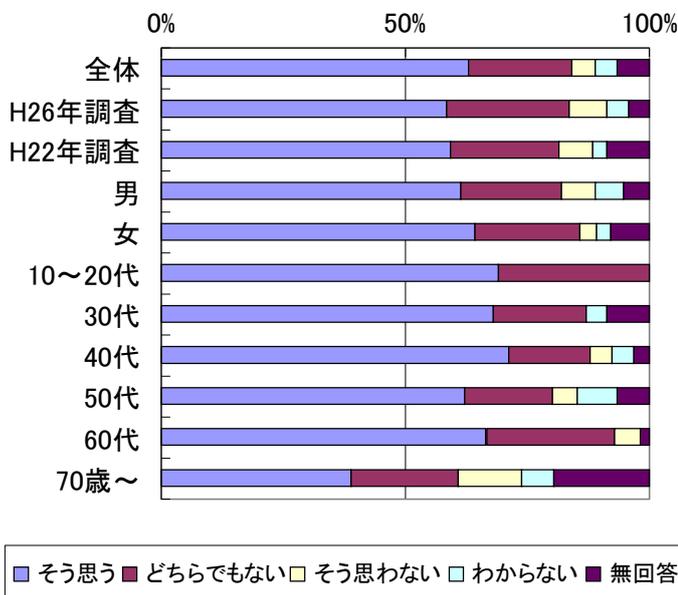
	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	74.3%	15.5%	3.0%	2.0%	5.3%	53.8%	27.1%	6.6%	3.3%	9.2%	303
H26年調査	80.6%	10.7%	1.8%	3.1%	3.8%	56.8%	27.1%	7.7%	3.6%	4.9%	391
H22年調査	79.0%	9.1%	2.3%	0.8%	8.7%	53.7%	23.4%	8.1%	1.7%	13.2%	471
男	74.8%	14.8%	4.4%	2.2%	3.7%	53.3%	28.1%	8.1%	3.7%	6.7%	135
女	73.8%	16.1%	1.8%	1.8%	6.5%	54.2%	26.2%	5.4%	3.0%	11.3%	168
10～20代	73.1%	23.1%	3.8%	0.0%	0.0%	53.8%	38.5%	3.8%	0.0%	3.8%	26
30代	72.3%	17.0%	2.1%	0.0%	8.5%	63.8%	21.3%	4.3%	2.1%	8.5%	47
40代	86.4%	7.6%	1.5%	1.5%	3.0%	54.5%	25.8%	6.1%	3.0%	10.6%	66
50代	65.6%	21.3%	1.6%	6.6%	4.9%	55.7%	29.5%	3.3%	6.6%	4.9%	61
60代	70.2%	22.8%	5.3%	0.0%	1.8%	50.9%	28.1%	12.3%	3.5%	5.3%	57
70歳～	76.1%	4.3%	4.3%	2.2%	13.0%	43.5%	23.9%	8.7%	2.2%	21.7%	46



Q13 ④家事能力(料理、掃除など)のある子に育てる

全体では、「そう思う」が、「男の子の場合」は63.0%、「女の子の場合」は76.9%となっています。
男女別では、男女とも「女の子の場合」の「そう思う」が「男の子の場合」より高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	63.0%	21.1%	5.0%	4.3%	6.6%	76.9%	10.6%	1.3%	2.3%	8.9%	303
H26年調査	58.6%	25.1%	7.7%	4.6%	4.1%	82.6%	9.0%	2.0%	2.3%	4.1%	391
H22年調査	59.4%	22.3%	6.8%	3.0%	8.5%	77.3%	7.0%	2.1%	1.1%	12.5%	471
男	61.5%	20.7%	6.7%	5.9%	5.2%	72.6%	15.6%	2.2%	3.0%	6.7%	135
女	64.3%	21.4%	3.6%	3.0%	7.7%	80.4%	6.5%	0.6%	1.8%	10.7%	168
10～20代	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	76.9%	19.2%	0.0%	0.0%	3.8%	26
30代	68.1%	19.1%	0.0%	4.3%	8.5%	83.0%	6.4%	0.0%	2.1%	8.5%	47
40代	71.2%	16.7%	4.5%	4.5%	3.0%	74.2%	10.6%	3.0%	1.5%	10.6%	66
50代	62.3%	18.0%	4.9%	8.2%	6.6%	75.4%	9.8%	3.3%	6.6%	4.9%	61
60代	66.7%	26.3%	5.3%	0.0%	1.8%	82.5%	12.3%	0.0%	0.0%	5.3%	57
70歳～	39.1%	21.7%	13.0%	6.5%	19.6%	69.6%	8.7%	0.0%	2.2%	19.6%	46

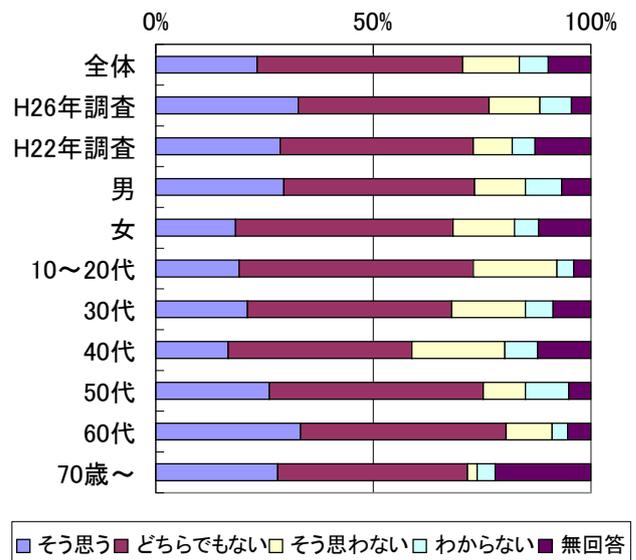
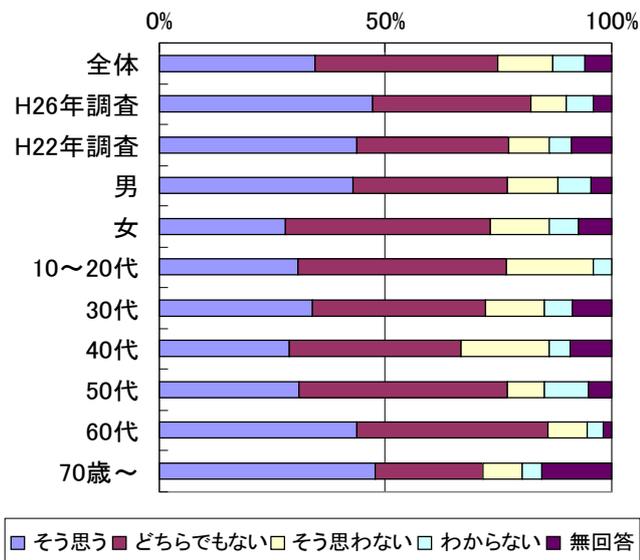


Q13 ⑤リーダーシップのある子に育てる

全体では、「男の子の場合」は「そう思う」が、34.7%、「どちらでもない」が40.3%、「女の子の場合」は、「そう思う」が23.4%、「どちらでもない」が47.2%となっています。

男女別では、「男の子の場合」に対して女性の「どちらでもない」の割合が高く、「女の子の場合」に対しては男女とも「どちらでもない」の割合が高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	34.7%	40.3%	12.2%	6.9%	5.9%	23.4%	47.2%	13.2%	6.6%	9.6%	303
H26年調査	47.3%	35.0%	7.7%	6.1%	3.8%	33.0%	43.7%	11.8%	7.2%	4.3%	391
H22年調査	43.7%	33.8%	8.7%	5.1%	8.7%	28.7%	44.4%	9.1%	5.1%	12.7%	471
男	43.0%	34.1%	11.1%	7.4%	4.4%	29.6%	43.7%	11.9%	8.1%	6.7%	135
女	28.0%	45.2%	13.1%	6.5%	7.1%	18.5%	50.0%	14.3%	5.4%	11.9%	168
10～20代	30.8%	46.2%	19.2%	3.8%	0.0%	19.2%	53.8%	19.2%	3.8%	3.8%	26
30代	34.0%	38.3%	12.8%	6.4%	8.5%	21.3%	46.8%	17.0%	6.4%	8.5%	47
40代	28.8%	37.9%	19.7%	4.5%	9.1%	16.7%	42.4%	21.2%	7.6%	12.1%	66
50代	31.1%	45.9%	8.2%	9.8%	4.9%	26.2%	49.2%	9.8%	9.8%	4.9%	61
60代	43.9%	42.1%	8.8%	3.5%	1.8%	33.3%	47.4%	10.5%	3.5%	5.3%	57
70歳～	47.8%	23.9%	8.7%	4.3%	15.2%	28.3%	43.5%	2.2%	4.3%	21.7%	46

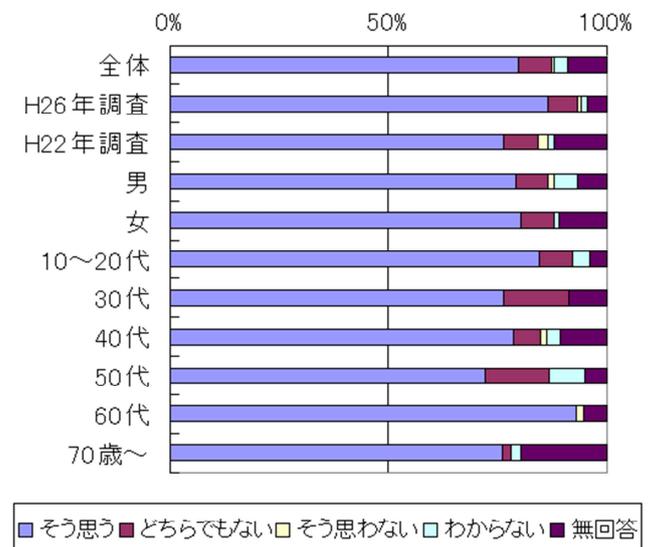
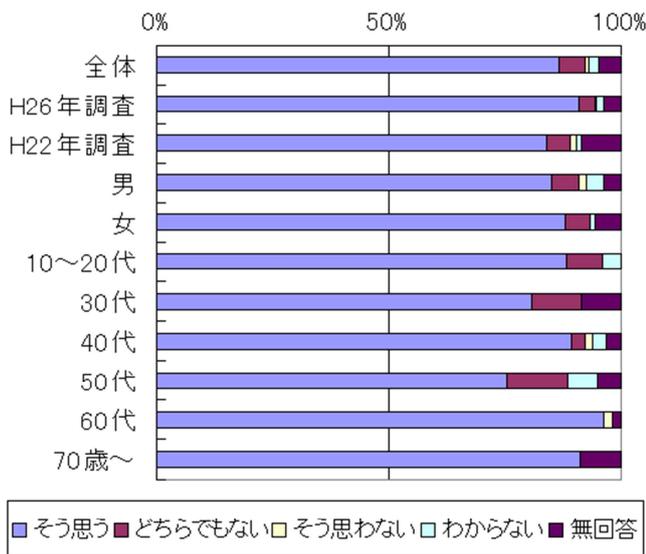


Q13 ⑥自立心のある子に育てる

全体では、「男の子の場合」は「そう思う」が、86.8%、「どちらでもない」が5.6%、「女の子の場合」は、「そう思う」が79.9%、「どちらでもない」が7.6%となっています。

男女別、年代別で「男の子の場合」、「女の子の場合」でも「そう思う」の割合が最も高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	86.8%	5.6%	0.7%	2.3%	4.6%	79.9%	7.6%	0.7%	3.0%	8.9%	303
H26年調査	91.0%	3.3%	0.5%	1.5%	3.6%	86.4%	6.9%	0.8%	1.5%	4.3%	391
H22年調査	84.1%	5.1%	1.3%	1.3%	8.3%	76.4%	8.1%	2.1%	1.3%	12.1%	471
男	85.2%	5.9%	1.5%	3.7%	3.7%	79.3%	7.4%	1.5%	5.2%	6.7%	135
女	88.1%	5.4%	0.0%	1.2%	5.4%	80.4%	7.7%	0.0%	1.2%	10.7%	168
10～20代	88.5%	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	84.6%	7.7%	0.0%	3.8%	3.8%	26
30代	80.9%	10.6%	0.0%	0.0%	8.5%	76.6%	14.9%	0.0%	0.0%	8.5%	47
40代	89.4%	3.0%	1.5%	3.0%	3.0%	78.8%	6.1%	1.5%	3.0%	10.6%	66
50代	75.4%	13.1%	0.0%	6.6%	4.9%	72.1%	14.8%	0.0%	8.2%	4.9%	61
60代	96.5%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	93.0%	0.0%	1.8%	0.0%	5.3%	57
70歳～	91.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	76.1%	2.2%	0.0%	2.2%	19.6%	46

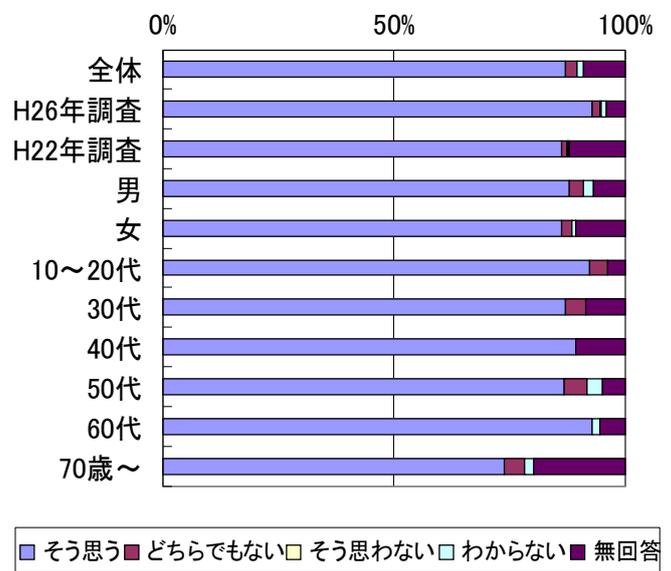
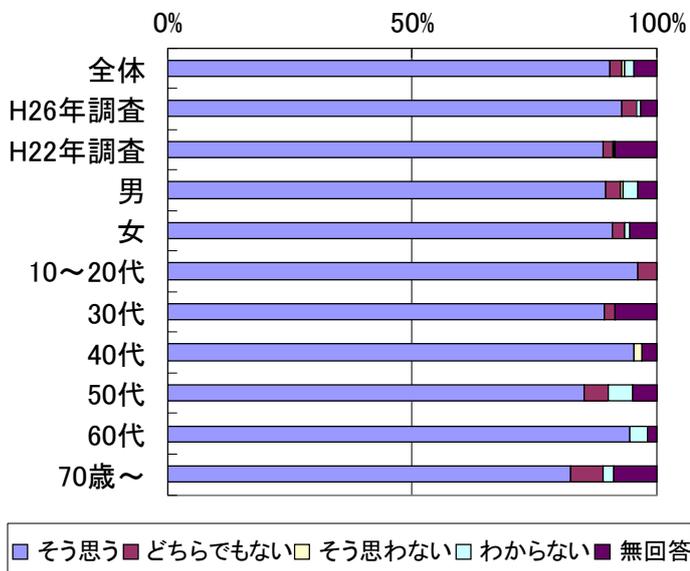


Q13 ⑦やさしい思いやりのある子に育てる

全体では、「男の子の場合」は「そう思う」が、90.4%、「どちらでもない」が2.6%、「女の子の場合」は、「そう思う」が87.1%、「どちらでもない」が2.6%となっています。

男女別、年代別で「男の子の場合」、「女の子の場合」でも「そう思う」の割合が最も高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	90.4%	2.6%	0.3%	2.0%	4.6%	87.1%	2.6%	0.0%	1.3%	8.9%	303
H26年調査	93.1%	2.8%	0.0%	1.0%	3.1%	93.1%	1.5%	0.3%	1.0%	4.1%	391
H22年調査	89.2%	1.9%	0.2%	0.2%	8.5%	86.4%	1.1%	0.2%	0.2%	12.1%	471
男	89.6%	3.0%	0.7%	3.0%	3.7%	88.1%	3.0%	0.0%	2.2%	6.7%	135
女	91.1%	2.4%	0.0%	1.2%	5.4%	86.3%	2.4%	0.0%	0.6%	10.7%	168
10～20代	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	92.3%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%	26
30代	89.4%	2.1%	0.0%	0.0%	8.5%	87.2%	4.3%	0.0%	0.0%	8.5%	47
40代	95.5%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	89.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.6%	66
50代	85.2%	4.9%	0.0%	4.9%	4.9%	86.9%	4.9%	0.0%	3.3%	4.9%	61
60代	94.7%	0.0%	0.0%	3.5%	1.8%	93.0%	0.0%	0.0%	1.8%	5.3%	57
70歳～	82.6%	6.5%	0.0%	2.2%	8.7%	73.9%	4.3%	0.0%	2.2%	19.6%	46

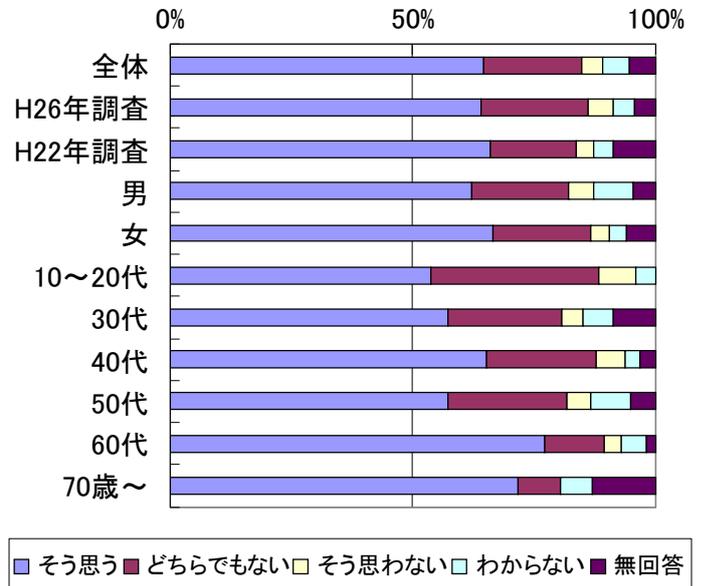
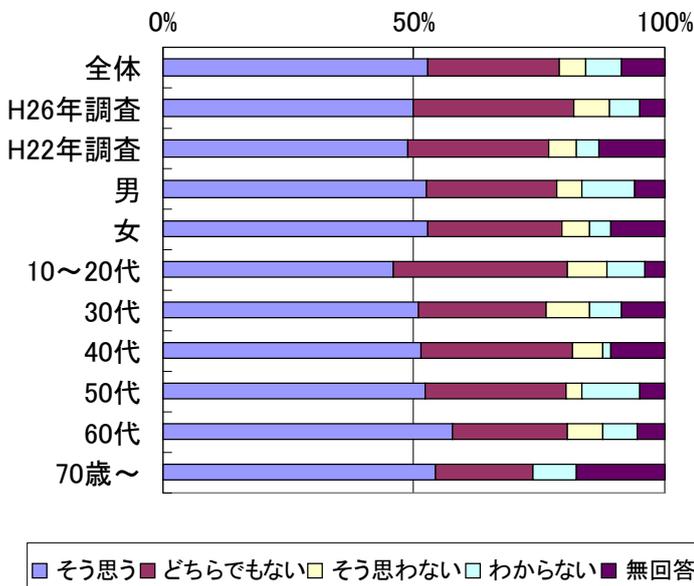


Q13 ⑧経済力のある子に育てる

全体では、「男の子の場合」は「そう思う」が、64.7%、「どちらでもない」が20.1%、「女の子の場合」は、「そう思う」が52.8%、「どちらでもない」が26.4%となっています。

男女別、年代別で「男の子の場合」、「女の子の場合」でも「そう思う」の割合が最も高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	64.7%	20.1%	4.3%	5.6%	5.3%	52.8%	26.4%	5.3%	6.9%	8.6%	303
H26年調査	64.2%	22.0%	5.1%	4.3%	4.3%	50.1%	32.0%	7.2%	5.9%	4.9%	391
H22年調査	66.0%	17.8%	3.4%	4.2%	8.5%	49.0%	28.0%	5.5%	4.5%	13.0%	471
男	62.2%	20.0%	5.2%	8.1%	4.4%	52.6%	25.9%	5.2%	10.4%	5.9%	135
女	66.7%	20.2%	3.6%	3.6%	6.0%	53.0%	26.8%	5.4%	4.2%	10.7%	168
10～20代	53.8%	34.6%	7.7%	3.8%	0.0%	46.2%	34.6%	7.7%	7.7%	3.8%	26
30代	57.4%	23.4%	4.3%	6.4%	8.5%	51.1%	25.5%	8.5%	6.4%	8.5%	47
40代	65.2%	22.7%	6.1%	3.0%	3.0%	51.5%	30.3%	6.1%	1.5%	10.6%	66
50代	57.4%	24.6%	4.9%	8.2%	4.9%	52.5%	27.9%	3.3%	11.5%	4.9%	61
60代	77.2%	12.3%	3.5%	5.3%	1.8%	57.9%	22.8%	7.0%	7.0%	5.3%	57
70歳～	71.7%	8.7%	0.0%	6.5%	13.0%	54.3%	19.6%	0.0%	8.7%	17.4%	46

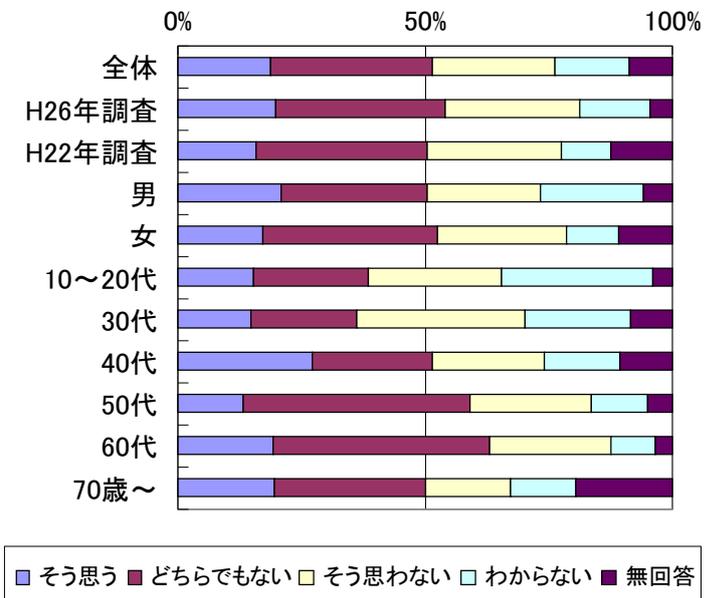
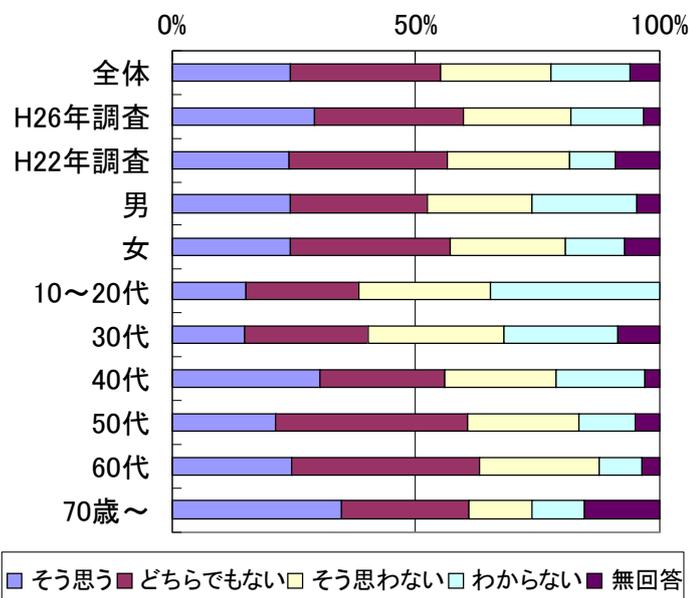


Q13 ⑨4年制大学以上に進学させる

全体では、「男の子の場合」は「そう思う」が、24.4%、「どちらでもない」が30.7%、「女の子の場合」は、「そう思う」が18.8%、「どちらでもない」が32.7%となっています。

男女別では、男女とも「どちらでもない」の回答の割合が高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	24.4%	30.7%	22.8%	16.2%	5.9%	18.8%	32.7%	24.8%	15.2%	8.6%	303
H26年調査	29.2%	30.7%	22.0%	14.8%	3.3%	19.7%	34.5%	27.1%	14.1%	4.6%	391
H22年調査	24.2%	32.3%	25.3%	9.3%	8.9%	15.7%	34.8%	27.2%	9.8%	12.5%	471
男	24.4%	28.1%	21.5%	21.5%	4.4%	20.7%	29.6%	23.0%	20.7%	5.9%	135
女	24.4%	32.7%	23.8%	11.9%	7.1%	17.3%	35.1%	26.2%	10.7%	10.7%	168
10～20代	15.4%	23.1%	26.9%	34.6%	0.0%	15.4%	23.1%	26.9%	30.8%	3.8%	26
30代	14.9%	25.5%	27.7%	23.4%	8.5%	14.9%	21.3%	34.0%	21.3%	8.5%	47
40代	30.3%	25.8%	22.7%	18.2%	3.0%	27.3%	24.2%	22.7%	15.2%	10.6%	66
50代	21.3%	39.3%	23.0%	11.5%	4.9%	13.1%	45.9%	24.6%	11.5%	4.9%	61
60代	24.6%	38.6%	24.6%	8.8%	3.5%	19.3%	43.9%	24.6%	8.8%	3.5%	57
70歳～	34.8%	26.1%	13.0%	10.9%	15.2%	19.6%	30.4%	17.4%	13.0%	19.6%	46

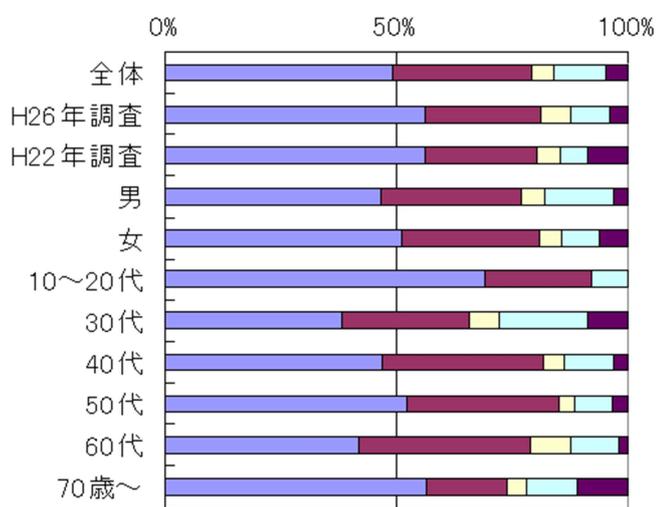


Q13 ⑩「手に職」を持たせる

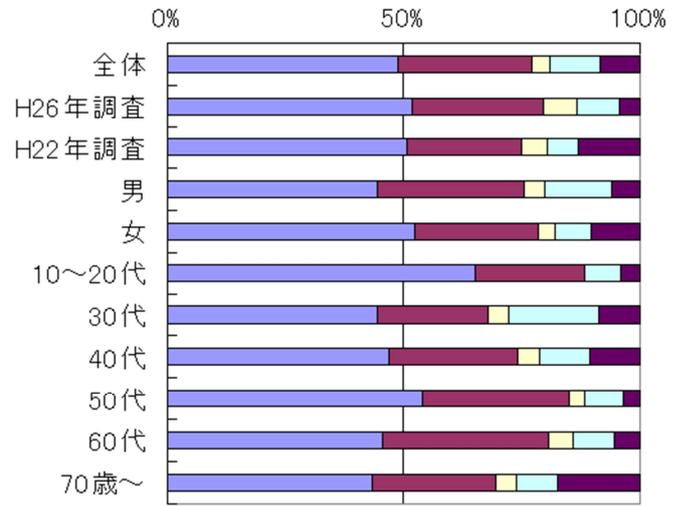
全体では、「男の子の場合」は「そう思う」が、49.2%、「どちらでもない」が30.0%、「女の子の場合」は、「そう思う」が48.8%、「どちらでもない」が28.4%となっています。

男女別でも、「男の子の場合」と「女の子の場合」のどちらも「そう思う」の回答の割合が高くなっています。

	男の子の場合					女の子の場合					件数
	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらでもない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	49.2%	30.0%	5.0%	11.2%	4.6%	48.8%	28.4%	4.0%	10.6%	8.3%	303
H26年調査	56.3%	24.8%	6.6%	8.4%	3.8%	51.9%	27.9%	6.9%	9.0%	4.3%	391
H22年調査	56.3%	24.2%	5.1%	5.7%	8.7%	51.0%	24.2%	5.3%	6.6%	13.0%	471
男	46.7%	30.4%	5.2%	14.8%	3.0%	44.4%	31.1%	4.4%	14.1%	5.9%	135
女	51.2%	29.8%	4.8%	8.3%	6.0%	52.4%	26.2%	3.6%	7.7%	10.1%	168
10～20代	69.2%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	65.4%	23.1%	0.0%	7.7%	3.8%	26
30代	38.3%	27.7%	6.4%	19.1%	8.5%	44.7%	23.4%	4.3%	19.1%	8.5%	47
40代	47.0%	34.8%	4.5%	10.6%	3.0%	47.0%	27.3%	4.5%	10.6%	10.6%	66
50代	52.5%	32.8%	3.3%	8.2%	3.3%	54.1%	31.1%	3.3%	8.2%	3.3%	61
60代	42.1%	36.8%	8.8%	10.5%	1.8%	45.6%	35.1%	5.3%	8.8%	5.3%	57
70歳～	56.5%	17.4%	4.3%	10.9%	10.9%	43.5%	26.1%	4.3%	8.7%	17.4%	46



■ そう思う ■ どちらでもない □ そう思わない □ わからない ■ 無回答

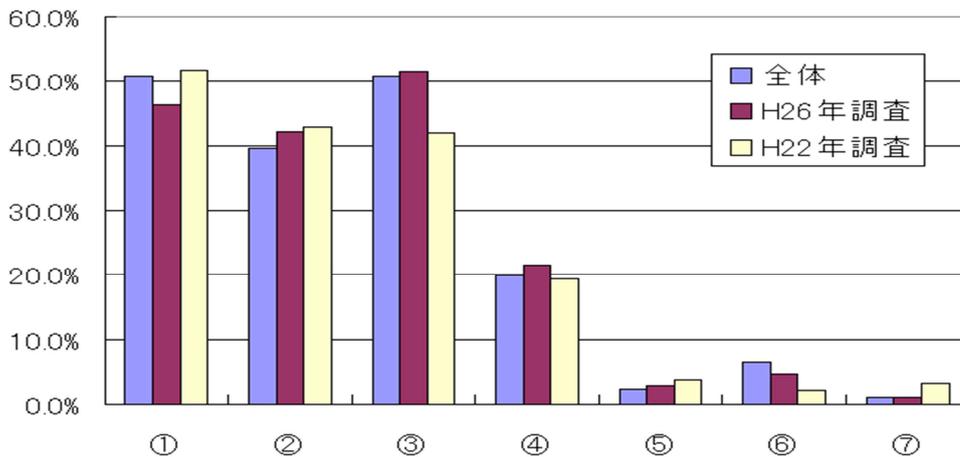


■ そう思う ■ どちらでもない □ そう思わない □ わからない ■ 無回答

Q14 男女平等の意識を育てるために、学校教育ではどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（〇は2つまで）

**男女平等の意識を育てるために、学校教育では、
「生活指導や進路指導において、男女の別なく能力を生かせるように
配慮する」及び「男女ともに、家事や育児、介護などについて学習する
時間を設ける」 50.8%**

全体では、「生活指導や進路指導において、男女の別なく能力を生かせるように配慮する」と「男女ともに、家事や育児、介護などについて学習する時間を設ける」が50.8%、「異性を思いやる気持ちの大切さを教える心の教育を充実させる」が39.6%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「生活指導や進路指導において、男女の別なく能力を生かせるように配慮する」の割合が4.5ポイント増加し、「男女ともに、家事や育児、介護などについて学習する時間を設ける」の割合が0.6ポイント減少し、「異性を思いやる気持ちの大切さを教える心の教育を充実させる」の割合が2.6ポイント減少しています。



	① 生活指導や進路指導 に力を入れるべきだ と思ふ	② 異性を思いやる 気持ちの大切さを 教える心の教育を 充実させる	③ 男女ともに、家事 や育児、介護など について学習する 時間を設ける	④ 異性を思いやる 気持ちの大切さを 教える心の教育を 充実させる	⑤ その他	⑥ わからない	⑦ 無回答	件数
全体	50.8%	39.6%	50.8%	19.8%	2.3%	6.6%	1.0%	303
H26年調査	46.3%	42.2%	51.4%	21.5%	2.8%	4.6%	1.0%	391
H22年調査	51.6%	42.9%	42.0%	19.3%	3.6%	2.1%	3.2%	471
男	45.2%	44.4%	41.5%	22.2%	2.2%	8.1%	2.2%	135
女	55.4%	35.7%	58.3%	17.9%	2.4%	5.4%	0.0%	168
10～20代	53.8%	34.6%	34.6%	26.9%	7.7%	3.8%	0.0%	26
30代	38.3%	48.9%	61.7%	19.1%	0.0%	4.3%	0.0%	47
40代	53.0%	43.9%	51.5%	16.7%	3.0%	6.1%	0.0%	66
50代	45.9%	36.1%	47.5%	18.0%	3.3%	13.1%	1.6%	61
60代	52.6%	45.6%	54.4%	21.1%	1.8%	5.3%	0.0%	57
70歳～	63.0%	23.9%	47.8%	21.7%	0.0%	4.3%	4.3%	46

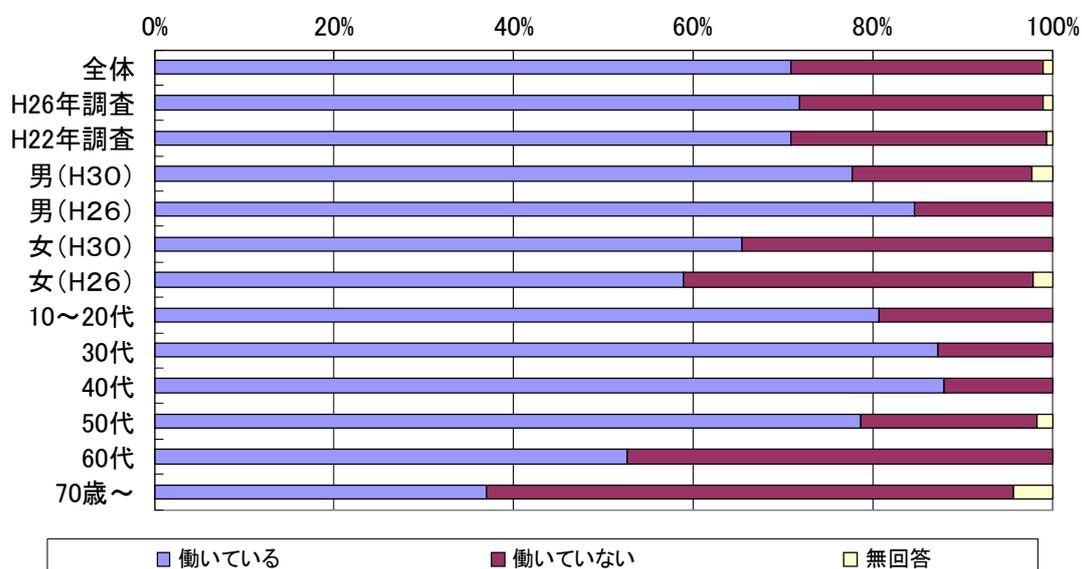
5 働くことについて

Q15 あなたは現在、働いていますか。（学生のアルバイトは除いてください）
（1つに○）

「働いている人」は71.0%

全体では、「働いている人」が71.0%、「働いていない」28.1%となっています。前回調査（H26年）と比較すると、「働いている人」の割合は0.9ポイント減少し、「働いていない」の割合は1.0ポイント増加しています。

男女別では、「働いている人」の割合は、前回調査（H26年）と比較すると、男性は6.9ポイント減少し、女性は6.5ポイント増加しています。



	働いている	働いていない	無回答	件数
全体	71.0%	28.1%	1.0%	303
H26年調査	71.9%	27.1%	1.0%	391
H22年調査	70.9%	28.5%	0.6%	471
男(H30)	77.8%	20.0%	2.2%	135
男(H26)	84.7%	15.3%	0.0%	196
女(H30)	65.5%	34.5%	0.0%	168
女(H26)	59.0%	39.0%	2.1%	195
10~20代	80.8%	19.2%	0.0%	26
30代	87.2%	12.8%	0.0%	47
40代	87.9%	12.1%	0.0%	66
50代	78.7%	19.7%	1.6%	61
60代	52.6%	47.4%	0.0%	57
70歳~	37.0%	58.7%	4.3%	46

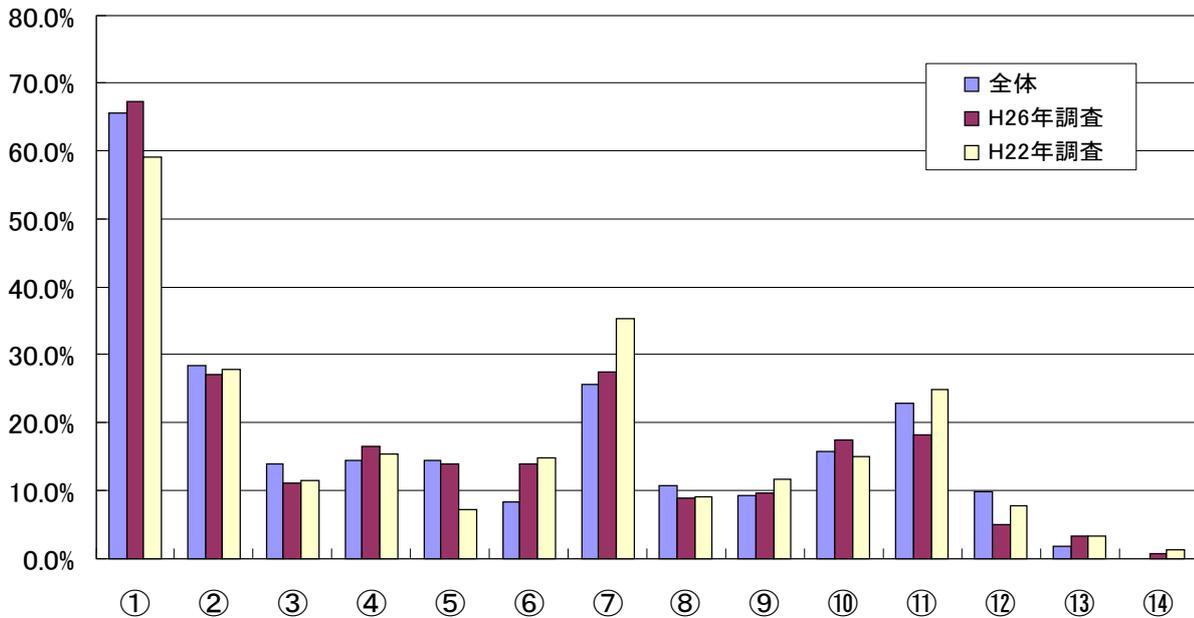
Q16 「働いている」と答えた方にお聞きします。あなたが現在働いている理由をお聞かせください。（〇は2つまで）

働いている理由は、「生計を維持するため」
男性は 79.0%、女性は 52.7%

全体では、「生計を維持するため」が65.6%、「家計の足しにするため」28.4%、「働くのが当然だから」が25.6%、「自分で自由に使えるお金を得るため」が22.8%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「生計を維持するため」の割合は1.7ポイント減少し、「家計の足しにするため」の割合は1.4ポイント増加し、「働くのが当然だから」の割合は1.8ポイント減少し、「自分で自由に使えるお金を得るため」の割合は4.7ポイント増加しています。

男女別では、男性は「生計を維持するため」の割合が最も高くなっていますが、女性はばらつきがみられます。

年代別でも、どの年代でも「生計を維持するため」の割合が最も高くなっています。



	① 生計を維持するため	② 家計の足しにするため	③ 個人として経済的に自立したから	④ 自分の能力、技能、資格をいかすため	⑤ 社会に貢献するため	⑥ 仕事をすることが好きだから	⑦ 働くのが当然だから	⑧ 時間的に余裕があるから	⑨ 家業であるから	⑩ 住宅ローンなど借金の返済のため	⑪ 自分で自由に使えるお金を得るため	⑫ 教育資金を得るため	⑬ その他	⑭ わからない	件数
全体	65.6%	28.4%	14.0%	14.4%	14.4%	8.4%	25.6%	10.7%	9.3%	15.8%	22.8%	9.8%	1.9%	0.0%	215
H26年調査	67.3%	27.0%	11.0%	16.4%	13.9%	13.9%	27.4%	8.9%	9.6%	17.4%	18.1%	5.0%	3.2%	0.7%	281
H22年調査	59.0%	27.8%	11.4%	15.3%	7.2%	14.7%	35.3%	9.0%	11.7%	15.0%	24.9%	7.8%	3.3%	1.2%	471
男	79.0%	15.2%	11.4%	9.5%	18.1%	5.7%	36.2%	6.7%	8.6%	21.0%	21.9%	3.8%	1.9%	0.0%	105
女	52.7%	40.9%	16.4%	19.1%	10.9%	10.9%	15.5%	14.5%	10.0%	10.9%	23.6%	15.5%	1.8%	0.0%	110
10~20代	66.7%	14.3%	47.6%	33.3%	14.3%	4.8%	33.3%	4.8%	0.0%	9.5%	47.6%	9.5%	0.0%	0.0%	21
30代	63.4%	31.7%	14.6%	9.8%	12.2%	7.3%	22.0%	4.9%	12.2%	31.7%	17.1%	14.6%	2.4%	0.0%	41
40代	67.2%	31.0%	12.1%	17.2%	20.7%	5.2%	32.8%	1.7%	0.0%	25.9%	19.0%	15.5%	0.0%	0.0%	58
50代	77.1%	22.9%	12.5%	12.5%	12.5%	6.3%	22.9%	6.3%	12.5%	8.3%	29.2%	8.3%	0.0%	0.0%	48
60代	60.0%	36.7%	3.3%	13.3%	13.3%	10.0%	13.3%	40.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	10.0%	0.0%	30
70歳~	41.2%	29.4%	0.0%	0.0%	5.9%	29.4%	29.4%	23.5%	23.5%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	17

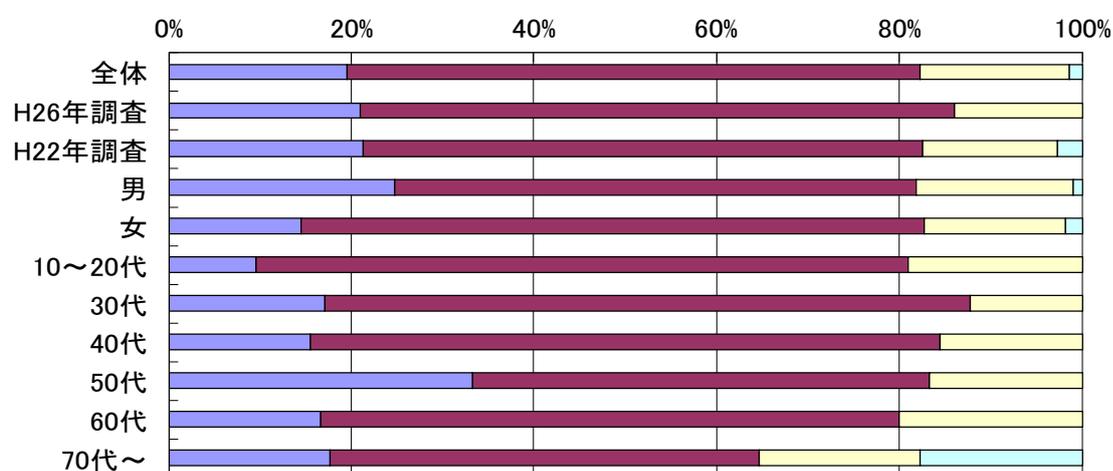
Q17 「働いている」と答えた方にお聞きします。あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面で、女性は男性に比べ差別されていると思いますか。（1つに○）

**働いている人の62.8%が「差別されているようなことはない」
19.5%が「差別されていると思う」**

全体では、「差別されていると思う」が19.5%、「そのようなことはないと思う」が62.8%、「わからない」が16.3%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「差別されていると思う」の割合は1.5ポイント減少しています。

男女別では、「そのようなことはないと思う」「差別されていると思う」「わからない」の順になっています。

年代別では、「そのようなことはないと思う」の割合がどの年代も最も高くなっています。



■ 差別されていると思う ■ そのようなことはないと思う □ わからない □ 無回答

	差別されていると思う	そのようなことはないと思う	わからない	無回答	件数
全体	19.5%	62.8%	16.3%	1.4%	215
H26年調査	21.0%	65.1%	13.9%	0.0%	281
H22年調査	21.3%	61.4%	14.7%	2.7%	334
男	24.8%	57.1%	17.1%	1.0%	105
女	14.5%	68.2%	15.5%	1.8%	110
10~20代	9.5%	71.4%	19.0%	0.0%	21
30代	17.1%	70.7%	12.2%	0.0%	41
40代	15.5%	69.0%	15.5%	0.0%	58
50代	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	48
60代	16.7%	63.3%	20.0%	0.0%	30
70代~	17.6%	47.1%	17.6%	17.6%	17

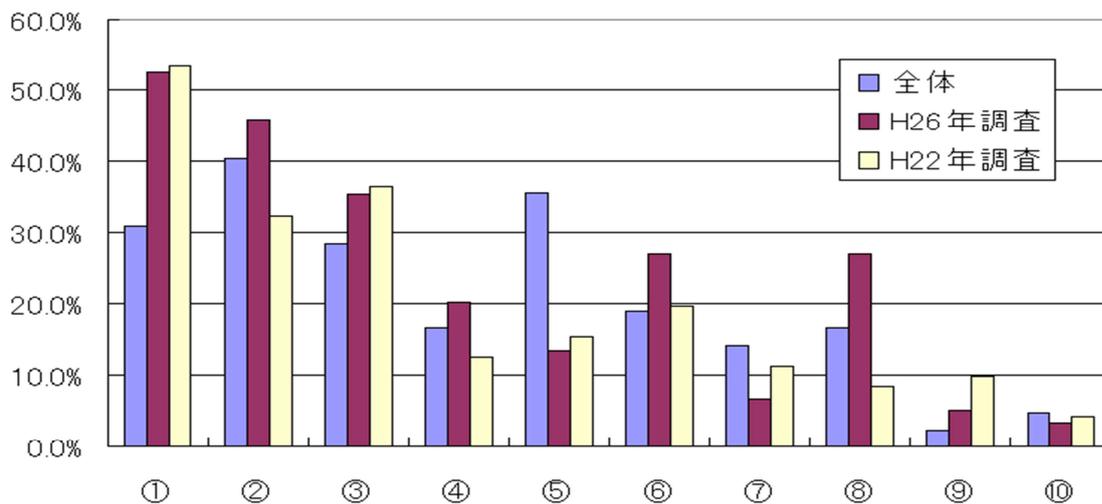
Q18 「差別されていると思う」と答えた方にお聞きします。差別されているのは具体的にどのようなことですか。(〇は3つまで)

差別されていると思うことは「昇進、昇格」「幹部職員への登用」

全体では、「昇進、昇格に差別がある」が40.5%、「女性を幹部職員に登用しない」が35.7%、「賃金に差別がある」が31.0%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「昇進、昇格に差別がある」の割合は5.3ポイント減少し、「女性を幹部職員に登用しない」の割合は22.1ポイント増加し、「賃金に差別がある」の割合は21.5ポイント減少しています。

男女別では、「昇進、昇格に差別がある」、「女性を幹部職に登用しない」の割合が高く、女性は、「能力が正当に評価されない」、「結婚したり子どもが生まれたりすると、勤め続けにくい雰囲気がある」の割合が高くなっています。

年代別では、40代で「昇進、昇格に差別がある」の割合が最も高くなっています。



	①賃金に差別がある	②昇進、昇格に差別がある	③能力が正当に評価されない	④補助的な仕事しかやらせてもらえない	⑤女性を幹部職員に登用しない	⑥結婚したり子どもが生まれたりすると、勤め続けにくい雰囲気がある	⑦女性は定年まで働きにくい雰囲気がある	⑧研修や訓練を受ける機会が少ない	⑨その他	⑩わからない	件数
全体	31.0%	40.5%	28.6%	16.7%	35.7%	19.0%	14.3%	16.7%	2.4%	4.8%	42
H26年調査	52.5%	45.8%	35.6%	20.3%	13.6%	27.1%	6.8%	27.1%	5.1%	3.4%	59
H22年調査	53.5%	32.4%	36.6%	12.7%	15.5%	19.7%	11.3%	8.5%	9.9%	4.2%	71
男	38.5%	50.0%	26.9%	19.2%	46.2%	11.5%	15.4%	11.5%	3.8%	7.7%	26
女	18.8%	25.0%	31.3%	12.5%	18.8%	31.3%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	16
10～20代	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2
30代	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7
40代	22.2%	77.8%	44.4%	33.3%	44.4%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%	11.1%	9
50代	37.5%	31.3%	25.0%	12.5%	31.3%	6.3%	12.5%	18.8%	6.3%	6.3%	16
60代	40.0%	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5
70代～	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	3

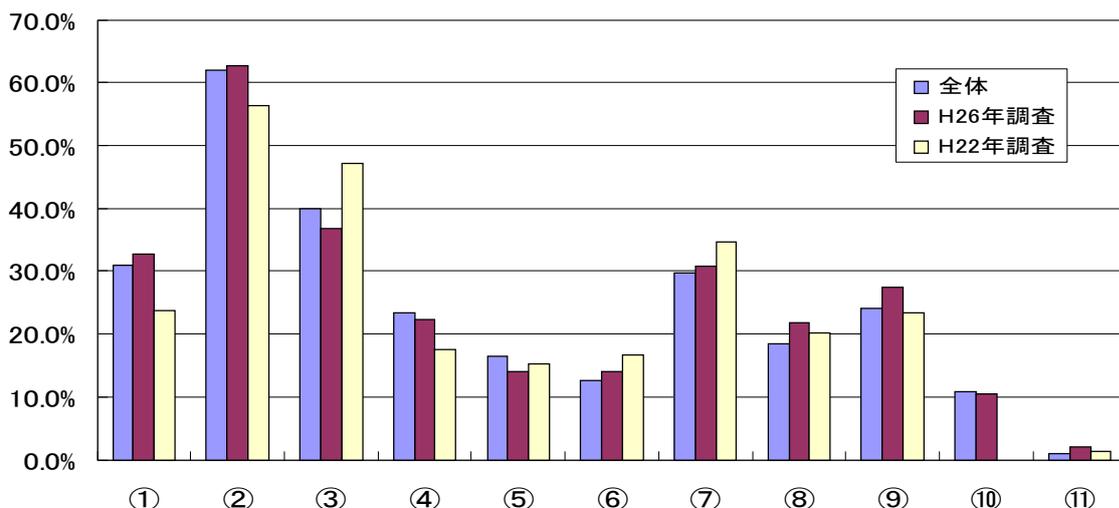
Q19 女性が安心して働ける環境をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか。
(〇は3つまで)

**女性が安心して働ける環境をつくるためには、
「職場が理解し協力する」「夫や家族が理解し協力する」
「給料や仕事内容、昇進などの男女差を解消する」 ことが必要**

全体では、「仕事と家庭の両立に職場が理解し協力する」が62.0%、「夫や家族が理解し協力する」39.9%、「給料や仕事内容、昇進などの男女差を解消する」が31.0%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「仕事と家庭の両立に職場が理解し協力する」の割合は0.7ポイント減少し、「夫や家族が理解し協力する」の割合は3.1ポイント増加し、「給料や仕事内容、昇進などの男女差を解消する」の割合は1.7ポイント減少しています。

男女別では、男性と比べると「夫や家族が理解し協力する」の割合が女性の方が高い結果となっています。

年代別では、割合にばらつきがみられます。10～20代、30代では「夫や家族が理解し協力する」と「介護・看護に対する支援や施設、サービスを充実させる」の割合が他の年代よりも低くなっています。



	① 給料や仕事内容、昇進などの男女差を解消する	② 仕事と家庭の両立に職場が理解し協力する	③ 夫や家族が理解し協力する	④ 育児・介護休業制度を定着させる	⑤ 夫の育児・介護休業を取りやすくする	⑥ 産前・産後・生理休暇等を取りやすくする	⑦ 育児・保育に対する支援や施設、サービスを充実させる	⑧ 介護・看護に対する支援や施設、サービスを充実させる	⑨ 結婚、出産、育児のために退職制度を充実させる	⑩ 採用時における男女差別をなくす	⑪ その他	件数
全体	31.0%	62.0%	39.9%	23.4%	16.5%	12.5%	29.7%	18.5%	24.1%	10.9%	1.0%	303
H26年調査	32.7%	62.7%	36.8%	22.3%	14.1%	14.1%	30.7%	21.7%	27.4%	10.5%	2.0%	391
H22年調査	23.8%	56.3%	47.1%	17.6%	15.3%	16.6%	34.6%	20.2%	23.4%	0.0%	1.3%	471
男	34.8%	56.3%	33.3%	24.4%	14.8%	15.6%	30.4%	13.3%	28.1%	9.6%	0.7%	135
女	28.0%	66.7%	45.2%	22.6%	17.9%	10.1%	29.2%	22.6%	20.8%	11.9%	1.2%	168
10～20代	46.2%	69.2%	26.9%	23.1%	15.4%	26.9%	34.6%	7.7%	34.6%	11.5%	0.0%	26
30代	36.2%	76.6%	29.8%	31.9%	27.7%	14.9%	27.7%	8.5%	14.9%	0.0%	2.1%	47
40代	33.3%	63.6%	51.5%	24.2%	21.2%	7.6%	36.4%	19.7%	30.3%	9.1%	0.0%	66
50代	24.6%	50.8%	45.9%	24.6%	13.1%	13.1%	26.2%	19.7%	19.7%	11.5%	1.6%	61
60代	26.3%	61.4%	35.1%	24.6%	10.5%	12.3%	29.8%	22.8%	29.8%	15.8%	1.8%	57
70代～	28.3%	56.5%	39.1%	10.9%	10.9%	8.7%	23.9%	26.1%	17.4%	17.4%	0.0%	46

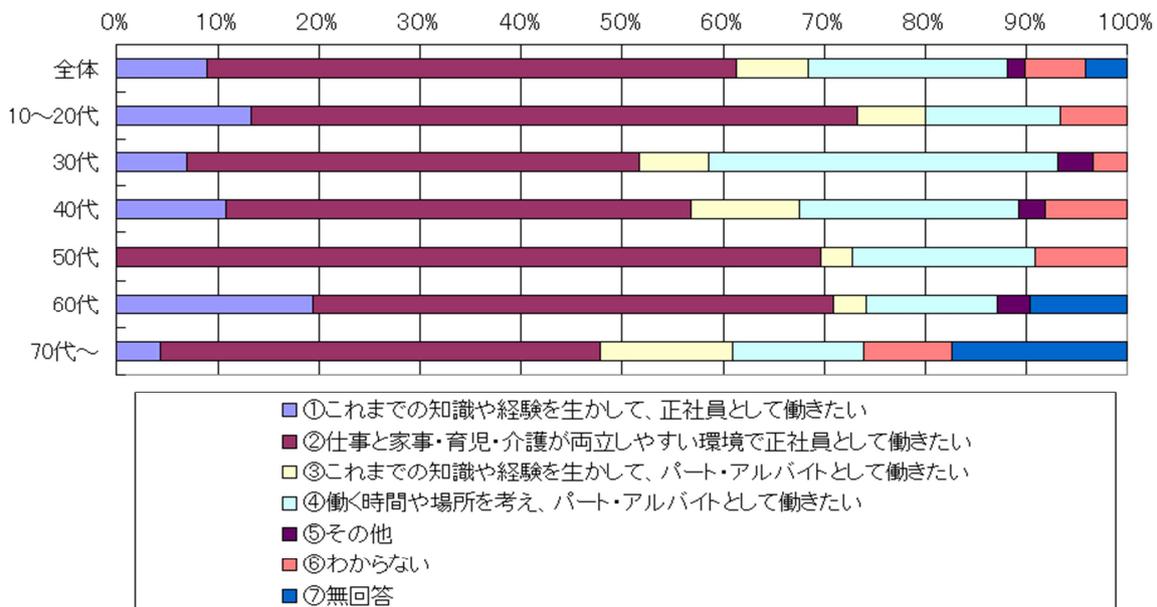
Q20 女性にお聞きします。

離職した女性が、再就職を考えたときに何を基準にすると思いますか。(1つに○)

「仕事と家事・育児・介護が両立しやすい環境で正社員として働きたい」 52.5%

全体では、「仕事と家事・育児・介護が両立しやすい環境で正社員として働きたい」が52.4%、「働く時間や場所を考え、パート・アルバイトとして働きたい」が19.6%、「これまでの知識や経験を生かして、正職員として働きたい」が8.9%となっています。

年代別では、どの年代でも「仕事と家事・育児・介護が両立しやすい環境で正社員として働きたい」の割合が最も高く、30代では「働く時間や場所を考え、パート・アルバイトとして働きたい」の割合が他の年代より高い結果となっています。



	① これまでの知識や経験を 生かして、正社員として 働きたい	② 仕事と家事・育児・介 護が両立しやすい環境で 正社員として働きたい	③ これまでの知識や経 験を生かして、パート・ア ルバイトとして働きたい	④ 働く時間や場所を考 え、パート・アルバイト として働きたい	⑤ その他	⑥ わからない	⑦ 無回答	件数
全体	8.9%	52.4%	7.1%	19.6%	1.8%	6.0%	4.2%	168
10~20代	13.3%	60.0%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%	15
30代	6.9%	44.8%	6.9%	34.5%	3.4%	3.4%	0.0%	29
40代	10.8%	45.9%	10.8%	21.6%	2.7%	8.1%	0.0%	37
50代	0.0%	69.7%	3.0%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	33
60代	19.4%	51.6%	3.2%	12.9%	3.2%	0.0%	9.7%	31
70代~	4.3%	43.5%	13.0%	13.0%	0.0%	8.7%	17.4%	23

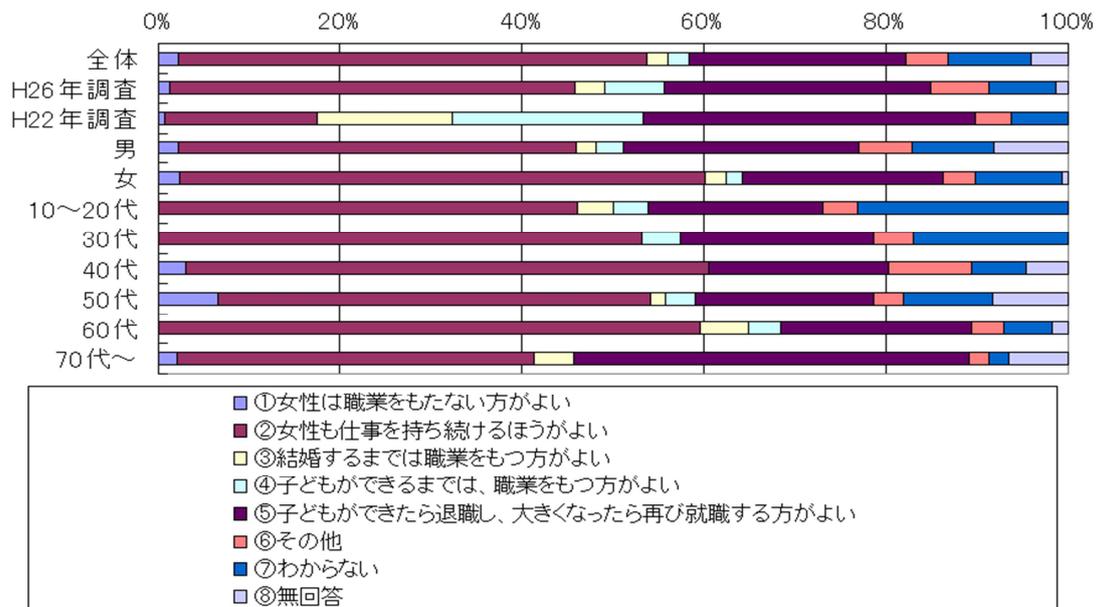
Q21 一般的に女性が仕事を持つことについて、あなたはどのように思いますか。
(○は1つだけ)

「女性も仕事を持ち続ける方がよい」 51.5%
「子どもができたなら退職し、大きくなったら再び就職する方がよい」 23.8%

全体では、「女性も仕事を持ち続けるほうがよい」が51.5%、「子どもができたなら退職し、大きくなったら再び就職するほうがよい」23.8%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「女性も仕事を持ち続けるほうがよい」の割合は7.0ポイント増加し、「子どもができたなら退職し、大きくなったら再び就職するほうがよい」の割合は5.4ポイント減少しています。

男女別では、女性の「女性も仕事を持ち続けるほうがよい」の割合が高い結果となっています。

年代別では、70歳以上の「子どもができたなら退職し、大きくなったら再び就職するほうがよい」が最も高い割合になっています。



	① 女性には職業をもたない方がよい	② 女性も仕事を持ち続けるほうがよい	③ 結婚するまでは職業をもつ方がよい	④ 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい	⑤ 子どもができたなら退職し、大きくなったら再び就職する方がよい	⑥ その他	⑦ わからない	⑧ 無回答	件数
全体	2.3%	51.5%	2.3%	2.3%	23.8%	4.6%	9.2%	4.0%	303
H26年調査	1.3%	44.5%	3.3%	6.6%	29.2%	6.4%	7.4%	1.3%	391
H22年調査	0.8%	16.7%	14.8%	21.0%	36.5%	4.0%	6.2%	0.0%	471
男	2.2%	43.7%	2.2%	3.0%	25.9%	5.9%	8.9%	8.1%	135
女	2.4%	57.7%	2.4%	1.8%	22.0%	3.6%	9.5%	0.6%	168
10～20代	0.0%	46.2%	3.8%	3.8%	19.2%	3.8%	23.1%	0.0%	26
30代	0.0%	53.2%	0.0%	4.3%	21.3%	4.3%	17.0%	0.0%	47
40代	3.0%	57.6%	0.0%	0.0%	19.7%	9.1%	6.1%	4.5%	66
50代	6.6%	47.5%	1.6%	3.3%	19.7%	3.3%	9.8%	8.2%	61
60代	0.0%	59.6%	5.3%	3.5%	21.1%	3.5%	5.3%	1.8%	57
70代～	2.2%	39.1%	4.3%	0.0%	43.5%	2.2%	2.2%	6.5%	46

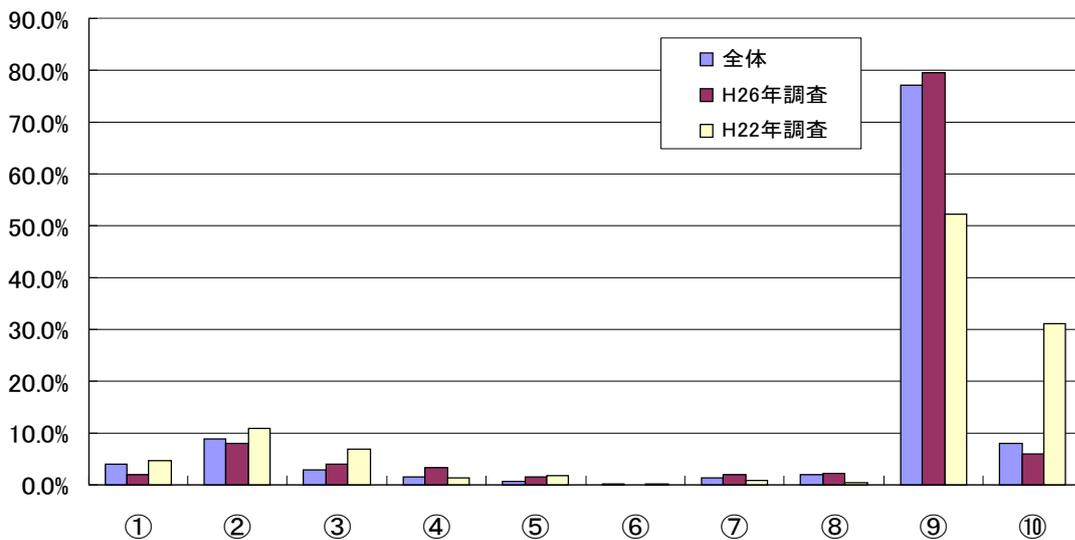
6 配偶者等からの暴力(DV)等について

Q22 あなたはこれまでに、配偶者や恋人から次のようなことをされた経験がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

DVをされた経験のある方は 14.9%

全体では、全回答から「そのようなことはない」77.2%、「無回答」7.9%を除くと14.9%となっています。また、「ののしる、おどす、大声でどなるなどの言葉による暴力を受ける」が8.9%、「なぐる、けるなどの身体的な暴力を受ける」が4.0%、「何を言っても長時間無視し続ける」が3.0%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「ののしる、おどす、大声でどなるなどの言葉による暴力を受ける」の割合が1.0ポイント増加し、「なぐる、けるなどの身体的な暴力を受ける」の割合が2.0ポイント増加しています。また、「何を言っても長時間無視し続ける」が1.1ポイント減少し、「交友関係や電話を細かく監視する」が1.6ポイント減少しています。

男女別では、男性は経験がある方は11.9%で、「ののしる、おどす、大声でどなるなどの言葉による暴力を受ける」が7.4%、「交友関係や電話を細かく監視する」が3.0%、女性では、経験がある方は17.3%で、「ののしる、おどす、大声でどなるなどの言葉による暴力を受ける」が10.1%で、「なぐる、けるなどの身体的な暴力を受ける」が6.0%となっています。



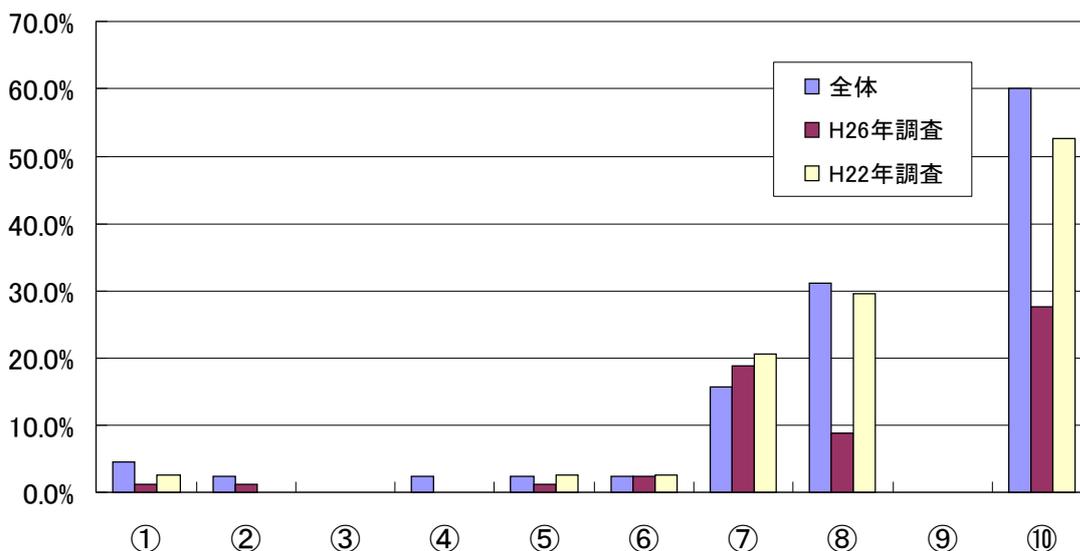
	① なぐる、けるなどの身体的な暴力を受ける	② 声でののしる、おどす、大声による暴力を受ける	③ 何を言っても長時間無視し続ける	④ 交友関係や電話を細かく監視する	⑤ いやがっているのに性的な行為を強要する	⑥ 見たくないのに、ポルノビデオや雑誌を無理に見せる	⑦ 生活費を渡さない	⑧ その他	⑨ そのようなことはない	⑩ 無回答	件数
全体	4.0%	8.9%	3.0%	1.7%	0.7%	0.3%	1.3%	2.0%	77.2%	7.9%	303
H26年調査	2.0%	7.9%	4.1%	3.3%	1.5%	0.0%	2.0%	2.3%	79.5%	6.1%	391
H22年調査	4.7%	10.8%	6.8%	1.3%	1.7%	0.2%	0.8%	0.4%	52.2%	31.2%	471
男	1.5%	7.4%	2.2%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	78.5%	9.6%	135
女	6.0%	10.1%	3.6%	0.6%	1.2%	0.6%	2.4%	1.8%	76.2%	6.5%	168

Q23 Q22で経験のある方にお聞きます。
 そのような経験をされたとき、誰かに相談されましたか。
 (あてはまるものすべてに○)

DVをされた経験のある方の60.0%が 「どこ(だれ)にも相談しなかった」

配偶者等からの暴力(DV)を受けた経験のある方の相談先は、全体では、「友人・知人」が31.1%、「家族・親戚」が15.6%となっています。また、「どこ(だれ)にも相談しなかった」が60.0%となっています。

男女別にみると、男性は「友人・知人」、「家族・親戚」、「国・県・市の相談窓口」、「民生・児童委員」が6.3%、女性は「友人・知人」が44.8%、「家族・親戚」が20.7%、「どこ(だれ)にも相談しなかった」が48.3%となっています。



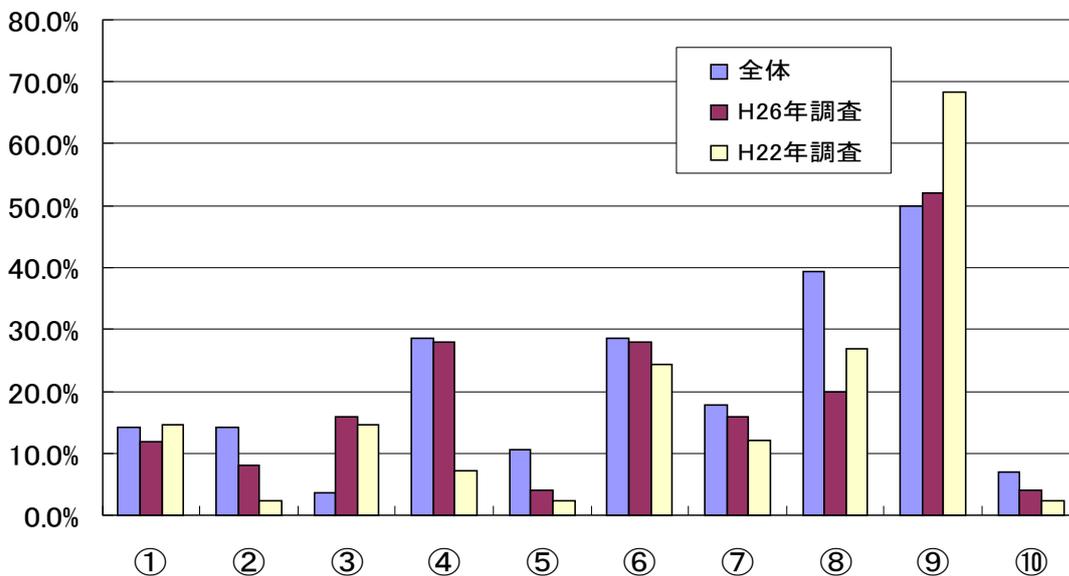
	① 警察	② 国・県・市の相談窓口	③ 民間の相談窓口	④ 民生・児童委員	⑤ 医師・カウンセラー	⑥ 家庭裁判所・弁護士	⑦ 家族・親戚	⑧ 友人・知人	⑨ その他	⑩ どこ(だれ)にも相談しなかった	件数
全体	4.4%	2.2%	0.0%	2.2%	2.2%	2.2%	15.6%	31.1%	0.0%	60.0%	45
H26年調査	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	18.7%	8.8%	0.0%	27.5%	91
H22年調査	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	20.5%	29.5%	0.0%	52.6%	41
男	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	81.3%	16
女	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	3.4%	20.7%	44.8%	0.0%	48.3%	29

Q24 Q23で「どこ(だれ)にも相談しなかった」と答えた方にお聞きします。どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

どこ(だれ)にも相談しなかった理由は、
「相談するほどのことではないと思ったから」 50.0%
「自分にも悪いところがあると思ったから」 39.3%

「どこ(だれ)にも相談しなかった」理由は、全体では、「相談するほどのことではないと思ったから」が50.0%、「自分にも悪いところがあると思ったから」が39.3%となっています。

男女別でみると、女性は「恥ずかしくて誰にも言えなかったから」、「性的含みのある手紙、電話、メール等を受けた」、「他人を巻き込みたくなかったから」が男性に比べ高い割合となっています。



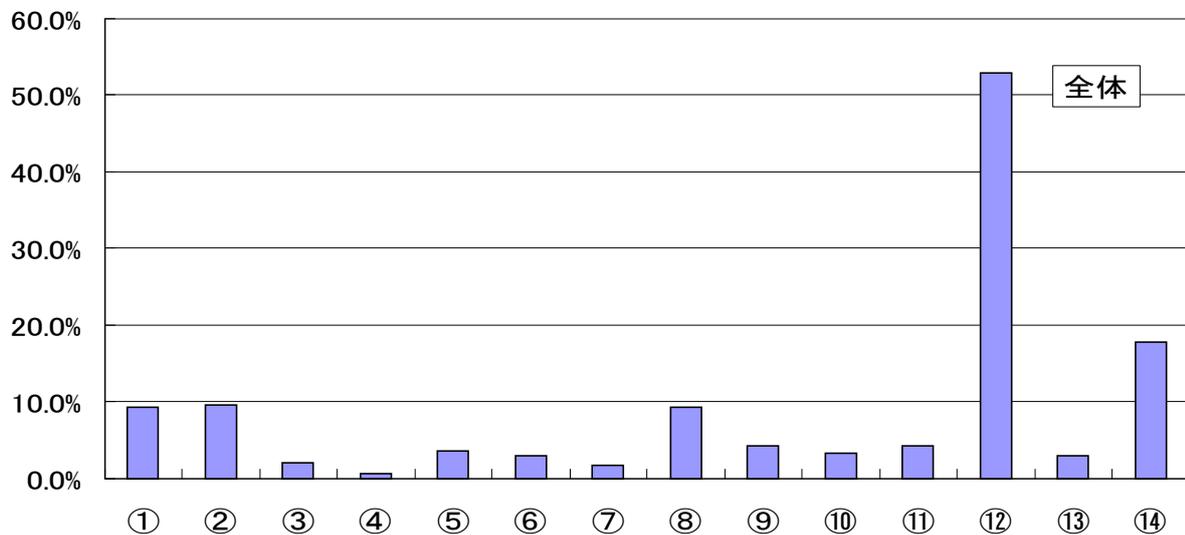
	① 誰にも相談する人がいなかったから	② どこ(だれ)に相談してよいかわからなかったから	③ 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	④ 相談しても無駄だと思ったから	⑤ 性的含みのある手紙、電話、メール等を受けた	⑥ 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっているとと思ったから	⑦ 他人を巻き込みたくなかったから	⑧ 自分にも悪いところがあると思ったから	⑨ 相談するほどのことではないと思ったから	⑩ その他	件数
全体	14.3%	14.3%	3.6%	28.6%	10.7%	28.6%	17.9%	39.3%	50.0%	7.1%	28
H26年調査	12.0%	8.0%	16.0%	28.0%	4.0%	28.0%	16.0%	20.0%	52.0%	4.0%	25
H22年調査	14.6%	2.4%	14.6%	7.3%	2.4%	24.4%	12.2%	26.8%	68.3%	2.4%	41
男	7.1%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	21.4%	0.0%	35.7%	42.9%	7.1%	14
女	21.4%	14.3%	7.1%	28.6%	21.4%	35.7%	35.7%	42.9%	57.1%	7.1%	14

Q25 あなたは、これまでにどのようなセクハラを受けたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「セクハラを受けたことがある」 29.4%

セクハラを受けたことがある方は、全体では、全回答者から「セクハラを受けたことがない」52.8%、「無回答」17.8%を除くと29.4%となっています。また、「年齢やからだのことで不愉快な意見で冗談を言われた」が9.6%、「性的な冗談、からかい質問をされた」、「さわる、抱きつくなどの肉体的接触をされた」が9.2%となっています。

男女別でみると、全体的に女性の割合が高くなっています。



	① 性的な冗談、からかい	② 年齢やからだのことで不愉快な意見で冗談を言われた	③ 性的な冗談、からかい	④ 写真や動画、下着の姿などを撮影された	⑤ 性的な内容のメールやLINEなどを受付けた	⑥ 食事や交際等を執拗に誘われた	⑦ 性的関係の誘いを受けた	⑧ さわる、抱きつくなどの肉体的接触をされた	⑨ エントランスなどで、お酌、デューエツトされた	⑩ 結婚予定や出産予定を聞かれた	⑪ 結婚すること、しにないことなどを話された	⑫ セクハラを受けたことがない	⑬ その他	⑭ 無回答	件数
全体	9.2%	9.6%	2.0%	0.7%	3.6%	3.0%	1.7%	9.2%	4.3%	3.3%	4.3%	52.8%	3.0%	17.8%	303
H26年調査	10.0%	8.7%	0.8%	0.3%	2.0%	2.6%	1.0%	7.2%	4.9%	3.1%	4.1%	57.0%	1.8%	18.4%	391
男	2.2%	5.9%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	4.4%	64.4%	2.2%	21.5%	135
女	14.9%	12.5%	2.4%	0.6%	6.5%	5.4%	3.0%	4.8%	7.1%	5.4%	4.2%	43.5%	3.6%	14.9%	168
10~20代	7.7%	11.5%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	11.5%	0.0%	7.7%	0.0%	73.1%	0.0%	7.7%	26
30代	14.9%	12.8%	0.0%	0.0%	8.5%	2.1%	2.1%	8.5%	4.3%	6.4%	8.5%	55.3%	0.0%	12.8%	47
40代	9.1%	13.6%	4.5%	1.5%	3.0%	6.1%	4.5%	10.6%	7.6%	4.5%	7.6%	48.5%	3.0%	18.2%	66
50代	11.5%	6.6%	0.0%	1.6%	3.3%	3.3%	0.0%	13.1%	3.3%	1.6%	4.9%	45.9%	6.6%	18.0%	61
60代	7.0%	10.5%	3.5%	0.0%	3.5%	1.8%	1.8%	5.3%	5.3%	1.8%	1.8%	52.6%	3.5%	17.5%	57
70代~	4.3%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	6.5%	2.2%	0.0%	0.0%	54.3%	2.2%	28.3%	46

7 地域活動などへの参加について

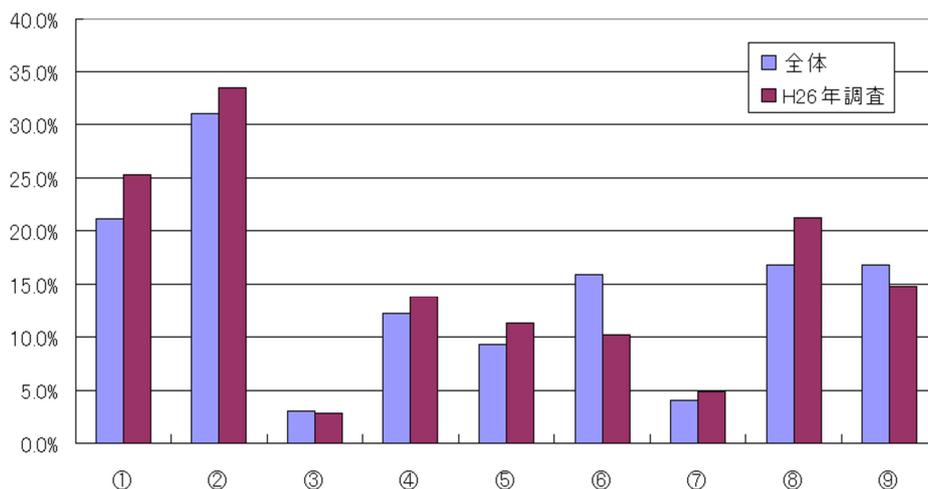
Q26 仕事と、家庭生活または地域活動について、現在のあなたの状況と、人の生き方としてあなたが望ましいと思うのは、どのような生き方でしょうか。
(それぞれの項目ごとに1つ〇、合計3つ)

地域活動への参加は 66.4%

地域活動に参加している方は、全体では、全回答者から「機会があれば参加したい」「参加したいと思わない」を除くと66.4%となっています。また、「地域自治区の活動」が31.0%、「行政区(自治会)活動」が21.1%、「PTA活動」12.2%となっています。

男女別では、男性は「地域自治区の活動」「行政区(自治会)活動」の割合が高く、女性は「地域自治区の活動」「PTA活動」の割合が高くなっています。

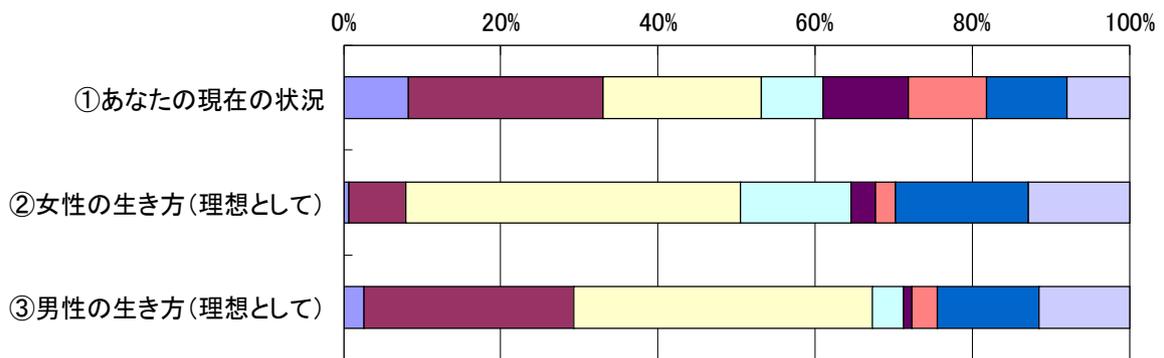
年代別では、ほぼ全ての年代で「地域自治区の活動」の割合が高くなっています。また、40代では「PTA活動」30.3%と高い割合になっています。



	①行政区(自治会)活動	②地域自治区の活動	③女性団体活動	④PTA活動	⑤子ども会・青少年活動	⑥ボランティア活動などの社会奉仕活動	⑦その他	⑧参加したいが機会があれば参加したい	⑨参加したいと思わない	件数
全体	21.1%	31.0%	3.0%	12.2%	9.2%	15.8%	4.0%	16.8%	16.8%	303
H26年調査	25.3%	33.5%	2.8%	13.8%	11.3%	10.2%	4.9%	21.2%	14.8%	391
男	34.8%	34.8%	0.0%	5.2%	7.4%	17.8%	5.2%	14.1%	17.0%	135
女	10.1%	28.0%	5.4%	17.9%	10.7%	14.3%	3.0%	19.0%	16.7%	168
10~20代	7.7%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	11.5%	3.8%	30.8%	30.8%	26
30代	12.8%	36.2%	4.3%	8.5%	12.8%	8.5%	6.4%	25.5%	19.1%	47
40代	12.1%	33.3%	1.5%	30.3%	16.7%	9.1%	4.5%	13.6%	22.7%	66
50代	29.5%	27.9%	0.0%	18.0%	9.8%	9.8%	1.6%	16.4%	11.5%	61
60代	31.6%	33.3%	5.3%	3.5%	3.5%	22.8%	5.3%	17.5%	15.8%	57
70代~	26.1%	34.8%	6.5%	0.0%	6.5%	34.8%	2.2%	4.3%	6.5%	46

Q27 仕事と、家庭生活または地域活動について、現在のあなたの状況と、人の生き方としてあなたが望ましいと思うのは、どのような生き方でしょうか。(それぞれの項目ごとに1つ〇、合計3つ)

現状では「仕事を優先している」 24.8%
 女性の生き方(理想)では「両立させる」 42.6%
 男性の生き方(理想)では「両立させる」 38.0%



- 家庭生活または地域活動より、仕事に専念している(専念する)
- 家庭生活または地域活動にも関わがあくまで、仕事を優先している(優先させる)
- 家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)
- 仕事にも携わるが、家庭生活または地域活動を優先させている(優先させる)
- 仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念している(専念する)
- その他
- 分からない
- 無回答

	仕事に専念している(専念する)	家庭生活または地域活動より、仕事に優先させる(優先させる)	家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)	仕事にも携わるが、家庭生活または地域活動を優先させている(優先させる)	仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念している(専念する)	その他	分からない	無回答	件数
①あなたの現在の状況	8.3%	24.8%	20.1%	7.9%	10.9%	9.9%	10.2%	7.9%	303
②女性の生き方(理想として)	0.7%	7.3%	42.6%	14.2%	3.0%	2.6%	16.8%	12.9%	303
③男性の生き方(理想として)	2.6%	26.7%	38.0%	4.0%	1.0%	3.3%	12.9%	11.6%	303

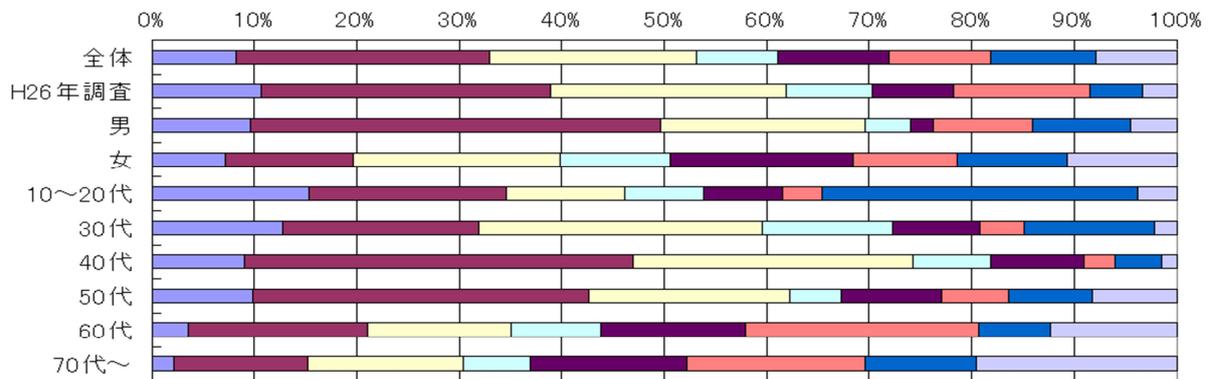
Q27 ①あなたの現在の状況

現在の状況は「仕事を優先している」24.8%
「両立させている」20.1%

全体では、「家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している(優先させる)」が24.8%で、「家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」が20.1%となっています。

男女別では、男性は「家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している(優先させる)」の割合が最も高く、女性は「家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」の割合が最も高くなっています。

年代別では、どの年代でも「家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している(優先させる)」の割合が高くなっています。また、30代と、70歳以上では「家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」の割合が高くなっています。



■	家庭生活または地域活動より、仕事に専念している(専念する)
■	家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している(優先させる)
■	家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)
■	仕事にも携わるが、家庭生活または地域活動を優先させている(優先させる)
■	仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念している(専念する)
■	その他
■	分からない
■	無回答

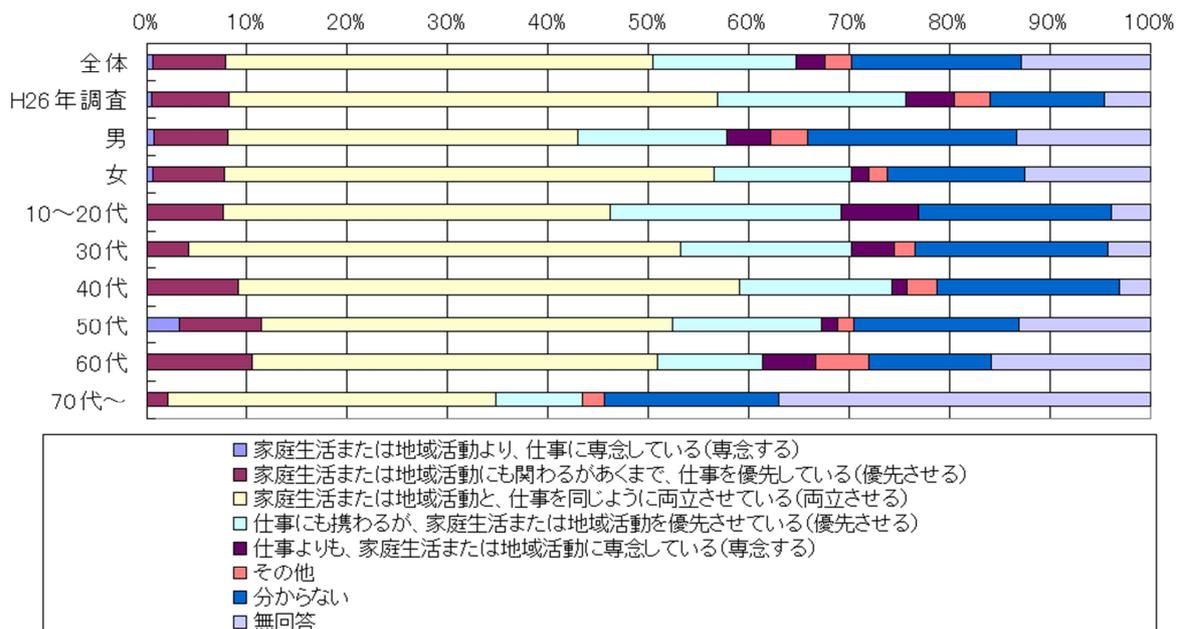
	(専念する)	優先する	両立させる	仕事にも携わるが、優先させる	(専念する)	その他	分からない	無回答	件数
全体	8.3%	24.8%	20.1%	7.9%	10.9%	9.9%	10.2%	7.9%	303
H26年調査	10.7%	28.1%	23.0%	8.4%	7.9%	13.3%	5.1%	3.3%	391
男	9.6%	40.0%	20.0%	4.4%	2.2%	9.6%	9.6%	4.4%	135
女	7.1%	12.5%	20.2%	10.7%	17.9%	10.1%	10.7%	10.7%	168
10~20代	15.4%	19.2%	11.5%	7.7%	7.7%	3.8%	30.8%	3.8%	26
30代	12.8%	19.1%	27.7%	12.8%	8.5%	4.3%	12.8%	2.1%	47
40代	9.1%	37.9%	27.3%	7.6%	9.1%	3.0%	4.5%	1.5%	66
50代	9.8%	32.8%	19.7%	4.9%	9.8%	6.6%	8.2%	8.2%	61
60代	3.5%	17.5%	14.0%	8.8%	14.0%	22.8%	7.0%	12.3%	57
70代~	2.2%	13.0%	15.2%	6.5%	15.2%	17.4%	10.9%	19.6%	46

Q27 ②女性の生き方(理想として)

女性の生き方(理想として)は「両立させている」42.6%

全体では、「家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」が42.6%、「仕事にも携わるが、家庭生活または地域活動を優先させている(優先させる)」が14.2%となっています。

男女別でも、年代別でも「家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」の割合が高くなっています。



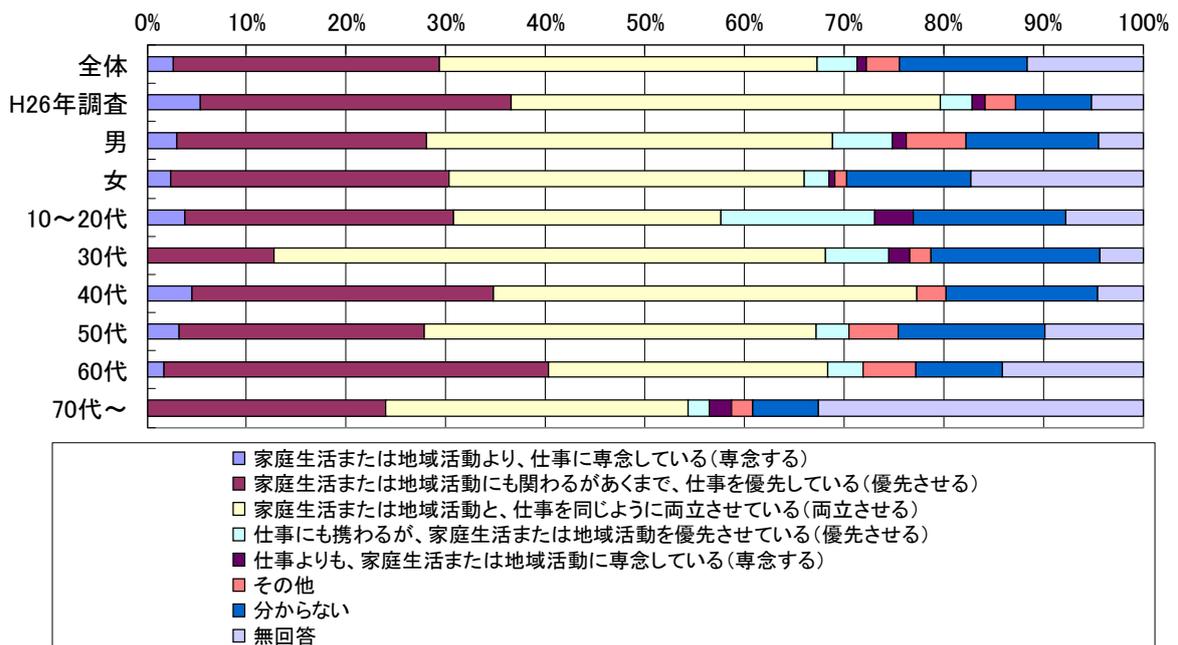
	(専念する) 家庭生活または地域活動より、仕事に専念している	(優先させる) 家庭生活または地域活動にも関わるが、あくまで、仕事を優先している	両立させる 家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている	優先させる 仕事にも携わるが、家庭生活または地域活動を優先させている	専念する 仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念している	その他	分からない	無回答	件数
全体	0.7%	7.3%	42.6%	14.2%	3.0%	2.6%	16.8%	12.9%	303
H26年調査	0.5%	7.7%	48.8%	18.7%	4.9%	3.6%	11.3%	4.6%	391
男	0.7%	7.4%	34.8%	14.8%	4.4%	3.7%	20.7%	13.3%	135
女	0.6%	7.1%	48.8%	13.7%	1.8%	1.8%	13.7%	12.5%	168
10~20代	0.0%	7.7%	38.5%	23.1%	7.7%	0.0%	19.2%	3.8%	26
30代	0.0%	4.3%	48.9%	17.0%	4.3%	2.1%	19.1%	4.3%	47
40代	0.0%	9.1%	50.0%	15.2%	1.5%	3.0%	18.2%	3.0%	66
50代	3.3%	8.2%	41.0%	14.8%	1.6%	1.6%	16.4%	13.1%	61
60代	0.0%	10.5%	40.4%	10.5%	5.3%	5.3%	12.3%	15.8%	57
70代~	0.0%	2.2%	32.6%	8.7%	0.0%	2.2%	17.4%	37.0%	46

Q27 ③男性の生き方(理想として)

男性の生き方(理想として)は「両立させている」38.0%

全体では、家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」が38.0%、「家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している(優先させる)」が26.7%となっています。

男女別、年代別でも「家庭生活または地域活動と、仕事を同じように両立させている(両立させる)」の割合が高くなっています。また、60代のみ「家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している(優先させる)」の割合が高くなっています。



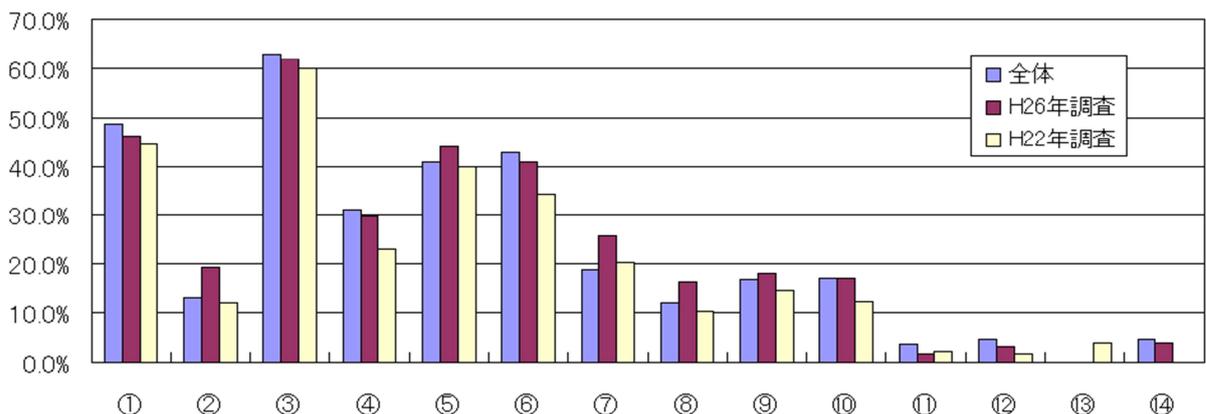
	(専念する) 家庭生活または地域活動より、仕事に専念している	を優先する 家庭生活または地域活動にも関わるがあくまで、仕事を優先している	家庭と仕事を 同じように両立させている	仕事にも携わるが、 家庭生活または地域活動を優先させている	(専念する) 仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念している	その他	分からない	無回答	件数
全体	2.6%	26.7%	38.0%	4.0%	1.0%	3.3%	12.9%	11.6%	303
H26年調査	5.4%	31.2%	43.2%	3.1%	1.3%	3.1%	7.7%	5.1%	391
男	3.0%	25.2%	40.7%	5.9%	1.5%	5.9%	13.3%	4.4%	135
女	2.4%	28.0%	35.7%	2.4%	0.6%	1.2%	12.5%	17.3%	168
10~20代	3.8%	26.9%	26.9%	15.4%	3.8%	0.0%	15.4%	7.7%	26
30代	0.0%	12.8%	55.3%	6.4%	2.1%	2.1%	17.0%	4.3%	47
40代	4.5%	30.3%	42.4%	0.0%	0.0%	3.0%	15.2%	4.5%	66
50代	3.3%	24.6%	39.3%	3.3%	0.0%	4.9%	14.8%	9.8%	61
60代	1.8%	38.6%	28.1%	3.5%	0.0%	5.3%	8.8%	14.0%	57
70代~	0.0%	23.9%	30.4%	2.2%	2.2%	2.2%	6.5%	32.6%	46

Q28 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」 が必要 63.0%

全体では、「夫婦や家族間でコミュニケーションをよくはかること」63.0%、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」48.8%となっています。前回調査(H26年)と比較すると、「夫婦や家族間でコミュニケーションをよくはかること」の割合は1.1ポイント増加し、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」の割合は2.5ポイント増加しています。

男女別でも、「夫婦や家族間でコミュニケーションをよくはかること」が最も高くなっています。他に女性では、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」「男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと」も高い割合となっています。



	① 男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	② 女性が家事などの参加を拒否すること	③ ショーンを家族間でのコミュニケーション	④ 専任者や周囲の当事者が、夫婦の役割を尊重すること	⑤ その社会の中で、地域活動による家事、子育ての価値を高めること	⑥ 労働時間短縮や外時間制を普及させること	⑦ 男性が家事、子育て、介護や地域活動に関心が高くなること	⑧ 国や地方自治体などの研修等による男性の家事、子育てのスキル向上	⑨ 男性が子育てや介護、地域活動に参加すること	⑩ 家庭や地域活動、男性の仕事の両立など	⑪ その他	⑫ 特に必要なことはない	⑬ わからない	⑭ 無回答	件数
全体	48.8%	13.2%	63.0%	31.0%	40.9%	42.9%	18.8%	11.9%	16.8%	17.2%	3.6%	4.6%	0.0%	4.6%	303
H26年調査	46.3%	19.4%	61.9%	29.9%	44.0%	40.9%	25.8%	16.4%	18.2%	17.1%	1.8%	3.1%	0.0%	3.8%	391
H22年調査	44.6%	11.9%	60.1%	22.9%	39.9%	34.4%	20.4%	10.4%	14.6%	12.3%	2.1%	1.7%	3.8%	0.0%	471
男	45.2%	14.1%	57.0%	29.6%	34.8%	43.0%	16.3%	10.4%	13.3%	14.8%	2.2%	7.4%	0.0%	2.2%	135
女	51.8%	12.5%	67.9%	32.1%	45.8%	42.9%	51.5%	13.1%	19.6%	19.0%	4.8%	2.4%	0.0%	6.5%	168

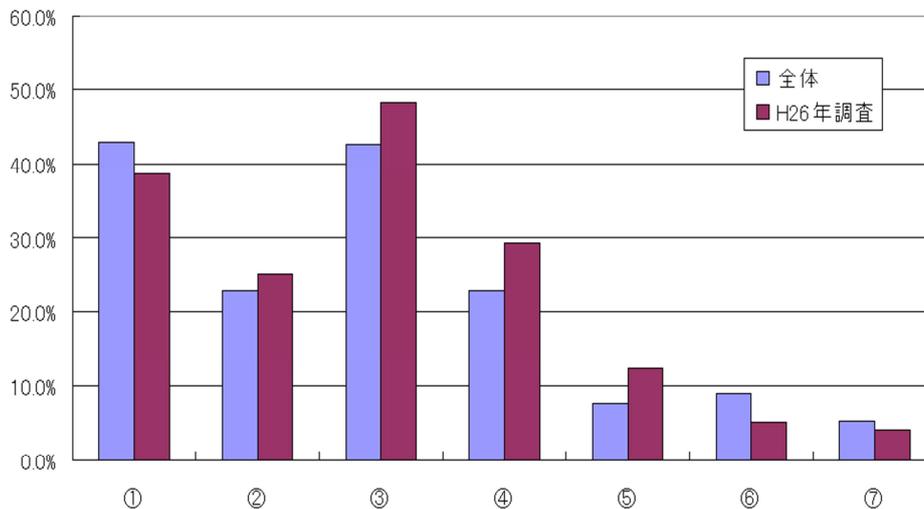
Q29 新都市の政策・方針を決定する審議会などにおける女性委員の登用状況は、25.09%と低いですが、それは、どのような理由からだと思えますか。(〇は2つまで)

「女性の社会進出を支える条件整備が不十分だから」42.6%

全体では、「女性の社会進出を支える条件整備が不十分だから」42.6%、「女性自身が社会進出に消極的だから」42.9%となっています。

男女別では、男性は「女性の社会進出を支える条件整備が不十分だから」の割合が高く、女性は「女性自身が社会進出に消極的だから」の割合が高くなっています。

年代別では、どの年代も「女性の社会進出を支える条件整備が不十分だから」が高い割合になっています。50代、60代では「女性自身が社会進出に消極的だから」の割合が最も高くなっています。



	① 女性自身が社会進出に消極的だから	② 女性の社会進出をよめる条件整備が不十分だから	③ 女性の社会進出を支える条件整備が不十分だから	④ 家庭があるため女性社会進出できない	⑤ 女性の指導力が男性と差があるから	⑥ その他	⑦ 無回答	件数
全体	42.9%	22.8%	42.6%	22.8%	7.6%	8.9%	5.3%	303
H26年調査	38.6%	25.1%	48.3%	29.4%	12.3%	5.1%	4.1%	391
男	39.3%	19.3%	50.4%	23.0%	5.9%	11.1%	3.0%	135
女	45.8%	25.6%	36.3%	22.6%	8.9%	7.1%	7.1%	168
10~20代	34.6%	26.9%	38.5%	23.1%	3.8%	7.7%	3.8%	26
30代	31.9%	29.8%	51.1%	31.9%	6.4%	6.4%	0.0%	47
40代	36.4%	28.8%	36.4%	19.7%	4.5%	15.2%	3.0%	66
50代	47.5%	19.7%	39.3%	19.7%	4.9%	8.2%	6.6%	61
60代	61.4%	19.3%	45.6%	15.8%	12.3%	3.5%	8.8%	57
70代~	39.1%	13.0%	45.7%	30.4%	13.0%	10.9%	8.7%	46

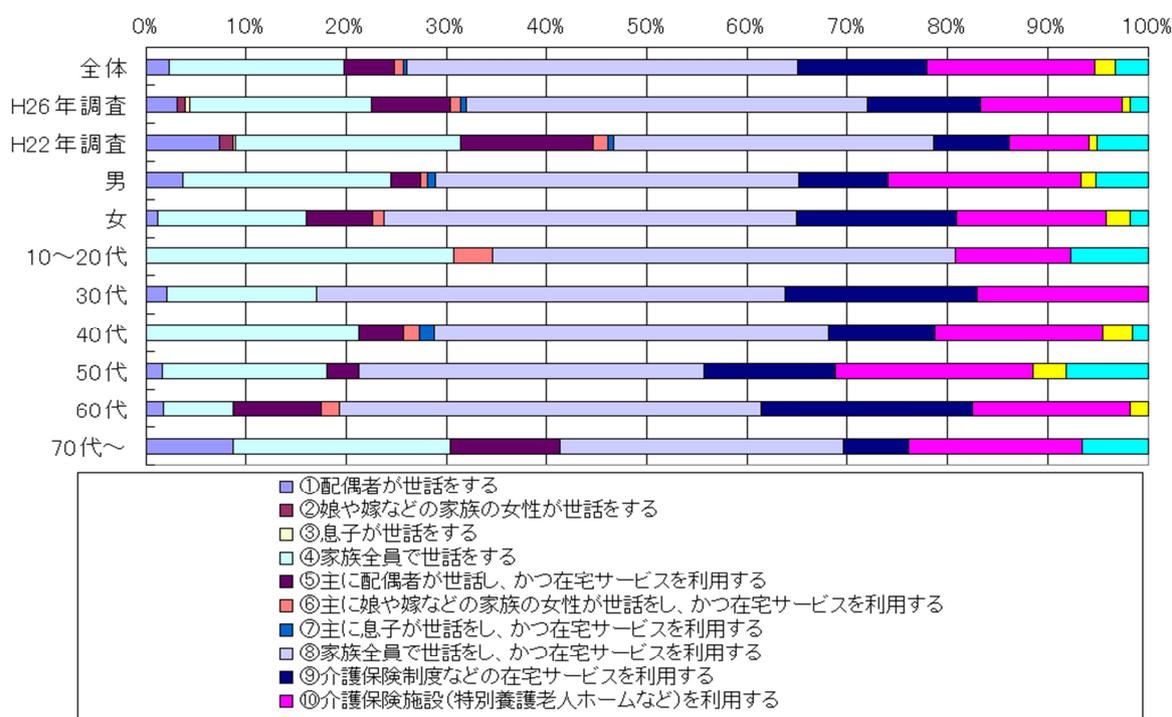
8 介護について

Q30 あなたは、要介護者などの身の回りの世話は、どのような形をとるのが最も望ましいと思いますか。（1つに○）

「家族全員で世話をし、かつ在宅サービスを利用」 38.9%

全体では、「家族全員で世話をし、かつ在宅サービスを利用する」が38.9%で高い割合になっています。

男女別、年代別でも「家族全員で世話をし、かつ在宅サービスを利用する」が最も高い割合になっています。また、10～20代では、「家族全員で世話をし、かつ在宅サービスを利用する」が30%を超えています。



	① 配偶者が世話をする	② 娘や嫁などの家族の女性が世話をする	③ 息子が世話をする	④ 家族全員で世話をする	⑤ 主に配偶者が世話し、かつ在宅サービスを利用する	⑥ 主に娘や嫁などの家族の女性が世話し、かつ在宅サービスを利用する	⑦ 主に息子が世話し、かつ在宅サービスを利用する	⑧ 家族全員で世話をし、かつ在宅サービスを利用する	⑨ 介護保険制度などの在宅サービスを利用する	⑩ 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)を利用する	⑪ その他	⑫ 無回答	件数
全体	2.3%	0.0%	0.0%	17.5%	5.0%	1.0%	0.3%	38.9%	12.9%	16.8%	2.0%	3.3%	303
H26年調査	3.1%	0.8%	0.5%	18.2%	7.9%	1.0%	0.5%	40.2%	11.3%	14.1%	0.8%	1.8%	391
H22年調査	7.4%	1.3%	0.2%	22.5%	13.2%	1.5%	0.6%	31.8%	7.6%	7.9%	0.8%	5.1%	471
男	3.7%	0.0%	0.0%	20.7%	3.0%	0.7%	0.7%	36.3%	8.9%	19.3%	1.5%	5.2%	135
女	1.2%	0.0%	0.0%	14.9%	6.5%	1.2%	0.0%	41.1%	16.1%	14.9%	2.4%	1.8%	168
10～20代	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	0.0%	3.8%	0.0%	46.2%	0.0%	11.5%	0.0%	7.7%	26
30代	2.1%	0.0%	0.0%	14.9%	0.0%	0.0%	0.0%	46.8%	19.1%	17.0%	0.0%	0.0%	47
40代	0.0%	0.0%	0.0%	21.2%	4.5%	1.5%	1.5%	39.4%	10.6%	16.7%	3.0%	1.5%	66
50代	1.6%	0.0%	0.0%	16.4%	3.3%	0.0%	0.0%	34.4%	13.1%	19.7%	3.3%	8.2%	61
60代	1.8%	0.0%	0.0%	7.0%	8.8%	1.8%	0.0%	42.1%	21.1%	15.8%	1.8%	0.0%	57
70代～	8.7%	0.0%	0.0%	21.7%	10.9%	0.0%	0.0%	28.3%	6.5%	17.4%	0.0%	6.5%	46

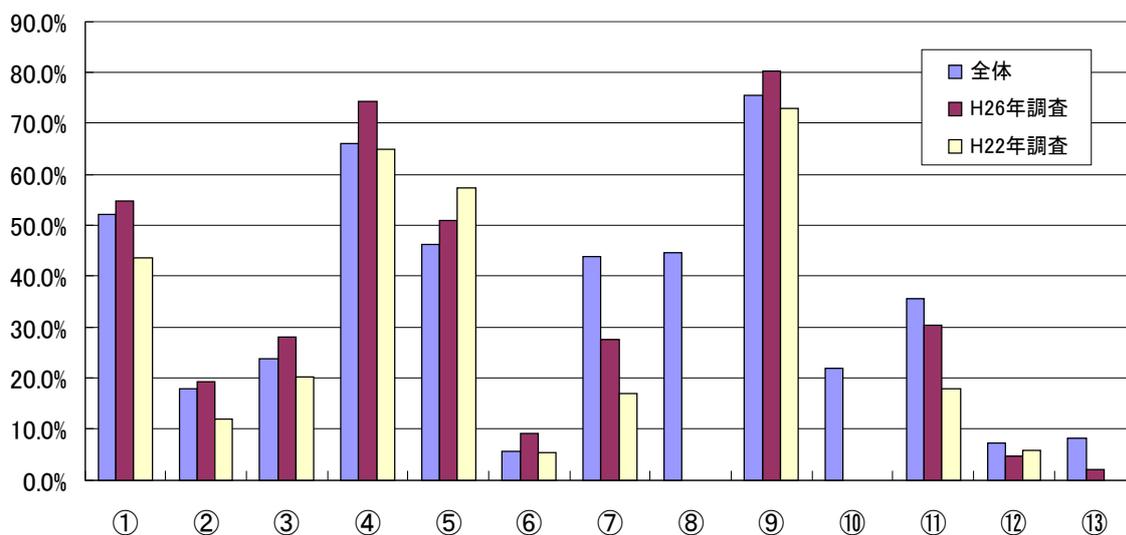
9 男女共同参画社会に関する意識について

Q31 これらの言葉のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものをあげてください。
(あてはまるものすべてに○)

「男女共同参画社会」の知名度は 52.1%

全体では、「DV(配偶者からの暴力)」75.6%、「男女雇用機会均等法」66.0%、「男女共同参画社会」52.1%と高い割合になっています。

前回調査(H26年)と比較すると「DV(配偶者からの暴力)」4.7ポイント減少し、「男女雇用機会均等法」8.4ポイント減少し、「男女共同参画社会」2.6ポイント減少と、ほとんどの項目が減少していますが、「ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)」は16.3ポイント増加し43.9%、「LGBT(性の在り方が典型的な男女間とは異なる人々の総称)」44.6%と高い割合になっています。

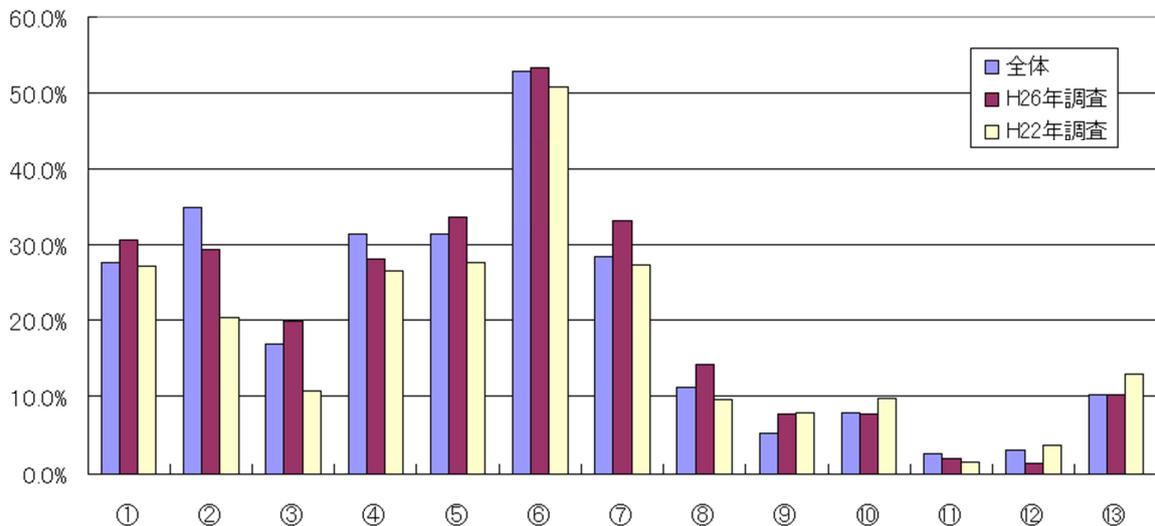


	① 男女共同参画社会	② 女子差別撤廃条約	③ 男女共同参画基本法	④ 男女雇用機会均等法	⑤ 育児・介護休業法	⑥ ポジティブアクション(積極的改善措置)	⑦ ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)	⑧ LGBT(性の在り方が典型的な男女間とは異なる人々の総称)	⑨ DV(配偶者等からの暴力)	⑩ デートからのDV(交際の相手からの暴力)	⑪ ワークライフバランス(仕事と生活の調和)	⑫ 見たり聞いたりしたものでない	⑬ 無回答	件数
全体	52.1%	17.8%	23.8%	66.0%	46.2%	5.6%	43.9%	44.6%	75.6%	21.8%	35.6%	7.3%	8.3%	303
H26年調査	54.7%	19.2%	28.1%	74.4%	50.9%	9.0%	27.6%	—	80.3%	—	30.4%	4.6%	2.0%	391
H22年調査	43.5%	11.9%	20.2%	64.8%	57.3%	5.3%	17.0%	—	72.8%	—	17.8%	5.7%	0.0%	471
男	56.3%	23.7%	30.4%	65.2%	42.2%	5.9%	39.3%	41.5%	74.8%	20.0%	39.3%	10.4%	5.2%	135
女	48.8%	13.1%	18.5%	66.7%	49.4%	5.4%	47.6%	47.0%	76.2%	23.2%	32.7%	4.8%	10.7%	168

Q32 「男女共同参画社会」を形成していくため、今後、行政はどのようなことに力をいれていくべきだと思いますか。(あてはまるすべてに○)

行政が力を入れていくべきことは、「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」 52.8%

意見にばらつきがみられます。その中でも「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」が最も高くなっています。「法律や制度の面で見直しを行う」「女性を政策決定の場に積極的に登用する」「職場における男女の均等な取り扱いについて周知徹底を行う」「女性の就労の機会を増やしたり、従来女性の就労が少なくなった分野などへ女性の進出を促進するため職業訓練を充実する」「学校教育や社会教育の生涯教育の場で男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する」が30%前後と高い割合になっています。



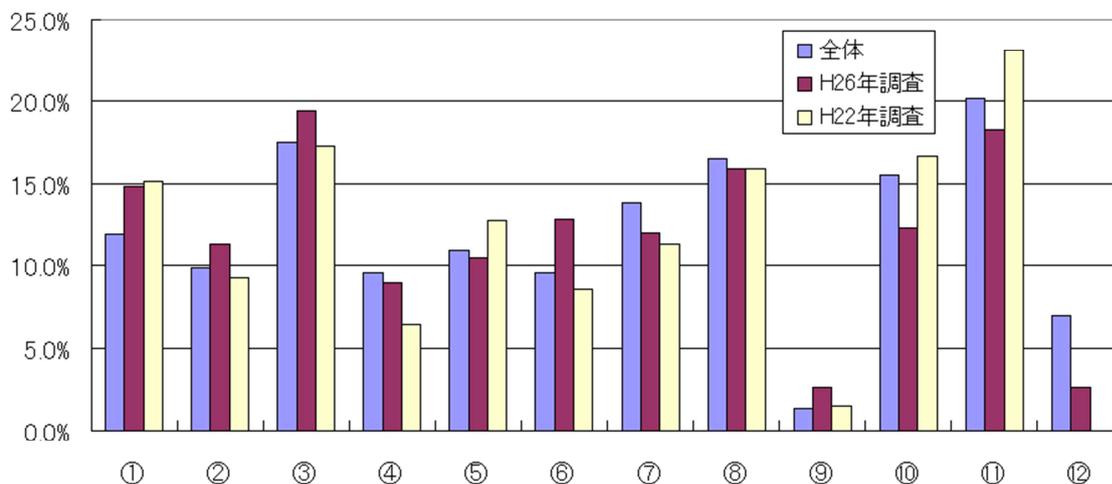
	① 法律や制度の面で見直しを行う	② 女性を政策決定の場に積極的に登用する	③ 各種団体の女性のリーダーを養成する	④ 職場における男女の均等な取り扱いについて周知徹底を行う	⑤ 従来女性の就労が少なかった分野、教育や職業訓練を充実するため職業訓練を充実する	⑥ 保育の施設や介護サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する	⑦ 学校教育や社会教育等の生涯教育の場で男女の平等と相互の理解や協力を充実する	⑧ 女性の生き方に関する情報提供や交流の場を充実する	⑨ 各国の女性との交流や情報提供など	⑩ 広報紙やパンフレットなどで、男女の平等と相互の理解や協力について、PRする	⑪ その他	⑫ 特にない	⑬ わからない	件数
全体	27.7%	35.0%	16.8%	31.4%	31.4%	52.8%	28.4%	11.2%	5.3%	7.9%	2.6%	3.0%	10.2%	303
H26年調査	30.7%	29.4%	19.9%	28.1%	33.8%	53.2%	33.2%	14.3%	7.7%	7.7%	2.0%	1.3%	10.2%	391
H22年調査	27.2%	20.4%	10.8%	26.5%	27.6%	50.7%	27.4%	9.6%	7.9%	9.8%	1.5%	3.6%	13.0%	471
男	33.3%	38.5%	21.5%	36.3%	31.9%	45.9%	28.9%	8.9%	4.4%	7.4%	1.5%	3.7%	10.4%	135
女	23.2%	32.1%	13.1%	27.4%	31.0%	58.3%	28.0%	13.1%	6.0%	8.3%	3.6%	2.4%	10.1%	168

Q33 「男女共同参画社会」を形成していくため、今後、あなた自身としてはどのようなことに力をいれていきたいと思っていますか。(あてはまるすべてに○)

私たちが力を入れていきたいことは、『「男女共同参画」をまず自分の職場、学校、家庭の中で実践してみる』 17.5%

全体では、『「男女共同参画」をまず自分の職場、学校、家庭の中で実践してみる』と回答した割合が高く、次いで「行政に任せる」、「職場、学校、家庭において『男女共同参画』を呼びかけ、均等な取り扱いについての賛同を得る」となっています。

男女別では、男性が「行政に任せる」の割合が最も高く、女性は『「男女共同参画」をまず自分の職場、学校、家庭の中で実践してみる』と回答した割合が最も高くなっています。



	① 家族及び身近な人たちと、「男女共同参画社会」について話し合う	② 「男女共同参画社会」に関するセミナーなどに積極的に参加する	③ 「男女共同参画」をまず自分の職場、学校、家庭の中で実践してみる	④ ネットワーク作りを拡大するための地域活動として行う	⑤ 地域の中で常に話題として挙げる	⑥ 地域の中で「男女共同参画」を実践してみる	⑦ 職場、学校、家庭において「男女共同参画」を呼びかけ、均等な取扱いについての賛同を得る	⑧ 行政に任せる	⑨ その他	⑩ 特にない	⑪ わからない	⑫ 無回答	件数
全体	11.9%	9.9%	17.5%	9.6%	10.9%	9.6%	13.9%	16.5%	1.3%	15.5%	20.1%	6.9%	303
H26年調査	14.8%	11.3%	19.4%	9.0%	10.5%	12.8%	12.0%	15.9%	2.6%	12.3%	18.2%	2.6%	391
H22年調査	15.1%	9.3%	17.2%	6.4%	12.7%	8.5%	11.3%	15.9%	1.5%	16.6%	23.1%	0.0%	471
男	11.9%	10.4%	18.5%	13.3%	12.6%	10.4%	11.1%	20.0%	2.2%	16.3%	17.0%	8.1%	135
女	11.9%	9.5%	17.3%	6.5%	9.5%	8.9%	16.1%	13.7%	0.6%	14.9%	22.6%	6.0%	168

10 自由意見

寄せられた多くの意見の中から、本調査に直接関係ないものや要望、重複意見を除き、一部を紹介します。

60代女性

新都市に移り住んで日が浅いが、地域活動等においても「戸」→「戸主」⇒「男」の概念がとても強い地域だと感じる。家庭内での実権を握っている（運営している）のは実際は女性であることが多いのに意識が変わらないのは残念だと思うことが多い。女性のリーダーを増やすのも大切だが、そのリーダーを盛り上げる男性サポーターのアシストなしには、却ってうまくいかないことも多いのではないかと思う。

70歳以上女性

昔は参加することさえ許されなかった祭礼も今では女性が参加しないと成り立たなくなっている。男性はこのような事実を受け止めて職場、地域活動等、もっと女性を受け入れるべき。

70歳以上女性

男女ともに自分自身が自己研鑽に励み勉学することが大切だと思う。

20代女性

なかなか出産について理解がないと思う。仕事に復帰しても、小さい子供はよく熱をだしてこども園に行けず休んだり、早退する事になっても実際言いにくかったり、嫌な顔をされたり。

50代女性

政治のことについて女性はなかなかわかりずらく、入りにくいので、社会全体でもっと参加しやすく興味をもたせるようにしてほしいが、忙しきで、日々を送っているのもむずかしいのかも…

30代女性

男のように働ける女（稼ぎ）女のように家事・育児できる男はほとんど無理だと思う（でもそれができる人を認める目は必要）同等であるが異質な存在お互いのでこぼこを認めておきなえるといいと思う。

女の人も働きたいし、働く女性になることへのプレッシャーもある（なるべきであるという圧）

“両立してこそ輝く女性”の風潮。

専業主婦はダメという意識。

現実には家事・育児優先にせざるを得ない。

稼ぎは欲しいが両立はムリ（雇う側も両立させようとは思っていない）
産め、育てよ、働けよ…介護もせよ、女は何役も求められている。

30代女性

新城市ではどのような活動をしているのか興味がある人しか意識して見ないので知らないと思う。どのような事をしているのかを、力をいれて行っていくのであれば、周知する機会を増やす事がまず大事だと思います。

40代女性

セクハラの問題はあったが、パワハラ、モラハラは関係ないのか？仕事をしているとそちらの方が強く感じるが？それで身を引く転職に至ったこともある。政令指定都市からの転入した者として強く感じることは男尊女卑が強い市である事を感じる。仕事も結局は工場のブルーカラーしかなく子育て出来なければ会社組織もすぐにパートをすすめてくる。考えが古くて労基にも問題ある否かな市と日々感じる。議員は相変わらず保育料が安いから子育てしやすい市と言っている。笑われている事に気付いていない。市民（男の50代～年寄り）もそう言う。問題ではないのか？

60代男性

少子高齢化は亡国まっしぐら。若者に家庭を持つ余裕なし。二人で働いて精一杯の賃金。子育ての間は安心して家庭に専念できる社会が必要。男女平等は必ずしも同じ事をするとは限らない。持場持場もある。広い視野で考えて欲しい。

70歳以上女性

介護の新聞、ほのか等で読むが、自分に置き替える事はむずかしく、自分達に発生して「初めて向き合う」が本音。男女共同…が自分達高齢者にどの様にかかわるのか想像つきませんが、移住23年で感じるのはこの地方のすごい男性社会です。代々受けついでマナーなのか、女性は表だっては従順で陰でしっかり社会をつくって暮らす。こんな風に思えて…。すこし慣れましたが、今自分達に出来る用意をし、暮らす日々に男性社会がどう作用するのか??です。

30代女性

女性だから結婚したからって家にいたくない。外に出て社会とつながっている方が好き。新城は同居に近い家庭の方が多いが、もっと外に出ていってもいいみたいな意識を変えたいけど、むずかしそう。高齢者（ここが変わらなきゃ、かわれない。）も、もっと外に出られる機会があるといい。アンケートのとりまとめおつかれさまです。

70歳以上男性

1 男女共有の趣味を持つこと。（カラオケ等）その他 2 家の中に閉じこもらず、出来る限り外出することがいいと思う。

70歳以上女性

おばあさんの意見

- ・子供のころから男の子女の子の区別なく育てる。
- ・幼児など時間外保育を充実して親が安心して働けるよう。

40代女性

新城市は基本が男性中心の町なので、話にならない。基本を変えるのは難しいでしょう。プライドが高い、上の方が多いため、下の女性が育つわけがないです。

60代女性

家事、仕事等に忙しくて、特に思いつきません。

40代男性

年寄の考えを変えないと進まない

40代男性

新城はゆるい。でもそれが良いと思う人が多く、近所付き合いが大変です。個人の家庭干渉しすぎ。行政がやってくれれば何も近所付き合いは必要ない。毎月はんり！

70歳以上女性

新城市では名目上の会議ばかり多すぎる。もっと教育面での充実を計り、子育て、生徒等の育成に力を注ぐべきと思います。そこから男女共同参画社会がつくられていくと思います。表面上の取り組みでなく、教育費学校施設の充実に力を入れて下さい。

60代男性

女性が消極的すぎる。「でしゃばり」ではなく自分の周囲に納得してもらいつつ行動を起こす意気込みが必要。カゲでグチなどグチャグチャ言っても始まらない。男性の理解を得ながらどんどん進出すべき。女性は他人に頼り過ぎる気概が強すぎる。自分で切り開いて行く気概がない。

40代男性

全てにおいて男女比を1：1にする事が男女共同参画ではない。現状は無理に平等にしようとしてひずんでいるように思う。

40代女性

私個人の考えですが、子どもが小さい時や介護がある時は、誰かが家にいたほうがよい。男女はどちらでもよい。収入の少ない方がどうしても仕事をやめざる（休む）をえないので、必然的に女が子育てをするようになる。『収入格差』でこのようなことになってしまうと思う。

どの会社も希望者は子どもが3歳の4月までは育休がとれて、小学生の間は短時間勤務ができて、以降は正社員に戻れる。そういう世の中だったらよかったなあ。

40代女性

女性は母親になればできる限り子育てを自分でやりたいと願うと思う。子育てしながら働ける労働環境をより柔軟にすべき。現実には時短をとったり休みをとることに恐縮する母親が多いと思う。何の気がねもなく子育ての状況に応じて働ける環境を整えるべき。

60代女性

「男女共同参画社会」という言葉や文面だけで実感する機会がない。

50代女性

古い考えを持った高齢者の特に男性の方々が地域を治めていては、いつまでたっても新城は変わっていきません。世代交替、一番必要なのはコレだと思います。

30代男性

男女共同参画社会づくりに向けて市民にアンケートを取り、意見を聞くの事は、大切だが、市議会議員はじめ、市長、職員の方は、町づくりのプロなのだから、そのような方々がどのような考え、方針を持っているのかまず聞きたいというのがホンネである。

70歳以上男性

地域で井戸端カフェと称し、毎月1回50人位が集まりコーヒーを飲む会に参加をしていますが、今はお年寄りが多いのですが若い人も参加すると良いと思います。又他の地域のこういった会の人達との交流、さらには市全体でこういったことができれば良いと思います。

40代女性

「女の人は一歩下がって男の人についていく…」というような考えがあたり前の親に育てられた私が、やはり男女平等、男女共同参画といわれても、やっぱり男の人が優位で優先という思いが強いですし、そうしなければならないと思ってしまいます。そう思うと小さい頃からの教育、男女平等という意識づけがとても大切だと思います。

50代女性

- ・今までで一番難しいアンケートでした。
- ・ここ田舎に住んでいてもこの10年くらい「結婚したくない」「子供は1人か別にいい」と言う人に何とも思わなくなりました。男子も女子も自由なんだなあ、と思います。
- ・新城市のこの地区の活動の特にお祭りについてはお祭り青年が主催してくれています。全員男性ですが夜遅くまで準備してくれて本当に有り難いです。そこはこれからも男性が仕切ってくれてもいいと思ってます。地域活動においては無関心が一番怖いです。

50代女性

・障害者に対して、「手助けしなくちゃ」と思うことは差別、「手助けしたい」と思うことは区別。とよく云われますが…。

・男性だから…女性だから…という考えの方、まだおられると思いますが…。男女の区別と差別、平等と公平…改めてその違いを考え職場、家庭、地域において、それぞれ問題意識の向上を図ることが大事かと思います。

70歳以上男性

男性女性それぞれに適した役割があると思うので、男女共同参画社会が本当に必要なのかとの疑問もあります。男性であっても女性と同等の考えをもち、互いに尊重し合える人もいると思うし、女性であっても男性のことを尊重できない人もいると思うので。今後の新城市の発展に期待します。

40代女性

私の職場では男女間の差別を感じません。管理職が1人1人の職員の人権を尊重してくれるからです。(言葉がけも気をつけてもらっています)社会全体が男だから女だからと差別的に考えるのではなく、良いところを尊重し合い個人として認め合うことが大切ではないかなと思います。

40代男性

(先生の中学校)時間外、休日と出勤で結婚はできない現実を解ってますか?9時すぎ終わり、前は10時11時があたり前。今やっと9時頃帰れるとこの時間から食事など結婚生活は出来ない。休日も部活でつぶされ、休みがあれば一日寝ている。こんな生活はだめ。ゆとりある生活を先生方にしてあげて下さい。

40代女性

結婚、子育て(夫)を通った女性が一番強いと思うので、その様な女性をもっともっと出れる事・場は何か考える。母は強し、力や武力ではない。世の中戦争を仕掛けるのは男性ばかりだ。すぐに武器を使う。そして回りが被害を負う。女性よりも力があるので強いと思っている男性、家庭ではどうですか?力が弱い母が一番強くありませんか?なのにとっても賢いので夫を立ててますね。今までは…